はじめに

このたびは、「V601N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●V601Nをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

●本書はV601Nのボーダフォンライブ！に関する説明を記載しております。

●本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

●本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P20-16）までご連絡ください。

●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V601Nは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V601Nは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。

・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。

・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P20-16）までご連絡ください。

・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目　次

15 Java™設定

ステーション

16 お使いになる前に

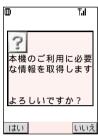
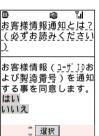
17 ステーション

ボーダフォンライブ！

ネットワーク自動調整を行う

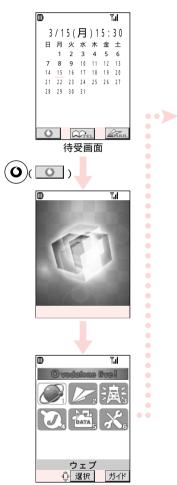
ボーダフォンライブ！サービスセンター（以降、サービスセンターと表記します）に接続して「ネットワーク自動調整」を行います。「ネットワーク自動調整」を行うことにより、ネットワーク情報の取得やユーザID（電話番号とは異なるお客様を特定するための専用承認番号）の通知がボーダフォンライブ！をご利用になるたびに自動的に行われ、インターネット上のコンテンツを取得できるなどの機能を利用することが可能になります。メニューからネットワーク自動調整を行うこともできます(☞P1-6)。

1 **ネットワーク自動調整の画面が表示される**

2 **◯（はい）を押す**

サービスセンターとの通信が始まり、お客様情報通知の画面が表示されます。

3 **◯で「はい」を選択し、◯（選択）を押す**

サービスセンターとの通信が始まり、ネットワーク自動調整の完了をお知らせします。

上記操作を完了せずにネットワーク自動調整が必要な機能を使おうとすると、ボーダフォンライブ！のご利用が一部制限されます。

ボーダフォンライブ！のメニュー画面

ボーダフォンライブ！のメニュー画面を表示させる方法は次のとおりです。
各メニューを選択するには、でメニューを選択し、（選択）を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号のダイヤルボタンを押す方法があります。

メニュー	ボタン	参照
ウェブ	（1）	P9-4
メール	（2）	P2-4
ステーション	（3）	P16-6
Java™	（4）	P13-4
データフォルダ	（5）	『基本操作編』
ネットワーク設定	（6）	P1-5

補足 選択した機能によってはを押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、ソフトキーを押して戻すことができます。

ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする

メール／ウェブ／ Java™ ／ステーションの各機能を使えないように設定できます。

例：メールを使えないようにする場合

1 待受画面で◎（[◎]）を押してアニメーション画面が表示されている間（約 1 秒間）に◎を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

3 ◎で[メール]を選択し、◎（[OFF]）を押す

メールが「OFF」に設定されます。

- メールを使えるようにするときは◎（[ON]）を押します。
- 他の機能を設定する場合は、[ウェブ]（ウェブ）／[ステーション]（ステーション）／[Java]（Java™）のいずれかを選択します。
- 一時停止中のJava™アプリやJava™待受設定中、Java™タイマー起動が設定されたJava™アプリがあるときに、[Java]（Java™）をOFFに設定することはできません。

4 ◎（[決定]）を押す

設定の変更をお知らせします。

「OFF」に設定した機能のアイコンは、ボーダフォンライブ！メニュー画面で表示されません。

ネットワーク設定を行う

ネットワーク設定では、次の機能を設定できます。

ネットワーク設定の各機能	内　容	参照ページ
割込み着信設定	ネットワーク接続中（メッセージ送受信中、ウェブにアクセス中、ボーダフォンライブ！の情報を確認しているときなど）に電話がかかってきたときの動作を設定する	1-5
ネットワーク自動調整	ネットワークに接続するための各種情報をサーバーから取得する	1-6

割込み着信設定を行う

メッセージ送受信中や、ウェブにアクセス中、ボーダフォンライブ！の情報を確認しているときなどに電話がかかってきた場合、ネットワーク接続を中止して電話に出るか、着信を拒否してネットワーク接続を継続するかを設定できます。
お買い上げ時は、「着信時選択」に設定されています。

1 「割込み着信設定」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ネットワーク設定）を選択し、（選択）を押す
③ で（割込み着信設定）を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

2 （変更）を押す

3 **で割込み着信方法を選択し、(決定) を押す**

設定の完了をお知らせします。
「割込み着信拒否」に設定すると、常に着信を拒否し着信履歴（☞『基本操作編』）に記録します。

着信時に着信するかどうか選択する場合は、「着信時選択」を選択し、(決定)を押します。

「着信時選択」に設定しているときに電話がかかってきた場合、を押すと電話に出られます。(拒否) を押すと着信を拒否できます。また、応答保留、簡易留守録応答、着信留守電転送の各操作はできません。（☞『基本操作編』）

メニューからネットワーク自動調整を行う

メニューからの操作で、ネットワークに接続するための各種情報をサービスセンターから取得します。

1 **「ネットワーク自動調整」を呼び出す**

① 待受画面で() を押す
② で (ネットワーク設定) を選択し、(選択) を押す
③ で (ネットワーク自動調整) を選択し、(選択) を押す

2 **(はい) を押す**

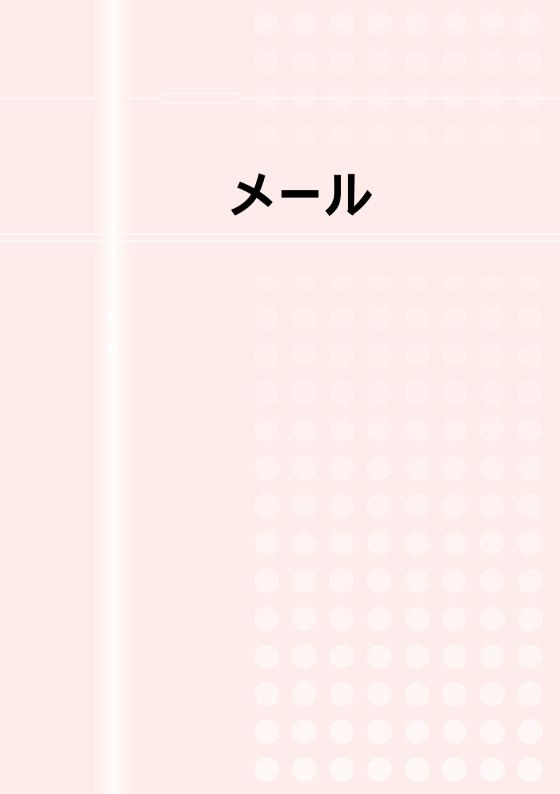
サービスセンターとの通信がはじまり、お客様情報通知の画面が表示されます。

お客様情報通知とは？（必ずお読みください）
お客様情報（ﾕｰｻﾞIDおよび製造番号）を通知する事を同意します。
はい
いいえ
選択

3 **で「はい」を選択し、(選択) を押す**

サービスセンターとの通信がはじまり、ネットワーク自動調整の完了をお知らせします。

メール

お使いになる前に

メールでできること

メールとは、ボーダフォンのメッセージ通信に対応し、サービスセンターを介してボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されているパソコンなどとの間でメッセージをやりとりすることができる機能です。
※本書ではボーダフォンのメッセージ通信に対応した携帯電話を「ボーダフォン携帯電話」と表記しています。
※通信料金についてはボーダフォンライブ！ガイドブックを参照してください。

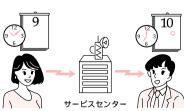
■スーパーメール（☞P3-1）

ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されたパソコンと長いメッセージ、動画や静止画などの画像やサウンド、vシリーズのファイルなどを添付して送受信することができます。
※1件につき最大約12Kバイト（半角文字12000文字分）、Nancyファイル添付時は約15Kバイト、MPEG-4ファイル／JPEGファイル添付時は約30Kバイトまで送信できます。

■スカイメール（☞P4-1）

ボーダフォン携帯電話やインターネットに接続されたパソコンとメッセージ（半角文字で約128文字）を送受信することができます。

■グリーティング（☞P5-1）

相手のボーダフォン携帯電話にメッセージを表示させる日時を指定して送信できます。メッセージは相手のボーダフォン携帯電話に保存され、指定した日時に確認できます。

■スカイメロディ（☞P 8-1）

スカイメロディセンターに曲をリクエストし、送信されてくるメロディをデータフォルダに登録することができます。

V601Nは「ホットライン」「リレーメール」「コーディネータ」に対応していないためこれらのメッセージが送られてきた場合は受信できません。

オリジナルメールアドレスの取得（☞P7-3）

メールアドレスのアカウント名（@以前の部分）を、お好きな文字に変更することができます（メール・アドレス設定）。

「送信」と「配信」の違いは

メールで送信されるメッセージは、すべてサービスセンターを経由して相手に届けられます。
この取扱説明書では、送信者からサービスセンターへメッセージを送ることを「送信」する、サービスセンターから相手にメッセージを送ることを「配信」する、というように区別して表現しています。

リトライ機能とは

相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいる場合は、サービスセンターにメッセージが保管され、電波が届くようになると配信します。ただし、最大72時間を超えても相手が受信しない場合、メッセージは消去されます。

メールの基本画面

メールの各機能は、基本画面（メールメニュー）から選択して行います。メールメニューを表示するには、次の方法があります。

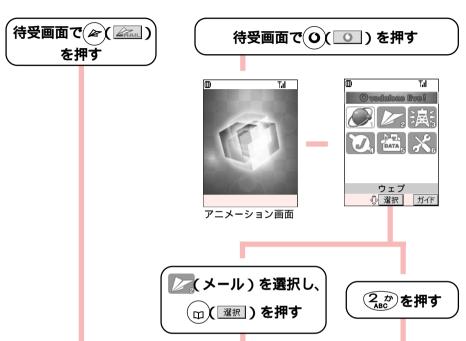
待受画面で（）を押す

待受画面で（）を押す

アニメーション画面

ウェブ

（メール）を選択し、（選択）を押す

を押す

メールメニュー画面

で利用する機能のアイコンを選択し、（選択）を押して操作を行ってください。

- 日付・時刻の設定をしていないと、メールをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- メールを使えないようにするときは、「ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする」（☞P1-4）の操作を行います。

■ メールメニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
	メールボックス	送受信したメッセージが保存されます。	6-2 6-7 6-11
	スーパーメール	スーパーメールのメッセージを送信できます。	3-2
	スカイメール	スカイメールのメッセージを送信できます。	4-2
	グリーティング	グリーティングのメッセージを送信できます。	5-2
	メール設定	メッセージを送受信するときのさまざまな設定ができます。	7-2
	問い合わせ	スーパーメールのメールリストを取得したり、メッセージの続きの取得や削除、メールサーバー内のメッセージ容量の確認ができます。	3-28～ 3-35
	スカイメロディ	スカイメロディセンターへ接続し、好きなメロディをデータフォルダに登録することができます。	8-2 8-3

メールのメニュー

メールのメニュー画面を表示させる方法は次のとおりです。
各メニューを選択するには、でメニューを選択し（選択）を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号のダイヤルボタンを押す方法があります。

待受画面

選択した機能によってはCLRを押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、ソフトキーを押して戻すことができます。

受信メール	(1)	P6-2
送信メール	(2)	P6-7
送信トレイ	(3)	P6-11

メール・アドレス設定	(1)	P7-3
ユーザ名称設定	(2)	P7-4
スーパーメール通信設定	(3)	
スーパーメール設定	(4)	
グループアドレス	(5)	P7-15
セキュリティ設定	(6)	
定型メッセージ設定	(7)	
メモリ操作	(8)	
スカイメール通信設定	(9)	
掲示板設定	(0)	
センター番号設定	(*)	P7-39

メールリスト取得	(1)	P3-31
スーパーメール全受信	(2)	P3-28
スーパーメール全消去	(3)	P3-29
サーバーメール容量	(4)	P3-30

配信確認	P7-5
重要度	P7-5

返信先アドレス設定	(1)	P7-7
署名	(2)	P7-8
自動取得	(3)	P7-9
受信拒否ファイル設定	(4)	P7-10
自動表示・鳴音設定	(5)	P7-12
発信者名設定	(6)	P7-13
宛先名称設定	(7)	P7-14

アドレスフィルター	(1)	P7-18
PINコード	(2)	P7-20

定型文参照	(1)	P4-8
定型文作成	(2)	P7-22
メロディ	(3)	P7-23

メール件数	(1)	P7-28
送信メールオールクリア	(2)	P7-28
受信メールオールクリア	(3)	P7-29
設定リセット	(4)	P7-30
メールオールリセット	(5)	P7-32

優先度	P7-33
配信確認	P7-33
プライバシーレベル	P7-33

掲示板選択	
掲示板公開	P7-35
メッセージ	P7-35

メッセージ	(1)	P7-35
位置情報	(2)	P7-35

メッセージを受信する

受信したメッセージを確認する

1 待受中にメッセージを受信する

メッセージを受信すると着信音が鳴り、メッセージの受信を知らせる画面が表示されます。
スーパーメールを受信したときはディスプレイ上部に「」が表示され、スカイメールを受信したときは「」が表示されます。
V601Nを折り畳んでいるときメッセージを受信すると、イメージウィンドウでお知らせします（☞P2-10）。開くとメッセージの受信を知らせる画面が表示されます。

- CLRまたはPWR HLDを押すと待受画面に戻ります。「待受画面から受信メッセージを確認する」（☞P2-11）
- 通話中やサービスセンターとの通信中などにメッセージを受信したときは、通話や操作が終了したあとメッセージの受信を知らせる画面が表示されます。
- メッセージを受信したときの着信音、着信音が鳴る時間、着信音量、バイブレータ、着信イルミネーションは、電話がかかってきたときとは別に設定することができます。「着信音のパターンを変更する」「着信音を鳴らす時間を設定する」「着信音の大きさを調節する」「着信を振動で知らせる」「着信ランプの色を変更する」（☞『基本操作編』）
- メッセージを受信したときの着信音や着信イルミネーションを、相手やグループごとに設定することができます。「マイコール着信音／マイメール着信音を設定する」「マイコール着信色／マイメール着信色を設定する」「グループごとの着信音や着信色、イラストを登録／編集する」（☞『基本操作編』）

2 ◎（新着）を押す

受信メールボックスのフォルダ一覧画面が表示され、新着メッセージのあるフォルダが反転表示されます。
未読メッセージのあるフォルダはで表示されます。

- お買い上げ時は「受信BOX」のみ表示されます。フォルダを作成して受信メッセージを分類することができます（☞P6-14）。
- メールサーバーの容量が不足している場合は、メールサーバー内の不要なメッセージを削除するか、メッセージを受信してください。「メールサーバーに保存されているメッセージを確認する」（☞P3-23）

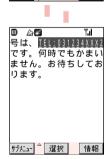
3 （選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。
未読メッセージ（まだ読んでいない受信メッセージ）は、メッセージ種別の背景が赤く着色されています。

- シークレットフォルダを選択した場合は、操作用暗証番号の入力が必要です。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）
- サブメニューから各種操作を行うことができます。「サブメニューから各種操作を行う」（☞P6-24）
- 「メッセージ種別の表示」（☞P6-23）

4 でメッセージを選択し、（内容）を押す

メッセージ確認画面が表示されます。
全文が表示されないときは、さらにを押します。

- メールサーバー内にメッセージの続きや添付ファイルがある場合は「*続きがあります*」と表示されます（スーパーメール通知）。「メールサーバーに保存されているメッセージを確認する」（☞P3-23）
- 新着がメールリストの場合はメールリストの一覧が表示されます（☞P3-31）。
- 「暗証番号を入力してください」と表示された場合は、操作用暗証番号の入力が必要です。「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P2-12）
- 指定された表示日時に達していないグリーティングのメッセージは、「*現在開封できません*」と表示されます。指定された表示日時になると確認できます。
- サブメニューから各種操作を行うことができます。「サブメニューから各種操作を行う」（☞P6-24）
- スカイメールのメッセージにメロディが添付されているときはメロディが流れます。「メロディを添付する」（☞P4-10）
- 「添付されてきたファイルを確認／利用する」（☞P3-36）

- フォルダ一覧画面、メッセージ一覧画面、メール確認画面を表示しているときメッセージを受信すると、「現在メッセージを更新しています。しばらくお待ちください」と表示されたあとメールメニュー画面（☞P2-4）が表示されます。
- 日付・時刻の設定をしていないと、受信したメッセージを読むことはできません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- 受信したメッセージは受信メールボックスに保存されます。「受信メールボックスを利用する」（☞P6-2）
- メッセージが半角英数字で128文字を超えて送られてきたときは、サービスセンターで分割されて届きます（見かけ上は1つの長いメッセージのように見えます）。このメッセージを連結メッセージと呼びます。受信中の連結メッセージはメッセージ一覧画面で「受信中」と表示されます。このメッセージを選択して（内容）を押したときは、「*連結受信中*」と表示され、内容を表示させることができません。

メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて（折り畳み時）

内容表示設定（☞『基本操作編』）のメール着信を「ON」に設定しているときは、メッセージを受信するとバックライトが点灯して着信音が鳴り、送信者の名前などを表示してお知らせします。約60秒経過すると、メッセージの受信を知らせる画面に変わります。

メッセージ受信中の画面

※右から左へ流れて表示されます。

メッセージの受信を知らせる画面

受信完了後に約60秒間表示される内容は次のとおりです。

メッセージ種別	表示される内容	メッセージ種別	表示される内容
スーパーメール	送信者名※、件名、コメント※	掲示板	送信者名（掲示板）※
		ポーリング	送信者名(ポーリング)※
スーパーメール通知	送信者名（着信通知）※	グリーティング	送信者ユーザ名称（グリーティング）
メールリスト	メールリスト		
スカイメール	送信者名(スカイメール)※	スカイメロディ	スカイメロディ
E-mail（スカイメール）	送信者名※	通信レポート	通信レポート

※メモリダイヤルに名前が登録されていないときは、電話番号またはE-mailアドレスが表示されます。送信者が発信者名（スーパーメールの場合のみ（☞P7-13））やユーザ名称（グリーティングの場合のみ（☞P7-4））を設定しているときは、その名前、宛先にコメントが付いている場合はとコメントが表示されます。

- シークレットメモリに登録されている名前は、シークレットモードを設定しないと表示されません。シークレットモードを設定していないときはE-mailアドレスまたは電話番号が表示されます。
- 自動振り分け設定でシークレット設定されたフォルダに保存するように設定している相手からメッセージを受信したときは、イメージウィンドウでお知らせしません。
- メール着信の内容表示は、お買い上げ時は「OFF」に設定されています。「OFF」に設定されているときは、送信者の名前などは表示されません。
- 不在着信があった場合は、メッセージの受信を知らせる画面に不在着信のアイコンと新着メッセージのアイコンが表示され、その下に「New Arrival」と表示されます。
- 通話中やサービスセンターとの通信中にメッセージを受信したときは、通話や通信が終了したあと送信者名などが表示されます。

受信したメッセージを読むまで、ディスプレイの日付（曜日／お天気アイコン）表示の下にが表示されます。

待受画面から受信メッセージを確認する

メッセージを受信したあと[!New]が表示されているときは、次の操作でメッセージの内容を表示させることができます。

1 待受画面で(📖)([!New])を長く(1秒以上)押す

受信したメッセージの種類を示すアイコンが表示されます。
選択されているアイコンは、色が変わります。

アイコン	メッセージの種類
[メール]	メールで受信したメッセージ
[ウェブ]	ウェブで受信した情報(メッセージ)
[ステーション]	ステーションで受信した情報(メッセージ)

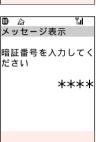
2 (◯)で「[メール]」を選択し、(📖)([選択])を押す

受信メールボックスのフォルダ一覧画面が表示されます。

- メールサーバーが容量不足の場合は、容量不足を知らせる画面が表示されたあと、アイコンが表示されなくなります。メールサーバー内の不要なメッセージを削除するか、メッセージを受信してください。「メールサーバーに保存されているメッセージを確認する」(☞P3-23)
- メッセージの読みかたについては「受信したメッセージを確認する」(☞P2-8)を参照してください。
- 日付を設定していないときに「[メール]」「[ウェブ]」は選択できません。「日付・時刻を合わせる」(☞『基本操作編』)
- 使えないように設定されている機能(☞P1-4)のメッセージは選択できません。
- 新着のメッセージや情報を確認するとアイコンは表示されなくなります。

暗証番号の入力画面が表示されたとき

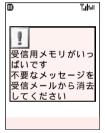
受信BOXをシークレット設定したときや、届いたメッセージにプライバシーレベルが「レベル3」または「レベル4」に設定されていると、メッセージを読むときなどは、操作用暗証番号（☞『基本操作編』）の入力が必要になります。「メッセージに対する操作を制限する」（☞P4-14）

操作用暗証番号を入力します。入力した番号は「*」で表示されます。

受信メッセージを保存するメモリがなくなったとき

受信メールボックスは、ウェブのメッセージフォルダ、お気に入り、ステーションの保存情報とメモリを共有し、最大 1.4M バイトまで保存することができます。
メッセージを保存するメモリに空きがないときは、メッセージでお知らせします。

● 新しくメッセージを受信して、メモリに空きがなくなると、右の画面が表示されます。

● すでにメモリに空きがないときにメッセージが配信されると、右の画面が表示されます。このとき、メッセージは受信できません。

連結メッセージ（☞P2-9）が配信されたときは、メモリに空きがなくなる前に右の画面が表示される場合があります。

メッセージを受信できる状態にするには、不要な受信メッセージを消去します（☞P6-16、6-26）。

- 受信メッセージは、ウェブやステーションの情報と保存するメモリを共有しているため、他の機能のメモリ使用状況によって保存できるメッセージの件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと％単位で確認することができます。
- メモリの空きが残り 10％を切ったときは、ディスプレイの上部にfullが表示されます。

スーパーメール

スーパーメールを送信する

スーパーメールでは、1件につき最大約12Kバイト（全角約6000文字／半角約12000文字相当）のメッセージを送信することができます。ただし、宛先の件数や文字数、添付するファイルによって入力できる文字数が変わります。
また、画像（静止画）や動画を添付する場合、Nancyファイル添付時は約15Kバイトまで、MPEG-4ファイルまたはJPEGファイル添付時は約30Kバイトまで送信できます。スーパーメールでメッセージを送信する手順は次のとおりです。

メールメニュー画面で（スーパーメール）を選択する

↓

STEP1 宛先を指定する（☞P3-3）

- ○宛先種別の選択
  - 「携帯電話」
  - 「E-mail」
  - 「メールリダイヤル（電話）」
  - 「メールリダイヤル（E-mail）」
- ○宛先の入力（最大5件）
  - 電話番号を入力
  - E-mailアドレスを入力
  - メモリダイヤルから選択
  - グループアドレスから選択

↓

STEP2 件名を入力する（☞P3-7）

↓

STEP3 メッセージを入力する（☞P3-8）

必要に応じて送信オプションを設定する（☞P3-18）

- ○配信確認　○重要度　○返信先
- ○発信者名　○宛先名称

必要に応じてファイルを添付する（☞P3-13）

- ○データフォルダから添付
- ○メッセージやウェブの画面などからコピーして添付
- ○モバイルカメラで撮影した静止画や動画を添付「スーパーメールで送信するときは」（☞『基本操作編』）

↓

STEP4 送信する（☞P3-10）

補足
- 宛先／件名／メッセージ／ファイル添付／送信オプションのどれからでも設定できます。
- 相手がスーパーメールに対応していない場合、メッセージのすべてや添付ファイルを受信できない場合があります。

STEP1　宛先を指定する

宛先には、電話番号の場合は最大 5 件、E-mail の場合は TO ／ CC ／ BCC を含めて最大 5 件まで指定できます。また、電話番号と E-mail アドレスを混在できます。電話番号は最大で 19 桁、E-mail アドレスは最大で半角英数 60 文字まで入力できます。

例：ボーダフォン携帯電話に送信する場合

1　待受画面で（ ）を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2　 で （スーパーメール）を選択し、

（選択）を押す

スーパーメール作成画面が表示されます。

メッセージを作成するための容量が足りない場合は、送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P6-26）、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください（☞P6-29）。

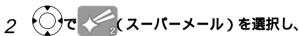
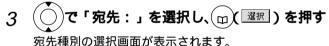
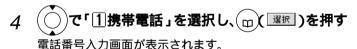
3　 で「宛先：」を選択し、 （選択）を押す

宛先種別の選択画面が表示されます。

「宛先をメールリダイヤルから選択する」（☞P3-5）

すでに宛先が設定されているときは、操作 6 の画面が表示されます。操作 7 へ進みます。

4　 で「1 携帯電話」を選択し、 （選択）を押す

電話番号入力画面が表示されます。

- E-mail へ送信する場合は、 で「2 E-mail」を選択し、 （選択）を押します。
- 件名、メッセージに絵文字や半角カナを入力してから宛先を E-mail に設定したときは、絵文字は削除され半角カナは全角カナに変換されます。

3

スーパーメール

5 宛先の電話番号を入力する

- E-mail へ送信する場合は、E-mail アドレスを入力します。「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
- 宛先をメモリダイヤルから選択する場合は、電話番号や E-mail アドレスを入力する前に（TEL）を押します。で（50音検索）、（フリガナ検索）、（グループ検索）、（メモリ No.検索）のいずれかを選択し、（選択）を押します。メモリダイヤルの検索方法は、「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 「宛先をグループアドレスから選択する」（☞P3-6）

6 （決定）を押す

入力した宛先が表示されます。

- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- 送信できるメッセージのデータ量を超えた場合は、指定した宛先は無効となります。
- 同じ宛先を重複して指定することはできません。

7 宛先を追加するときは、で［ ］を選択して（選択）を押し、操作 4 〜 6 を繰り返す

- 入力した宛先の電話番号や E-mail アドレスを修正する場合は、で宛先を選択し、（選択）を押します。
- 入力した宛先を消去する場合は、で宛先を選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押します。サブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押します。
- TO／CC／BCC を設定するときは、で宛先を選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押します。サブメニューから「TO に設定」／「CC に設定」／「BCC に設定」のいずれかを選択し、（選択）を押します。
  - TO：メッセージを送信する相手
  - CC：メッセージのコピーを送信する相手
  - BCC：「TO」と「CC」の相手に宛先を伏せてメッセージのコピーを送信する相手
- 入力した宛先を変更する場合は、で宛先を選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押します。サブメニューから「変更」を選択し、（選択）を押します。

8 （決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

宛先をメールリダイヤルから選択する

以前にメッセージを送信した相手の電話番号やE-mailアドレスはメールリダイヤルで呼び出せます。メールリダイヤルには宛先種別（携帯電話／E-mail／サーバ）ごとに最新の20件まで記録されています。メールリダイヤルの内容は電源をOFFにしても消去されません。

例：ボーダフォン携帯電話の番号を選択する場合

1 宛先種別の選択画面からで「3メールリダイヤル（電話）」を選択し、（選択）を押す

最後にメッセージを送信した宛先が表示されます。

- E-mailアドレスを選択する場合は、で「4メールリダイヤル（E-mail）」を選択し、（選択）を押します。
- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前も表示されます。
- メールリダイヤルNo.の数が大きいほど、新しいメールリダイヤルです。

2 またはで宛先を選択し、（決定）を押す

選択したメールリダイヤルの宛先が表示されます。

- またはを繰り返し押すと新しいものから順に表示されます。を繰り返し押すと古いものから順に表示されます。
- 同じ宛先に複数回送信したときは、最新のメールリダイヤルのみ記録されています。
- メールリダイヤルを消去する場合は、またはで消去する宛先を選択し、（消去）を押します。確認画面で（1件）を押します。また、（すべて）を押すとすべてのメールリダイヤルを消去できます。

3 スーパーメール

宛先をグループアドレスから選択する

あらかじめグループアドレスに登録した電話番号、E-mailアドレスを呼び出して宛先に指定します。グループアドレスを利用すると、一度に５件までの宛先を指定することができます。「グループアドレスを登録する」（☞P7-15）

1 **電話番号入力画面で、電話番号を入力する前に（ ）を押す**

メモリダイヤルメニューが表示されます。

2 **で（グループアドレス検索）を選択し、（選択）を押す**

3 **でグループを選択し、（決定）を押す**

選択したグループの宛先が表示されます。

補足

- グループアドレスに登録されているメンバーを確認するときは、でグループを選択し（内容）を押します。メンバーの電話番号やE-mailを確認するときは、さらにでメンバーを選択し、（詳細）を押します。
- すでに宛先が指定されているときは、確認画面が表示されます。指定されている宛先に上書きするときは（はい）を押します。グループアドレスの指定を中止するときは（いいえ）を押します。

STEP2　件名を入力する

件名を入力します。件名には、最大で全角253文字、半角512文字まで入力できます。

1 **スーパーメール作成画面から◎で「件名：」を選択し、（選択）を押す**

件名入力画面が表示されます。

2 **件名を入力する**

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

補足 E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することはできません。

3 **（確定）を押す**

スーパーメール作成画面に戻ります。

入力できる文字数の表示

件名やメッセージの入力画面では、画面右下に入力した文字数が表示されます。

入力した文字の種類や組み合わせによっては、文字数に制御コードが含まれるため、入力できる文字数が減ることがあります。

メッセージが全角約450文字／半角約900文字を超える場合は、自動的に改行が挿入されることがあります。

3 スーパーメール

STEP3　メッセージを入力する

メッセージを入力します。スーパーメールのメッセージは、1件で送信できる容量（最大で全角約6000文字／半角約12000文字）を超えるまで入力することができます。ただし、宛先の件数や文字数、添付するファイルのデータ量によって入力できる文字数が変わります。

1　スーパーメール作成画面から◯で「メッセージ：」を選択し、（選択）を押す

メッセージ入力画面が表示されます。

2　メッセージを入力する

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
「文字をコピーして利用する」（☞P6-41）
「定型文を利用するには」（☞P3-9）

- E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することはできません。
- 画面右下に入力できる文字数が表示されます。「入力できる文字数の表示」（☞P3-7）
- 署名を有効に設定しているときは、設定内容が表示され、メッセージの一部として変更することができます。「メッセージに署名を追加する」（☞P7-8）

3　（確定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

定型文を利用するには

V601Nにあらかじめ登録されている定型文（☞P20-2）や、ご自分で作成したユーザ作成定型文（☞P7-22）をメッセージに入力できます。

1 メッセージ入力画面で○（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

2 ◎で「定型文入力」を選択し、📖（選択）を押す

3 ◎で定型文の種類を選択し、📖（選択）を押す

「定型文一覧」（☞P20-2）

例:「一般」を選択した場合

4 ◎で定型文を選択し、📖（決定）を押す

定型文が入力されます。

定型文の内容を確認するときは、◎で定型文を選択し、○（内容）を押します。

3 スーパーメール

STEP4　送信する

1 スーパーメール作成画面で（送信）を押す

送信の完了をお知らせします。送信したメッセージは送信メールボックスに保存されます。「送信メールボックスを利用する」（☞P6-7）

- メッセージ送信中に電波が弱くなったときなどに、「接続が中断されました　再接続しますか？」と表示されることがあります。再度送信するときは（はい）を押します。送信を中止するときは（いいえ）を押します。
- 電波状況によっては、「応答がないため接続が中断されました」と表示されたあと、しばらくして「送信完了しました」という通信レポートを受信することがあります。この場合、メッセージは正常に送信されています。

- 「メッセージの作成が中断されたとき」（☞P3-12）
- 作成したメッセージを送信しないときは、またはを押すと、未送信メッセージとして送信トレイに保存できます（☞P6-11）。
- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

3 スーパーメール

一部のメッセージや宛先に送信できなかったとき

複数の宛先に送信したときや複数のメッセージを一度に送信したとき、一部のメッセージや宛先に送信できなかった場合は、送信結果画面が表示されます。

1 **送信できなかったメッセージや宛先があると送信結果画面（メール）が表示される**

すべての宛先に送信できたメッセージにはが表示され、送信できない宛先があったメッセージにはが表示されます。

送信したメッセージが 1 件の場合は、操作 2 の画面が表示されます。

2 **で が表示されているメッセージを選択し、（選択）を押す**

送信結果画面（宛先）が表示されます。
送信できた宛先にはが表示され、送信できなかった宛先はが表示されます。

3 **で宛先を選択し、（選択）を押す**

相手の電話番号や E-mail アドレスが表示されます。

3

スーパーメール

メッセージの作成が中断されたとき

メッセージの作成中に次の理由で操作が中断したときは、未送信メッセージとして送信トレイに保存されます。

- 電話がかかってきたとき
- ステーションの特に緊急度の高い情報を受信したとき（☞P17-10）
- スケジュール、めざまし、アクションアイテムが起動したとき（☞『基本操作編』）
- Java™アプリがタイマー起動したとき（☞P14-14）
- (PWR HLD)または(CLR)を押して下書きとして保存したとき（☞P6-11）
- 電池アラームが鳴り、電池が切れかかっていることをお知らせするメッセージが表示されたとき（☞『基本操作編』）

また、「圏外」と表示されているときや発信禁止を設定しているとき（☞『基本操作編』）、オフライン中（☞『基本操作編』）にメッセージを送信したときも未送信メッセージとなります。

作成を中断されたメッセージがあるときは、メールメニューを表示させようとすると、右のような画面が表示されます。
(●)（はい）を押すと作成途中のメッセージが表示され、作成を続けることができます。作成を続けないときは(✉)（いいえ）を押します。
呼び出すことができるのは、最後に中断された1件のみです。
なお、いったん電源をOFFにしたあとでも呼び出すことができます。

送信トレイ内の未送信メッセージをメールメニューから呼び出して編集／送信する方法は、「送信トレイのメッセージを送信する」（☞P6-12）を参照してください。

3
スーパーメール

ファイルを添付する

画像やサウンド、vシリーズのファイルなどを、スーパーメールに添付して送信することができます。データフォルダから選択して添付したり、メッセージやウェブの情報からコピーして添付することができます。
添付ファイルは、宛先／件名／メッセージなどと合わせて約12Kバイト（Nancyファイル添付時は約15Kバイト、MPEG-4ファイルまたはJPEGファイル添付時は約30Kバイト）を超えない限り、最大20ファイルまで指定できます。
大きなサイズの画像は、4分割して送信することができます。「JPEGファイルを分割／結合して利用する」（☞『基本操作編』）

データフォルダから選択して添付する

1 スーパーメール作成画面から◎で「添付ファイル：」を選択し、📖（選択）を押す

添付ファイルの一覧画面が表示されます。

2 📖（選択）を押す

添付方法の選択画面が表示されます。

3 ◎で「1データフォルダ」を選択し、📖（選択）を押す

データフォルダ内のフォルダ一覧が表示されます。

4 ◎でフォルダを選択し、📖（選択）を押す

フォルダ内のファイル一覧が表示されます。

注意
- アクションビュー、JPEG（DCF）ファイルは添付できません。
- 添付できないファイルのフォルダは表示されません。

5 でファイルを選択し、（決定）を押す

添付ファイルの一覧画面に戻り、ファイル名が表示されます。

- 自作メロディのファイルを添付すると、フォーマットが自動的にSMDファイルに変換されます。
- ファイルサイズの大きい画像は添付できません。
- ファイルの設定や種類によっては、添付できないものもあります。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）
- ファイルの添付により送信できるデータ量を超えたときは、添付は無効になります。データ量を調整して操作をやり直してください。
- でファイルを選択し、（表示／演奏）を押すと画像を表示させたりサウンドを演奏したりできます。画像の表示中は、を押すとリサイズ／標準の切り替えが行えます（☞『基本操作編』）。

6 添付ファイルを追加するときは、で［　］を選択して（選択）を押し、操作 3 ～ 5 を繰り返す

- 添付ファイルを消去する場合は、で添付ファイルを選択し、（消去）を押します。確認画面で（はい）を押します。
- で設定した添付ファイルを選択し、（選択）を押すと、画像を表示させたりサウンドを演奏したりできます。画像の表示中は、を押すとリサイズ／標準の切り替えが行えます（☞『基本操作編』）。

7 （決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。
「添付ファイル：」の下に添付ファイルの数が表示され、画面下にはメッセージ全体のデータ量が表示されます。

データフォルダに登録されている地図などの画像にスタンプ（✦）や文字を加えてスーパーメールに添付し、相手に待ち合わせ場所などを伝えることができます。「静止画にスタンプ／文字／フレームを追加する」（☞『基本操作編』）

表示中のメッセージや情報からコピーして添付する

例：メッセージからコピーして添付する場合

1 メッセージ確認画面から◎でファイルを選択し、📖（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

- 画像が選択されると枠で囲まれ、サウンドが選択されると SMD／SMAF／🔈(サウンドを示す表示）が枠で囲まれます。
- ファイルの設定や種類によっては、コピーできないものもあります。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）

2 ◎で「ファイルコピー」を選択し、📖（選択）を押す

ファイルがコピーされます。

3 （PWR HLD）を押す

待受画面に戻ります。

ウェブの情報画面からコピーした場合は、確認画面が表示されます。◎（はい）を押して待受画面に戻ります。

4 スーパーメール作成画面を呼び出す

① 待受画面で✉（MAIL）を押す

② ◎で（スーパーメール）を選択し、📖（選択）を押す

5 ◎で「添付ファイル：」を選択し、📖（選択）を押す

添付ファイルの一覧画面が表示されます。

6 📖（選択）を押す

添付方法の選択画面が表示されます。

3

スーパーメール

7 で「2コピーしたファイル」を選択し、(選択)を押す

添付ファイルの一覧画面に戻り、ファイル名が表示されます。

補足

- 自作メロディのファイルを添付すると、フォーマットが自動的にSMDファイルに変換されます。
- ファイルの添付により送信できるデータ量を超えたときは、添付は無効になります。データ量を調整して操作をやり直してください。
- 添付ファイルを消去する場合は、で添付ファイルを選択し、(消去)を押します。確認画面で(はい)を押します。

8 (決定)を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。
「添付ファイル：」の下に添付ファイルの数が表示され、画面下にはメッセージ全体のデータ量が表示されます。

補足

データフォルダ（☞『基本操作編』）でコピーしたファイルも添付することができます。

写メール／ムービー写メールがうまく送信できないとき

写メールは、V601Nで撮影した画像（静止画）を添付して送信するスーパーメールのことです。ムービー写メールは、V601Nで撮影した動画を添付して送信するスーパーメールのことです。

送信する相手機はスーパーメールに対応していますか？
相手機がロングメール対応機の場合、「通常モード／写メールモード」の「通常モード画質／写メールモード画質」「ファイン」で撮影した画像（静止画）は、容量が大きいため送信できない場合があります。「通常モード／写メールモード」の「通常モード画質／写メールモード画質」「ノーマル」で撮影した画像（静止画）を送信するか、画像編集にて画質を「ノーマル」にして送信してください。

写メールを送信する場合、相手機はJPEG形式に対応していますか？
相手機がJPEG形式に対応していない場合、JPEG形式の画像を送信することはできません。ただし、相手機がPNG形式に対応している場合は、V601NでJPEG形式の画像をPNG形式に変換して送信することができます（☞『基本操作編』）。

相手の方はスーパーメールまたはロングメールの契約をしていますか？
画像（静止画）などのファイルが添付されたメールを受信するには、別途スーパーメール／ロングメールのご契約が必要です。
相手の方がどちらも契約されていない場合、384バイトを超えるスーパーメールを送信しても受信することはできません（文字数が多い場合も同様です）。

スーパーメールで送信できない画質や画像があります。「モバイルカメラをご利用になる前に」（☞『基本操作編』）

自作メロディを添付するときのご注意

メッセージに自作メロディを添付するときは、次の点にご注意ください。
- ロングメール対応機種に添付送信する場合、ファイルサイズは最大6Kバイトまでとなります。なお、件名やメッセージを入力しているときや、その他のファイルを添付しているときは、その内容とメールアドレスを含めた合計サイズが6Kバイトまでとなります。
- 自作メロディ（☞『基本操作編』）はNOM形式で保存されています。自作メロディのファイルをメッセージに添付すると、自動的にSMD形式のファイルに変換されます。

相手のボーダフォン携帯電話の機能対応状況（スーパーメール／ロングメール／MPEG／JPEG／PNG／SMD／SMAF）については、「ボーダフォンライブ！ガイドブック」でご確認ください。

オプションを設定する

スーパーメールを送信するときには、次のオプションを設定することができます。ここで設定した内容は、作成中のスーパーメール 1 件に対してのみ有効です。

オプション機能名	お買い上げ時の設定	概要	参照ページ
配信確認　※ 1	なし	メッセージが相手に届いたことを通信レポートで通知されるようにする	3-18
重要度	中	メッセージの重要度を 3 段階で設定する	3-19
返信先	無効	メッセージの返信先を、本機以外の E-mail アドレスに設定する	3-20
発信者名	無効	相手先にご自分の名前を表示させる	3-21
宛先名称	無効	メモリダイヤルに登録した名前を相手の名前として、メッセージの宛先に付けて送信する	3-22

※ 1　複数の宛先に送信するときは設定できません。また、E-mail で送信するときも設定できません。

メッセージが相手に届いたかどうか確認する（配信確認）

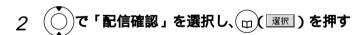
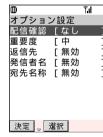
送信したメッセージが相手に届いたときに、サービスセンターから通信レポートで通知されるように設定することができます。
お買い上げ時は、「なし」に設定されています。

例：配信確認をする場合

1 スーパーメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

- スカイメールで配信確認を設定するときは、スカイメール作成画面で（オプション）を押します。
- グリーティングで配信確認を設定するときは、グリーティング作成画面で（オプション）を押します。

2 で「配信確認」を選択し、（選択）を押す

3 （はい）**を押す**

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

配信確認をしない場合は（いいえ）を押します。

4 （決定）**を押す**

スーパーメール作成画面に戻ります。

補足
- 配信確認の初期設定はスーパーメール通信設定とスカイメール通信設定で変更できます。「メッセージが相手に届いたかどうか確認する」（☞P7-5、P7-33）
- 宛先にE-mailを選択した場合、配信確認設定は無効になります。

3 スーパーメール

メッセージの重要度を設定する（重要度）

メッセージの重要度を3段階で設定できます。重要度を変更しても通信速度は同じです。お買い上げ時は、「中」に設定されています。

1 スーパーメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「重要度」を選択し、（選択）を押す

3 で重要度を選択し、（選択）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかのオプションを設定できます。

4 （決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

重要度の初期設定は、スーパーメール通信設定で設定できます。「メッセージの重要度を設定する」（☞P7-5）

3

スーパーメール

返信先のアドレスを設定する（返信先）

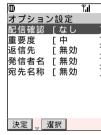
メッセージの返信先を、本機以外のE-mailアドレスに設定できます。返信先のE-mailアドレスは、あらかじめスーパーメール設定の返信先アドレス設定で登録しておいてください（☞P7-7）。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：登録されている返信先アドレスを使用する場合

1　スーパーメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

2　で「返信先」を選択し、（選択）を押す

3　（有効）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかのオプションを設定できます。

- 返信先アドレスを使用しない場合は、（無効）を押します。
- スーパーメール設定で返信先アドレスが設定されていないときは、有効にできません。

4　（決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

返信先の初期設定は、スーパーメール設定で設定できます。「返信先のアドレスを設定する」（☞P7-7）

発信者名を設定する（発信者名）

相手先にご自分の名前を表示させます。名前やニックネームなどを、あらかじめスーパーメール設定の発信者名設定で設定しておいてください（☞P7-13）。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：登録されている発信者名を使用する場合

1 スーパーメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「発信者名」を選択し、（選択）を押す

3 （有効）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかのオプションを設定できます。

- 発信者名を使用しない場合は、（無効）を押します。
- スーパーメール設定で発信者名が設定されていないときは、有効にできません。

4 （決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

- 発信者名の初期設定は、スーパーメール設定で設定できます。「発信者名を設定する」（☞P7-13）
- 発信者名を「山田太郎」と設定した場合、パソコン側では「"山田太郎" <E-mailアドレス>」と表示されます。発信者名の表示は、受信側のメールソフトや携帯電話の機種によって異なる場合があります。
- 発信者名は「From」に設定されます。

メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける（宛先名称設定）

メモリダイヤルに登録した名前を相手の名前として、メッセージの宛先に付けて送信できます。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

例：名前を宛先に付ける場合

1 スーパーメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「宛先名称」を選択し、（選択）を押す

3 （有効）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかのオプションを設定できます。

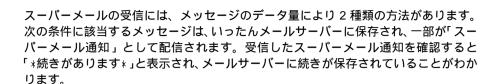
- 名前を宛先に付けない場合は、（無効）を押します。
- 送信できるメッセージのデータ量を超えた場合は、有効にできません。

4 （決定）を押す

スーパーメール作成画面に戻ります。

- 宛先名称の初期設定は、スーパーメール設定で設定できます。「メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける」（☞P7-14）
- 宛先のメモリダイヤルの名称が「田中花子」と登録されている場合、パソコン側では「" 田中花子 " <E-mail アドレス >」と表示されます。宛先名称の表示は、受信側のメールソフトや携帯電話の機種によって異なる場合があります。
- 宛先名称は「TO」「CC」に設定されます。

メールサーバーに保存されているメッセージを確認する

スーパーメールの受信には、メッセージのデータ量により2種類の方法があります。次の条件に該当するメッセージは、いったんメールサーバーに保存され、一部が「スーパーメール通知」として配信されます。受信したスーパーメール通知を確認すると「*続きがあります*」と表示され、メールサーバーに続きが保存されていることがわかります。

メールサーバーに保存される条件

- メッセージが全角192文字または半角384文字を超える
- 相手のE-mailアドレスが半角55文字を超える
- 件名が半角40文字を超える
- 複数の宛先が指定されている
- 添付ファイルがある

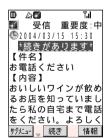
上の条件にあてはまらないメッセージは、メールサーバーに保存されません。すべてを「スーパーメール」として受信します。「メッセージを受信する」(☞P2-8)
※スーパーメールを受信するには別途契約が必要です。

スーパーメール通知からメッセージの続きを受信する

スーパーメール通知からメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを受信します。スーパーメールのメッセージをメールサーバーに保存せず、自動的にすべて受信することもできます。「メッセージの受信方法を設定する」(☞P7-9)
※メールサーバーにアクセスしてメッセージを受信するときは、受信側にも通信料金がかかります。

1 メッセージ一覧画面から◎でスーパーメール通知を選択し、📖(内容)を押す

受信した情報を待受画面から確認することもできます。「待受画面から受信メッセージを確認する」(☞P2-11)
新着メッセージからメッセージ一覧画面を表示するときは「受信したメッセージを確認する」(☞P2-8)
受信メールボックスからメッセージ一覧画面を表示するときは「受信メッセージを確認する」(☞P6-2)
スーパーメール通知の内容が表示され、「*続きがあります*」が反転表示されます。

- 添付ファイルは最大20件まで表示されます。21件目以降は「通知できないファイルあり」と表示されます。
- 100Kバイト(KB)以上のファイルサイズは、「0.1MB」「1.0MB」のように「MB」で表示されます。

2 (続き)を押す

受信メニューが表示されます。

- 「1件ずつ受信する」(☞P3-24)
- 「内容を選択して受信する」(☞P3-24)

1件ずつ受信する

3 で「続きを受信」を選択し、(選択)を押す

着信音が鳴り、メッセージ全体をスーパーメールとして受信します。

- メッセージ受信を中止するときは、「メッセージ取得中」と表示されているときに(PWR HLD)を押します。
- メッセージ全体で受信できるデータ量を超えているときは、「受信可能サイズを超えているためすべてを受信することができません　受信しますか?」と表示されます。受信するときは(はい)、中止するときは(いいえ)を押してください。
- 受信拒否ファイル設定で受信を拒否している添付ファイルは受信できません。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」(☞P7-10)

内容を選択して受信する

3 で「選択して受信」を選択し、(選択)を押す

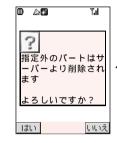
- メッセージ全体で受信できるデータ量を超える場合は、自動的にサイズ内に収まるようにチェックされます。
- 受信拒否ファイル設定で指定されているパートはチェックされていません。
- 受信パートが20件を超える場合は「通知不可あり」と表示され、メッセージを受信できません。
- 100Kバイト(KB)以上のファイルサイズは、「0.1MB」「1.0MB」のように「MB」で表示されます。

4 で受信しないパートを選択し、(チェック) を押す

受信しないパートは□にします。
受信するパートは☑にします。

- チェックを変更するときは、パートを選択して(チェック) を押します。
- 「ヘッダフィールド」のチェックを外すことはできません。
- 操作 4 を繰り返し、受信しないパートのチェックをすべて外します。

5 (受信) を押す

すべてのパートを受信する場合は、この画面は表示されず、「メッセージ取得中」と表示されます。

6 (はい) を押す

着信音が鳴り、選択したパートをスーパーメールとして受信します。

- 受信したメッセージの受信日時には、メールサーバーに保存された日時が表示されます。
- メッセージを受信できなかったときの表示については「こんなときは」(☞P20-10) を参照してください。
- メッセージの続きを受信すると、スーパーメール通知は自動的に消去されます。

スーパーメール通知からメッセージの続きを削除する

スーパーメール通知からメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを取得せずに削除することができます。削除したメッセージの続きは受信できなくなります。

1 メッセージ一覧画面から◎でスーパーメール通知を選択し、◎（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

2 ◎で「サーバーメール削除」を選択し、📖（選択）を押す

3 ◎でメッセージの種類を選択し、📖（選択）を押す

削除中の画面に続いて、削除の完了をお知らせします。「通知メール」を選択したときは削除中の画面は表示されません。

- 「サーバーメール」を選択したときはメールサーバーのメッセージが削除され、「通知メール」を選択したときは受信メールボックスのメッセージ（スーパーメール通知）が削除されます。「サーバーメール／通知メール」を選択したときは、メールサーバーのメッセージと受信メールのメッセージの両方が削除されます。
- 保護（☞P6-29）したスーパーメール通知は「通知メール」で削除できません。
- メッセージを削除できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

メールサーバー内のメッセージを転送する

メールサーバーに保存されているメッセージを、E-mailでパソコンなどに転送することができます。転送後、サーバー内のメッセージを消去するかどうかを選択できます。
メールサーバーに保存されているメッセージは添付ファイルとして転送されます。

例：転送後、メールサーバー内のメッセージを消去する場合

1 メッセージ一覧画面から でスーパーメール通知を選択し、 (サブメニュー) を押す

サブメニューが表示されます。

2 で「サーバーメール転送」を選択し、 (選択) を押す

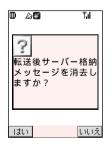
スーパーメール作成画面が表示されます。
件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。

3 で「宛先：」を選択し、 (選択) を押す

4 宛先（転送先）を指定する

「宛先を指定する」（☞P3-3）

- 宛先にはE-mailアドレスのみ入力できます。
- 件名やメッセージも修正できます。「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）

5 (送信) を押す

6 (はい) を押す

メッセージが転送されます。

- 転送後、メッセージを消去しない場合は (いいえ) を押します。
- 転送後は、スーパーメール通知の情報確認画面（☞P6-33）に「サーバー転送済み」と表示されます。

3
スーパーメール

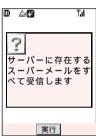
メールサーバー内のメッセージの続きをすべて受信する

メールサーバーにアクセスして、保存されているメッセージの続きを一度にすべて受信することができます。

1 「受信メール問い合わせ」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL)を押す

② で(問い合わせ)を選択し、(選択)を押す

2 で「2スーパーメール全受信」を選択し、(選択)を押す

3 (実行)を押す

着信音が鳴り、メッセージ全体をスーパーメールとして受信します。

受信するメッセージの容量によっては、メッセージの続きをすべて受信できない場合があります。

- メールサーバーにメッセージの続きが保存されていないときは、メッセージでお知らせします。
- メッセージの続きを受信できなかったときの表示については「こんなときは」(☞P20-10)を参照してください。
- メッセージの続きを受信したスーパーメール通知は、自動的に消去されます。
- 添付ファイルは種類別に受信を拒否することができます。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」(☞P7-10)

- 受信したメッセージの受信日時には、メールサーバーに保存された日時が表示されます。
- メールリストを利用して、サーバーに保存されているメッセージの続きを選択して受信することもできます（☞P3-32)。

メールサーバー内のメッセージの続きをすべて削除する

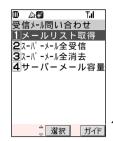
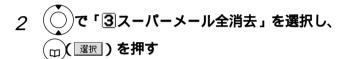
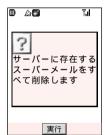
メールサーバーにアクセスして、保存されているメッセージの続きを一度にすべて削除することができます。削除したメッセージの続きは受信できなくなります。

1 「受信メール問い合わせ」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL)を押す

② ◎で(問い合わせ)を選択し、(選択)を押す

2 ◎で「3スーパーメール全消去」を選択し、(選択)を押す

3 (実行)を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、削除中の画面に続いて削除の完了をお知らせします。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。
- メッセージの続きを削除できなかったときの表示については「こんなときは」(☞P20-10)を参照してください。

メールリストを利用して、サーバーに保存されているメッセージの続きを選択して削除することもできます(☞P3-35)。

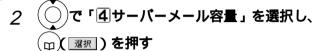
メールサーバー内のメッセージの容量を確認する

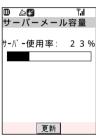
メールサーバーに保存されているメッセージの容量を確認できます。

1 「受信メール問い合わせ」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（問い合わせ）を選択し、（選択）を押す

2 で「4サーバーメール容量」を選択し、（選択）を押す

メールサーバー内の容量が表示されます。

- メールサーバーの使用率が80%以上の場合はメッセージでお知らせします。メールサーバー内のメッセージを受信してください。
- （更新）を押すと、更新の確認画面が表示されます。（はい）を押すと表示を最新の内容に更新できます。

メールリストを利用する

メールサーバーにアクセスして、保存されているメッセージの続きのリスト（メールリスト）を取得することができます。取得したメールリストを利用して、メッセージの続きを受信したり削除することができます。

メールリストを取得する

1 **「受信メール問い合わせ」を呼び出す**

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（問い合わせ）を選択し、（選択）を押す

2 **で「1メールリスト取得」を選択し、（選択）を押す**

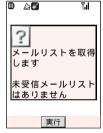
以前に取得したメールリストが残っているときは、前回の取得日時が表示されます。

3 **（実行）を押す**

着信音が鳴り、メールリストを取得します。

- メールリストを取得できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- メールサーバーにメッセージの続きが保存されていないときは、メールリストは届きません。
- 以前に取得したメールリストは、自動的に消去されます。

3 スーパーメール

4 ⓞ（新着）を押す

メールリストが表示されます。
（CLR）を押すと受信メッセージ一覧が表示され、メールリストには「メールリスト」と表示されます。

メールリストからメッセージの件名や情報を確認することができます。
① ◯で確認したいメッセージを選択し、📖（内容）を押す
② メッセージの情報を確認するときは、さらに ✍（情報）を押す

メールリストからメッセージの続きを受信する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを受信します。

1 メールリストから◯でメッセージを選択し、

✍（チェック）を押す

メールリストを取得するには「メールリストを取得する」（☞P3-31）
受信メールボックスからメールリストを表示するには「受信メッセージを確認する」（☞P6-2）
選択したメッセージには☑が表示されます。

- メッセージは複数選択することができます。
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して ✍（チェック）を押します。

2 ⓞ（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メールリストのサブメニューが表示されます。

3 で「選択メール受信」を選択し、（選択）を押す

着信音が鳴り、メッセージ全体をスーパーメールとして受信します。

選択したメッセージの容量によっては、メッセージの続きをすべて受信できない場合があります。

- 表示されているメッセージをすべて受信すると、メールリストは自動的に消去されます。
- で「リスト全受信」を選択して、（選択）を押すと、メールリストのメッセージをまとめて受信することができます。ただし、メッセージの容量によっては、すべて受信できない場合があります。
- メッセージの続きを受信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- メッセージの続きを受信したスーパーメール通知は、自動的に消去されます。
- 添付ファイルは種類別に受信を拒否することができます。「受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する」（☞P7-10）

受信したメッセージの受信日時には、メールサーバーに保存された日時が表示されます。

メールリストからメッセージの内容を選択して受信する

メールリストからメールサーバーにアクセスしてメッセージを受信するときに、本文やファイルなど受信する内容を指定することができます。

1 メールリストからでメッセージを選択する

メールリストを取得するには「メールリストを取得する」（☞P3-31）
受信メールボックスからメールリストを表示するには「受信メッセージを確認する」（☞P6-2）

メッセージを複数選択することはできません。

2 （ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メールリストのサブメニューが表示されます。

3 スーパーメール

3 で「内容選択受信」を選択し、（選択）を押す

4 「内容を選択して受信する」の操作 4 ～ 6（☞P3-25）を行う

メールリストからメッセージを転送する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージをE-mailでパソコンなどに転送します。

1 メールリストからでメッセージを選択する

メールリストを取得するには「メールリストを取得する」（☞P3-31）

受信メールボックスからメールリストを表示するには「受信メッセージを確認する」（☞P6-2）

メッセージを複数選択することはできません。

2 （サブメニュー）を押す

メールリストのサブメニューが表示されます。

3 で「サーバーメール転送」を選択し、（選択）を押す

スーパーメール作成画面が表示されます。

件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。

4 「メールサーバー内のメッセージを転送する」の操作3～6（☞P3-27）を行う

メールリストからメッセージの続きを削除する

メールリストからメールサーバーにアクセスして、メッセージの続きを削除します。削除したメッセージの続きは受信できなくなります。

1 メールリストから でメッセージを選択し、 （ﾁｪｯｸ） を押す

メールリストを取得するには「メールリストを取得する」（☞P3-31）
受信メールボックスからメールリストを表示するには「受信メッセージを確認する」（☞P6-2）
選択したメッセージには が表示されます。

- メッセージは複数選択することができます。
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して （ﾁｪｯｸ） を押します。

2 （ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ） を押す

メールリストのサブメニューが表示されます。

3 で「選択メール削除」を選択し、 （選択） を押す

削除中の画面に続いて、削除の完了をお知らせします。

- で「リスト全削除」を選択して、 （選択） を押すと、メールリストのすべてのメッセージの続きを削除することができます。すべて削除すると、メールリストは自動的に消去されます。
- メッセージの続きを削除できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- 11件以上選択して選択メール削除は行えません。

3 スーパーメール

添付されてきたファイルを確認／利用する

メッセージに添付されてきた静止画や動画、サウンドなどのファイルをデータフォルダに登録して利用することができます。

添付ファイルの種類

ファイルによって表示されるアイコンが異なります。

	ファイル形式	拡張子	表示されるアイコン
サウンド	SMD	.smd .smz .smx	SMD
	SMAF	.mmf	SMAF
画像	PNG	.png .pnz	PNG
	JPEG	.jpg .jpz .jpe .jpeg	JPEG
アニメーション	モーションアニメ	—	
	MNG	.mng	
動画	Nancy	.noa	
	MPEG-4	.3gp	
ブラウザ	HTML	.html .htm	HTML
	MML	.mml	MML
vシリーズのファイル他	vCard	.vcf	
	vCalendar	.vcs	
	vBookmark	.vbm .url	
	vMessage	.vmg	
	vNote	.vnt	
	EML（RFC822）	.eml	
	テキスト	.txt	TEXT
	マルチメディアメモ	.mmm	
非対応ファイル	上記以外	上記以外	

サウンドを演奏させる

スーパーメールのメッセージに添付されているサウンドを演奏させます。また、サウンドが添付されてきたとき、自動的に演奏させるように設定できます。「添付ファイルを自動的に表示する／鳴らす」（☞P7-12）

1　メッセージ確認画面から　でサウンドファイルを選択し、（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

2　で「BGM 演奏」を選択し、（選択）を押す

- サウンドを選択すると　／　(サウンドを示す表示）が枠で囲まれます。
- 演奏を停止させるときは　で「BGM停止」を選択し、（選択）を押します。画像やテキストが付いたサウンドの演奏を停止させるときは　（停止）を押します。
- 選択したサウンドが演奏できなかった場合は、　が表示されます。
- メロディはメール着信音、ウェブ着信音、ステーション着信音の音量で演奏されます（☞『基本操作編』）。「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は、最小の音量（レベル 1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。

画像を表示させる

スーパーメールに画像が添付されているときは、メッセージの最後に画像が表示されます。これを自動表示させないようにすることもできます。「添付ファイルを自動的に表示する／鳴らす」（☞P7-12）
自動的に表示しない設定に変更したときは、次の操作で画像を表示させます。

1　メッセージ確認画面から　で画像ファイルを選択し、（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

2　で「表示」を選択し、（選択）を押す

画像の表示中は、　を押すとリサイズ／標準の切り替えが行えます（☞『基本操作編』）。

添付ファイルをデータフォルダに登録する

添付されているファイルをデータフォルダに登録すると、壁紙として表示させたり、スーパーメールに添付して相手に送ったり、着信音として利用することなどができます。

例：画像を登録する場合

1 メッセージ確認画面からで画像ファイルを選択し、(選択)を押す

ファイルメニューが表示されます。

- 画像が選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、SND／SMAF(サウンドを示す表示)を選択し、(選択)を押します。

2 で「ファイル登録」を選択し、(選択) を押す

登録の完了をお知らせします。

- メモリに空きがないときは、データフォルダから不要なファイルを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- 「ファイルやフォルダを管理する」（☞『基本操作編』）

添付ファイルをデータフォルダに登録せずにコピーして、直接スーパーメールに添付して送信することもできます。「表示中のメッセージや情報からコピーして添付する」（☞P3-15）

分割された画像ファイルを受信したときは

分割された画像ファイルを受信したときは、データフォルダに登録した後、結合して表示させることができます。「JPEG ファイルを分割／結合して利用する」（☞『基本操作編』）

ファイルのプロパティ（情報）を確認するには

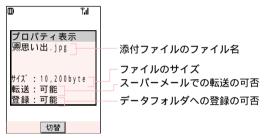
選択したファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可否、ファイル形式を確認することができます。

1　メッセージ確認画面から◎でファイルを選択し、📖（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

2　◎で「プロパティ」を選択し、📖（選択）を押す

選択したファイルのプロパティが表示されます。

- 「転送」が「不可」と表示されているファイルは、スーパーメールに添付して送信することができません。
- 添付ファイルのファイル名に絵文字が含まれている場合、絵文字は表示されません。

例：静止画を選択した場合

3　📖（切替）を押す

詳細情報が表示されます。

📖（切替）を押すごとに、操作２と操作３の画面が切り替わります。

vCard形式の添付ファイルをメモリダイヤルに登録する

メッセージに添付されているvCard形式のファイルを、メモリダイヤルに登録することができます。

1　メッセージ確認画面から◎でvCardファイルを選択し、📖（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

2 で「メモリダイヤルに登録」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

ファイル内に複数の情報がある場合は、複数登録されます。

vCalendar形式の添付ファイルをスケジュールに登録する

メッセージに添付されているvCalendar形式のファイルをスケジュールやアクションアイテム（AI）に登録することができます。

1 メッセージ確認画面から で vCalendar ファイルを選択し、（選択）を押す

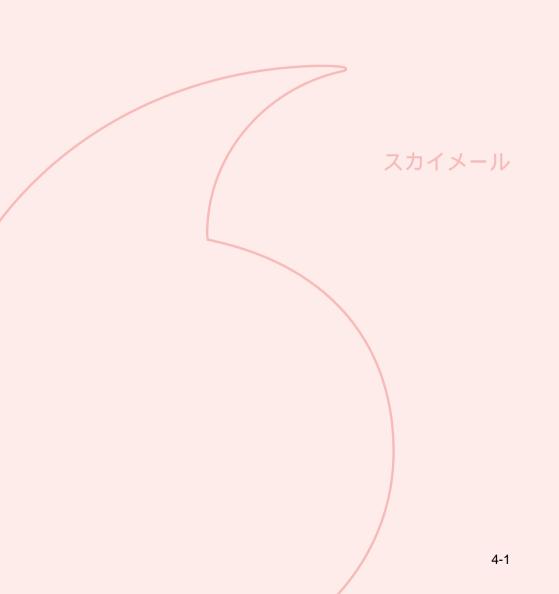
ファイルメニューが表示されます。

2 で「スケジュール／ AI に登録」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

ファイル内に複数の情報がある場合は、複数登録されます。

スカイメール

スカイメールを送信する

スカイメールでは、1件につき最大で半角128文字までのメッセージを送信することができます。スカイメールでメッセージを送信する手順は次のとおりです。

メールメニュー画面で（スカイメール）を選択する

STEP1 **宛先を指定する（☞P4-3）**

- ○**宛先種別の選択**
  - 「携帯電話」
  - 「E-mail」
  - 「サーバ」
  - 「メールリダイヤル（電話）」
  - 「メールリダイヤル（E-mail）」
  - 「メールリダイヤル（サーバ）」
- ○**宛先の入力（最大5件）**
  - 電話番号を入力
  - E-mailアドレスを入力
  - サーバーアドレスを入力
  - メモリダイヤルから選択
  - グループアドレスから選択

STEP2 **メッセージを入力する（☞P4-5）**

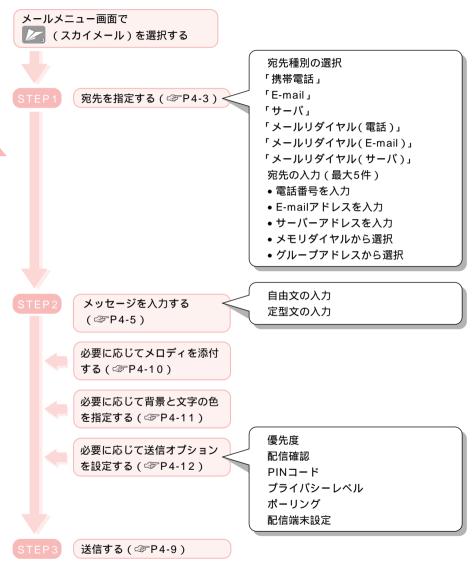
- ○**自由文の入力**
- ○**定型文の入力**

必要に応じてメロディを添付する（☞P4-10）

必要に応じて背景と文字の色を指定する（☞P4-11）

必要に応じて送信オプションを設定する（☞P4-12）

- ○**優先度**
- ○**配信確認**
- ○**PINコード**
- ○**プライバシーレベル**
- ○**ポーリング**
- ○**配信端末設定**

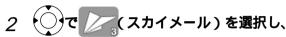
STEP3 **送信する（☞P4-9）**

- 宛先／メッセージ／送信オプションのどれからでも設定できます。
- 宛先にE-mailアドレスを指定した場合は、送信オプションを設定することはできません。

STEP1　宛先を指定する

宛先には、電話番号やE-mail、サーバを、最大5件まで指定できます。電話番号とE-mailアドレスは混在できます。電話番号は最大で19桁、E-mailアドレスは最大で半角英数60文字まで入力できます。

例：ボーダフォン携帯電話に送信する場合

1　待受画面で（ ）を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2　 で （スカイメール）を選択し、（選択）を押す

スカイメール作成画面が表示されます。

メッセージを作成するための容量が足りない場合は、送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P6-26）、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください。（☞P6-29）

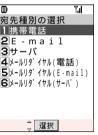
3　 で「宛先：」を選択し、（選択）を押す

宛先種別の選択画面が表示されます。
「宛先をメールリダイヤルから選択する」（☞P3-5）

すでに宛先が設定されているときは、操作6の画面が表示されます。操作7へ進みます。

4　 で「1携帯電話」を選択し、（選択）を押す

電話番号入力画面が表示されます。

E-mailやサーバーへ送信する場合は、 で「2E-mail」または「3サーバ」を選択し、（選択）を押します。

5 宛先の電話番号を入力する

メッセージを入力したあとにE-mailアドレスを入力した場合、入力できる文字数（☞P4-5）を超えたときは、それ以上入力できなくなります。いったんE-mailアドレス入力を中止する場合は、(サブメニュー) を押します。サブメニューから「文字入力中止」を選択し、(選択) を押します。そのあと、メッセージの文字数を調整してから、E-mailアドレスを入力してください。

- E-mailへ送信する場合は、E-mailアドレスを入力します。「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
- サーバーへ送信する場合は、電話番号（最大20桁）を入力して(決定) を押し、サブアドレス（0～65535）を入力します。
- 宛先をメモリダイヤルから選択する場合は、電話番号やE-mailアドレスを入力する前に()を押します。で(50音検索)、(フリガナ検索)、(グループ検索)、(メモリNo.検索)のいずれかを選択し、(選択)を押します。メモリダイヤルの検索方法は、「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 「宛先をグループアドレスから選択する」（☞P3-6）

6 (決定) を押す

入力した宛先が表示されます。

- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- 送信できるメッセージのデータ量を超えた場合は、指定した宛先は無効となります。
- 同じ宛先を重複して指定することはできません。

7 宛先を追加するときは、で［　］を選択して(選択) を押し、操作4～6を繰り返す

- 宛先1件ごとにそれぞれ通信料がかかります。
- 入力した宛先の電話番号やE-mailアドレスを修正する場合は、で宛先を選択し、(選択) を押します。
- 入力した宛先を消去する場合は、で宛先を選択し、(サブメニュー) を押します。サブメニューから「消去」を選択し、(選択) を押します。
- 入力した宛先を変更する場合は、で宛先を選択し、(サブメニュー) を押します。サブメニューから「変更」を選択し、(選択) を押します。

8 (決定) を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

4 スカイメール

STEP2　メッセージを入力する

メッセージを入力します。スカイメールのメッセージは１件につき、最大で全角61文字、半角128文字まで入力することができます。

※ E-mailへ送信するときは相手のE-mailアドレスも入力文字数に含まれるため、その分だけ送信できる文字数が減ります。例えば、E-mailアドレスが20文字の場合は、入力できる文字数が全角で約10文字減ります（制御コードが含まれるため、実際には11文字減ります）。

自由文を入力する

1 スカイメール作成画面から◯で「メッセージ：」を選択し、(選択) を押す

メッセージの種類選択画面が表示されます。

2 ◯で「1自由文」を選択し、(選択) を押す

メッセージ入力画面が表示されます。

「定型文を入力する」（☞P4-6）

3 メッセージを入力する

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
「文字をコピーして利用する」（☞P6-41）

- E-mailへ送信する場合は、絵文字や半角カナを使用することはできません。
- 画面右下に入力できる文字数が表示されます。「入力できる文字数の表示」（☞P3-7）
- メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合は、スーパーメールに変更することができます。「スカイメールからスーパーメールに変更するには」（☞P4-9）
- サブメニューから定型文を利用できます。「定型文を利用するには」（☞P3-9）

4 (確定) を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

4 スカイメール

定型文を入力する

V601Nにあらかじめ登録されている定型文（☞P20-2）や、ご自分で作成したユーザ作成定型文（☞P7-22）をメッセージに入力できます。
「【1】」のように【　】の中に数字が表示されている可変定型文を選択したときは、【　】の部分に自分で文字を入力してメッセージを完成させます。
※E-mailへ送信するときは、【　】の部分も自由文に変換されます。
※サーバーへ定型文を送信するときは、送信先のサーバーがメールの定型文に対応している必要があります。

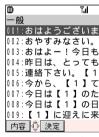
1 **スカイメール作成画面から◎で「メッセージ：」を選択し、📖（選択）を押す**

メッセージの種類選択画面が表示されます。

2 **◎で「2定型文」を選択し、📖（選択）を押す**

「自由文を入力する」（☞P4-5）

3 **◎で定型文の種類を選択し、📖（選択）を押す**

「定型文一覧」（☞P20-2）

例：「一般」を選択した場合

4 **◎で定型文を選択し、📖（決定）を押す**

スカイメール作成画面に戻ります。
選択した定型文に入力する部分がないときは、操作5～10は行いません。

- 定型文の内容を確認するときは、◎で定型文を選択し、◉（内容）を押します。
- E-mailで送信するときは、絵文字や半角カナが含まれるユーザ作成定型文は選択できません。

5 ◯で「メッセージ：」を選択し、📖（選択）を押す

補足

宛先にE-mailアドレスが指定されているときは、自由文のメッセージ入力画面になります。「自由文を入力する」（☞P4-5）

例：定型文010を選択した場合

6 ◯で入力する【　】を選択し、✎（編集）を押す

定型文引数入力画面が表示されます。

7 【　】内に入れる文字を入力する

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

「文字をコピーして利用する」（☞P6-41）

補足

- 画面右下に入力できる文字数が表示されます。「入力できる文字数の表示」（☞P3-7）
- スペースを空けることはできません。

8 📖（確定）を押す

【　】に文字が入力されます。入力する部分が複数がある場合は、カーソルが次の【　】に移動します。

9 操作6～8を繰り返し、すべての【　】に文字を入力する

10 📖（決定）を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

定型文をメニューから確認するには

1 **定型文を呼び出す**

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「7定型メッセージ設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「1定型文参照」を選択し、（選択）を押す

定型文
1一般
2お祝い
3ビジネス
4遊び
5問い合わせ
6応答
7ユーザ作成
選択

2 **で定型文の種類を選択し、（選択）を押す**

「定型文一覧」（☞P20-2）

例：「一般」を選択した場合

3 **で定型文を選択し、（内容）を押す**

定型文の内容が表示されます。

例：定型文010を選択した場合

STEP3　送信する

1　スカイメール作成画面で (送信) を押す

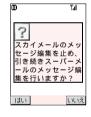
送信の完了をお知らせします。送信したメッセージは送信メールボックスに保存されます。「送信メールボックスを利用する」（☞P6-7）

電波状況によっては、「配信状況を確認してください」と表示されたあと、しばらくして「送信完了しました」という通信レポートを受信することがあります。この場合、メッセージは正常に送信されています。

- 「メッセージの作成が中断されたとき」（☞P3-12）
- 作成したメッセージを送信しないときは、 または を押すと、未送信メッセージとして送信トレイに保存できます（☞P6-11）。
- メッセージが送信できなかったときの表示については「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

スカイメールからスーパーメールに変更するには

メッセージ入力中に入力できる文字数を超えた場合は、次の画面が表示されます。

- スーパーメールのメッセージに変更して編集を続けるときは、 (はい) を押します。入力した宛先はスーパーメールの「TO」に指定され、入力したメッセージはスーパーメールのメッセージ入力画面に表示されます。また、メール色の指定情報も引き継がれます。
- スーパーメールのメッセージに変更しないときは (いいえ) を押します。入力できる文字数を超えた部分だけ消去されてスカイメールのメッセージ入力画面に戻ります。

- スカイメールの送信オプションは、宛先が１件で、「携帯電話」を指定している場合の配信確認（☞P3-18）の設定だけが引き継がれます。
- 添付されていたメロディは解除されます。
- 次の場合は、スカイメールからスーパーメールに変更できません。
  - ・可変定型文（☞P4-6）を利用してメッセージを作成しているとき
  - ・宛先にサーバーを指定しているとき

メロディを添付する

メッセージを相手が読むときに、メロディが流れるように設定することができます。添付するメロディはあらかじめ作成し、登録しておく必要があります（☞P7-23）。相手のボーダフォン携帯電話がメロディ添付に対応しているときのみメロディが流れます。

1 メッセージ入力画面で◎（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

次のメッセージにはメロディを添付できません。
・スーパーメールのメッセージ
・E-mail へ送信するとき
・すでにメロディが添付されているメッセージ

2 ◎で「メロディ添付」を選択し、📖（選択）を押す

3 ◎でメロディを選択し、📖（選択）を押す

メロディが添付され、メッセージ入力画面に戻ります。メッセージの先頭には「♪」が表示されます。

メロディが登録されていないときは、「♪」は表示されません。

- メロディを確認するときは、◎でメロディを選択し、✍（演奏）を押します。演奏を停止させるときは、もう一度✍（停止）を押します。また、演奏中に◎を押すと演奏するメロディを選択できます。
- メロディはメール着信音の音量で演奏されます（☞『基本操作編』）。メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は、最小の音量（レベル 1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。
- 演奏中に📖（選択）を押してメロディを決定することもできます。

- メロディの内容が長すぎるときは添付できません。
- 画面右下に表示される入力文字数は、メロディの長さによって変わります。
- メロディの添付をやめるときは、◎で「♪」を選択し、CLRを押して消去します。

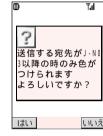
メッセージの背景と文字の色を指定する

相手が V601N、J-N51、J-N03、J-N03 II、J-N04 または J-N05 を使用している場合、相手に表示されるメッセージの背景と文字の表示色の組み合わせパターンを 8 種類の中から選択して指定することができます。
背景と文字の表示色を別々に設定することはできません。また、定型文のメッセージは背景と文字の表示色を指定することはできません。

1 メッセージ入力画面で（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

2 で「メール色指定」を選択し、（選択）を押す

- メール色指定は、指定情報をメッセージに添付するため、メッセージの文字数によっては指定できない場合があります。
- すでにメール色が指定されている場合は、右の画面が表示されず、操作 3 の画面に進みます。

3 （はい） を押す

4 でメール色パターンを選択し、（決定） を押す

メール色が指定され、メッセージ入力画面に戻ります。

を押すたびに、画面が選択したパターンの配色で表示されます。

オプションを設定する

スカイメールを送信するときには、次のオプションを設定することができます。ただし、E-mail で送信するときは、オプションは設定できません。
ここで設定した内容は、作成中のスカイメール 1 件に対してのみ有効です。

オプション機能名	お買い上げ時の設定	概　要	参照ページ
優先度	普通	優先的にメッセージを配信する	4-12
配信確認※1	なし	メッセージが相手に届いたことを通信レポートで通知されるようにする	3-18
PIN コード※1	(未登録)	受信制限のための PIN コードを設定する	4-13
プライバシーレベル	レベル 1	送信メッセージに対する操作の制限を設定する	4-14
ポーリング※1	しない	相手が掲示板に公開しているメッセージを受信する	4-15
配信端末設定※1	指定なし	相手の端末機種を設定する	4-16

※ 1　複数の宛先に送信するときは設定できません。

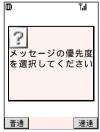
メッセージを速達で送信する（優先度）

メッセージを送るときに、優先度を「速達」に設定すると、優先的にメッセージが配信されます。ただし、「速達」で送信すると速達料金がかかります。
お買い上げ時は、「普通」に設定されています。

例：「速達」に設定する場合

1 スカイメール作成画面で (オプション) を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「優先度」を選択し、(選択) を押す

3 ✎（速達）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

「普通」に設定する場合は◉（普通）を押します。

4 ◉（決定）を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

「速達」はサービスセンター内でのメッセージ配信を「普通」のものより優先的に行うものであり、相手への配信スピードを保証するものではありません。

- 優先度の初期設定はスカイメール通信設定で変更できます。「メッセージを速達で送信する」（☞P7-33）
- 宛先にE-mailを選択した場合、優先度は無効になります。

送信するメッセージにPINコードを設定する（PINコード設定）

PINコードはいたずら防止などのため、受信を制限するときに使用する4桁の番号です。メッセージの送信先の相手がPINコードを設定しているときは、相手と同じPINコードを設定して送信する必要があります。PINコードが一致しないとメッセージは受信されません。
お買い上げ時は、PINコードは設定されていません。

1 スカイメール作成画面で✎（ｵﾌﾟｼｮﾝ）を押す

オプション設定画面が表示されます。

- グリーティングでPINコードを設定するときは、グリーティング作成画面で✎（ｵﾌﾟｼｮﾝ）を押します。
- メッセージの送信先の相手が設定しているPINコードをメモリダイヤルに登録することができます。（☞『基本操作編』）その場合は、登録されているPINコードが表示されます。

2 ◯で「PINコード」を選択し、📖（選択）を押す

3 相手の PIN コードを入力する

補足
- PIN コードの設定を解除するときは、CLRを長く（1 秒以上）押して表示されている PIN コードを消去したあと、操作 4 へ進みます。
- すでに設定されている PIN コードに戻すときは、CLRを長く（1 秒以上）押して表示されている PIN コードを消去したあと、CLRを押します。

4 （決定）を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

5 （決定）を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

メッセージに対する操作を制限する（プライバシーレベル）

相手が操作用暗証番号を入力しないとメッセージを読めなくしたり、編集や転送、引用を制限することができます。
お買い上げ時は、「レベル 1」に設定されています。

プライバシーレベル	受信したメッセージの編集／転送／引用	操作用暗証番号の入力
レベル 1	許可	不要
レベル 2	禁止	不要
レベル 3	許可	必要
レベル 4	禁止	必要

1 スカイメール作成画面で（オプション）を押す

オプション設定画面が表示されます。

補足
グリーティングでプライバシーレベルを設定するときは、グリーティング作成画面で（オプション）を押します。

2 で「プライバシー」を選択し、（選択）を押す

3 でプライバシーレベルを選択し、(選択)を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

4 (決定)を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

プライバシーレベルの初期設定はスカイメール通信設定で変更できます。「メッセージに対する操作を制限する」(☞P7-33)

相手の掲示板に問い合わせる(ポーリング)

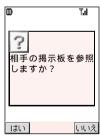
スカイメールの送信時にポーリングを「する」に設定すると、相手が掲示板に登録しているメッセージを受信することができます。掲示板のメッセージはスカイメールとして送られてきます。受信した掲示板のメッセージは、メッセージ一覧画面でポーリングのメッセージ種別により識別できます(☞P6-23)。
お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

例:掲示板に問い合わせる場合

1 スカイメール作成画面で(オプション)を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「ポーリング」を選択し、(選択)を押す

3 (はい)を押す

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

掲示板に問い合わせない場合は(いいえ)を押します。

4 (決定)を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

- 相手の掲示板から取得したメッセージを確認するには「受信したメッセージを確認する」（☞P2-8）
- 問い合わせる相手の機種が掲示板機能のないときや、掲示板にメッセージを登録または公開していないときは、掲示板のメッセージは届きません。

相手の端末機種を設定してメッセージを送信する（配信端末設定）

相手の端末機種を「指定なし」「携帯電話」「コンピュータ」のいずれかに設定することができます。
お買い上げ時は、「指定なし」に設定されています。

1 スカイメール作成画面で(ｵﾌﾟｼｮﾝ)を押す

オプション設定画面が表示されます。

2 で「配信端末」を選択し、(選択)を押す

3 で相手の端末機種を選択し、(選択)を押す

通常は「1指定なし」でご使用ください。

「1指定なし」　：相手の端末機種を限定しないとき
「2携帯電話」　：相手の端末機種をボーダフォン携帯電話に設定するとき
「3コンピュータ」：相手の端末機種をボーダフォン携帯電話に接続されているコンピュータなどに設定するとき

オプション設定画面に戻ります。続けてほかの送信オプションを設定できます。

4 (決定)を押す

スカイメール作成画面に戻ります。

送信メッセージの配信状況を確認する

スカイメールとグリーティングは、現在の配信状況を確認すること（配信確認）や、配信をキャンセルすること（配信キャンセル）、配信確認の設定を変更すること（配信変更）ができます。配信確認／配信キャンセル／配信変更が行えるのは、「送信済」「配信中」「配信失敗」と表示されているメッセージです。
送信メッセージの配信状況は、情報確認画面でも確認することができます（☞P6-33）。

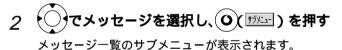
配信状況を確認する（配信確認）

1 送信メールのメッセージ一覧を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す
③ で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す
④ でフォルダを選択し、（選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2 でメッセージを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

3 で「配信確認」を選択し、（選択）を押す

配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

4 スカイメール

4 ◎（はい）を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されます。
しばらくすると、配信確認の結果が通信レポートとして送られてきます。確認するときは、◎（新着）を押します（☞P2-8）。また、送信メッセージの配信状況も自動的に更新されます。

一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

- メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- 配信確認の結果が自動的に送られてくるように設定することもできます（☞P3-18、7-5、7-33）。

E-mailへのメッセージは、サービスセンターまで届いているかどうかが確認できます。相手にメッセージが届いたかどうかの確認はできません。

通信レポートの配信状況表示

受信した通信レポートの内容を確認すると、次のように表示されます。

配信状況	メッセージの状況
お届け中です	サービスセンターから相手にメッセージを届けているとき
お届けしました	相手にすでにメッセージが届いているとき
お届けできませんでした	サービスセンターから相手にメッセージが届かなかったとき
相手が受け付けません	相手がPINコードやアドレスフィルターを設定していたため、メッセージが届かなかったとき
キャンセルされました	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
メッセージがありません	メッセージがサービスセンターに届いていないとき、またはすでに消去されているとき

受信　優先度:普通
2004/03/15 15:30
通信レポート
お届けしました
【内容】
こんにちは、お元気ですか。
サブメニュー　情報

例：配信状況が「お届けしました」の場合

配信をキャンセルする（配信キャンセル）

スカイメールとグリーティングは、メッセージがまだ相手に届いていないとき、配信を取り消すことができます。

1　送信メールのメッセージ一覧を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

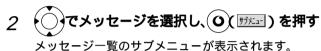
② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

④ でフォルダを選択し、（選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2　でメッセージを選択し、（サブメニュー）を押す

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

3　で「配信キャンセル」を選択し、（選択）を押す

補足　配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

4　（はい）を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されます。
しばらくすると、配信キャンセルの結果が通信レポートとして送られてきます。確認するときは、（新着）を押します（☞P2-8）。また、送信メッセージの配信状況も自動的に更新されます。

注意　一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

補足
- メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- 「通信レポートの配信状況表示」（☞P4-18）

注意　配信キャンセルを行うと、相手にメッセージは届きません。ただし、すでに相手にメッセージが届いていたときは、配信キャンセルは無効になります。

配信確認の設定を変更する（配信変更）

スカイメールとグリーティングは、メッセージを送信したあとに配信確認の設定を変更することができます。

1 送信メールのメッセージ一覧を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② でメールボックス（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

④ でフォルダを選択し、（選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

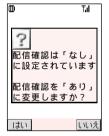
2 でメッセージを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

3 で「配信変更」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

配信状況が「送信済」「配信中」「配信失敗」以外の送信メッセージを選択したときは、警告音が鳴り、配信状況を示すメッセージが表示されます。

4 （はい）を押す

アニメーション画面に続いて「センター受け付けました」と表示されます。
配信確認を「あり」に変更したときは、送信メッセージが相手に届くと、通信レポートが送られてきます。

一度読んだ通信レポートは自動的に消去されます。

- メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。
- 「通信レポートの配信状況表示」（☞P4-18）

E-mailで送信するときは、サービスセンターまで届いているかどうかの確認ができます。相手に届いているかどうかは確認できません。

4 スカイメール

グリーティング

グリーティングを送信する

グリーティングでは、表示される日時を指定してメッセージを送信することができます。送信できる相手はボーダフォン携帯電話のみです。グリーティングでは、１件につき最大で半角112文字までのメッセージを送信することができます。グリーティングでメッセージを送信する手順は次のとおりです。

メールメニュー画面で（グリーティング）を選択する

STEP1 宛先を指定する（☞P5-3）

- ○宛先種別の選択
  - 「携帯電話」
  - 「メールリダイヤル（電話）」
- ○宛先の入力
  - 電話番号を入力
  - メモリダイヤルから選択

STEP2 メッセージを入力する（☞P5-4）

- ○自由文の入力
- ○定型文の入力

STEP3 表示日時を指定する（☞P5-5）

- ○年月日（西暦）と時刻（24時間制）の入力

必要に応じてメロディを添付する（☞P4-10）

必要に応じて背景と文字の色を指定する（☞P4-11）

必要に応じて送信オプションを設定する（☞P5-6）

- ○配信確認
- ○PINコード
- ○プライバシーレベル

STEP4 送信する（☞P5-6）

補足

- 宛先／メッセージ／表示日時／送信オプションのどれからでも設定できます。
- 受信側の日付時刻が正しく設定されていないと、指定された表示日時に表示されません。

STEP1　宛先を指定する

宛先には、相手の電話番号を 1 件のみ指定します。電話番号には最大で 19 桁まで入力できます。

1 **待受画面で（ ）を押す**

メールメニュー画面が表示されます。

2 **で （グリーティング）を選択し、（選択）を押す**

グリーティング作成画面が表示されます。

補足

- ユーザ名称を設定していないときは、グリーティングは作成できません。「ユーザ名称設定」（☞P7-4）を行ったあと、操作をやり直してください。
- メッセージを作成するための容量が足りない場合は、送信トレイ内の不要なメッセージを消去するか（☞P6-26）、送信メールボックス内の保護メッセージを解除してください（☞P6-29）。

3 **で「宛先：」を選択し、（選択）を押す**

宛先種別の選択画面が表示されます。
「宛先をメールリダイヤルから選択する」（☞P3-5）

4 **で「1携帯電話」を選択し、（選択）を押す**

電話番号入力画面が表示されます。

5 宛先の電話番号を入力する

補足
- 宛先をメモリダイヤルから選択する場合は、電話番号を入力する前に（ ）を押します。 で （50音検索）、（フリガナ検索）、（グループ検索）、（メモリNo.検索）のいずれかを選択し、（選択）を押します。メモリダイヤルの検索方法は、「メモリダイヤルで電話をかける」（『☞基本操作編』）を参照してください。
- グループアドレスからは選択できません。

6 （決定）を押す

入力した宛先が表示されます。

補足
- 宛先がメモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- 入力した宛先を修正する場合は、右の画面で（選択）を押します。
- 入力した宛先を消去する場合は、右の画面で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押します。サブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押します。
- 入力した宛先を変更する場合は、右の画面で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押します。サブメニューから「変更」を選択し、（選択）を押します。

7 （決定）を押す

グリーティング作成画面に戻ります。

STEP2　メッセージを入力する

メッセージを入力します。グリーティングのメッセージは1件につき、最大で全角53文字、半角112文字まで入力することができます。

例：自由文で入力する場合

1 グリーティング作成画面から で「メッセージ：」を選択し、（選択）を押す

メッセージの種類選択画面が表示されます。

2 ◯で「1自由文」を選択し、(選択)を押す

メッセージ入力画面が表示されます。

定型文を利用するときは◯で「2定型文」を選択し、(選択)を押します。「定型文を入力する」(☞P4-6)

3 メッセージを入力する

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
「文字をコピーして利用する」（☞P6-41）

補足
- 画面右下に入力できる文字数が表示されます。「入力できる文字数の表示」(☞P3-7)
- サブメニューから定型文を利用できます。「定型文を利用するには」（☞P3-9）

4 (確定)を押す

グリーティング作成画面に戻ります。

STEP3　表示日時を指定する

メッセージを相手に表示させる日時を指定します。

1 グリーティング作成画面から◯で「表示日時設定：」を選択し、(選択)を押す

表示日時設定画面が表示されます。

2 メッセージを相手に表示させる年月日（西暦）と時刻（24時間制）を入力する

- 表示日時を分単位で指定することはできません。
- 入力できる範囲は、2003年1月1日〜2098年12月31日までです。
- 送信日時以前の表示日時を指定したときは、相手にメッセージが届くとすぐ表示されます。

3 (決定)を押す

設定の完了をお知らせし、グリーティング作成画面に戻ります。

5
グリーティング

STEP4　送信する

1 グリーティング作成画面で〇(送信)を押す

送信の完了をお知らせします。送信したメッセージは送信メールボックスに保存されます。「送信メールボックスを利用する」（☞P6-7）

電波状況によっては、「配信状況を確認してください」と表示されたあと、しばらくして「送信完了しました」という通信レポートを受信することがあります。この場合、メッセージは正常に送信されています。

- 「メッセージの作成が中断されたとき」（☞P3-12）
- 作成したメッセージを送信しないときは、(PWR HLD)または(CLR)を押すと、未送信メッセージとして送信トレイに保存できます（☞P6-11）。
- メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

- グリーティングにメロディを添付することができます。「メロディを添付する」（☞P4-10）
- メッセージの背景や文字の色を変更することができます。「メッセージの背景と文字の色を指定する」（☞P4-11）
- 送信後、相手のボーダフォン携帯電話では、指定した表示日時になるまでメッセージの受信を知らせる画面は表示されません（☞P2-8）。

グリーティングで設定できるオプション

グリーティングを送信するときには、次のオプションを設定することができます。ここで設定した内容は、作成中のグリーティング 1 件に対してのみ有効です。

オプション機能名	お買い上げ時の設定	概　要	参照ページ
配信確認	なし	メッセージが相手に届いたことを通信レポートで通知されるようにする	4-17
PIN コード	（未登録）	受信制限のための PIN コードを設定する	4-13
プライバシーレベル	レベル 1	送信メッセージに対する操作の制限を設定する	4-14

メールボックス管理

受信メールボックスを利用する

受信したメッセージは受信メールボックスに最大約1.4Mバイトまで保存され、内容を確認することができます。また、受信したメッセージに返信したり、別の相手に転送することもできます。

受信メッセージを確認する

1 **待受画面で(✉)(MAIL) を押す**

メールメニュー画面が表示されます。

2 **◎で(メールボックス)を選択し、(📖)(選択) を押す**

メールボックスの選択画面が表示されます。

3 **◎で「1受信メール」を選択し、(📖)(選択) を押す**

受信メールボックスのフォルダ一覧が表示されます。

- お買い上げ時は「受信BOX」のみ表示されます。フォルダを作成し、受信メッセージを分類して管理することができます（☞P6-14）。
- メールサーバーの容量が不足している場合は、メールサーバー内の不要なメッセージを削除するか、メッセージを受信してください。「メールサーバーに保存されているメッセージを確認する」（☞P3-23）

4 **◎でフォルダを選択し、(📖)(選択) を押す**

メッセージ一覧画面が表示されます。

- シークレットフォルダを選択した場合は、操作用暗証番号の入力が必要です。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）
- サブメニューから各種操作を行うことができます。「サブメニューから各種操作を行う」（☞P6-24）
- 「メッセージ種別の表示」（☞P6-23）

6 メールボックス管理

5 でメッセージを選択し、(内容) を押す

メッセージ確認画面が表示されます。
全文が表示されないときは、さらにを押します。

メッセージの読みかたについては「受信したメッセージを確認する」(☞P2-8)を参照してください。

受信　重要度:中
2004/03/15 15:30
【件名】
お電話ください
【内容】
おいしいワインが飲めるお店を知っていましたら私の自宅まで電話をください。よろしくお願いします。電話番
サブメニュー　情報

受信メッセージに返信する

受信メッセージの送信者に対して、メッセージの内容を引用するかどうかを選択して、スカイメールまたはスーパーメールのどちらかで返信することができます。

1 **受信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す**

① 待受画面で(MAIL) を押す
② で(メールボックス)を選択し、(選択) を押す
③ で「1受信メール」を選択し、(選択) を押す
④ でフォルダを選択し、(選択) を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2 **でメッセージを選択し、(サブメニュー) を押す**

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

3 **で「返信」を選択し、(選択) を押す**

送信方法の選択画面が表示されます。

スーパーメールに対して返信する場合、CCの宛先にもすべて返信したいときは、「全員へ返信」を選択し、(選択) を押します。最大5件まで一度に返信できます。

6
メールボックス管理

4 ◎で送信方法を選択し、📖（選択）を押す

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面が表示されます。
返信先が自動的に入力され、「引用あり」を選択したときはメッセージが引用されます。

- プライバシーレベルがレベル２またはレベル４に設定されているメッセージからは引用できません。「メッセージに対する操作を制限する」（☞P4-14）
- 「暗証番号の入力画面が表示されたとき」（☞P2-12）
- 「1スカイメール引用あり」で返信するとき、容量オーバーの場合は、スーパーメールへの変換確認画面が表示されます。✍（いいえ）を押すと、オーバーした部分が消去されます。
- 「3スーパーメール引用あり」を選択したとき、容量オーバーの場合は、オーバーした部分が消去されます。
- スーパーメールで返信するときは件名の先頭に「Re:」が追加され、添付ファイルは消去されます。

スーパーメール
宛先：
TO：山田太郎
件名：
Re:お電話ください
メッセージ：
-Original Message-↲
添付ファイル：
[ ]
メール容量 0.5KB
送信 選択 ｵﾌﾟｼｮﾝ

例：スーパーメール「引用あり」で返信する場合

5 メッセージを入力する

メッセージを修正することもできます。「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）「スカイメールを送信する」（☞P4-2）

6 ◉（送信）を押す

送信の完了をお知らせします。

メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

- 指定された表示日時に達していないグリーティングのメッセージに返信することはできません。
- スカイメール、グリーティングの定型文は自由文に変換されるため、内容を修正することができます。

受信メッセージを転送する

受信メッセージを他の宛先へ、スカイメールまたはスーパーメールのどちらで送信するか選択し、転送することができます。

1 受信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す

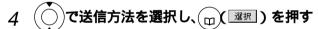
① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す
③ で「1受信メール」を選択し、（選択）を押す
④ でフォルダを選択し、（選択）を押す
メッセージ一覧画面が表示されます。

2 でメッセージを選択し、（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

3 で「転送」を選択し、（選択）を押す

送信方法の選択画面が表示されます。

4 で送信方法を選択し、（選択）を押す

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面が表示されます。

例：スーパーメールで転送する場合

- プライバシーレベルがレベル2またはレベル4に設定されているメッセージは転送できません。「メッセージに対する操作を制限する」（☞P4-14）
- スーパーメールで転送するときは、件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。
- スカイメールで転送するとき、容量オーバーの場合は、スーパーメールへの変換確認画面が表示されます。（いいえ）を押すと、オーバーした部分が消去されます。
- 絵文字や半角カナが含まれているメッセージをE-mailへ転送する場合は、絵文字は自動的に消去され、半角カナは全角カナに変換されます。

5 宛先を指定する

メッセージを修正することもできます。「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）「スカイメールを送信する」（☞P4-2）

6 (送信) を押す

送信の完了をお知らせします。

メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

送信メールボックスを利用する

送信したメッセージは送信メールボックスに保存され、内容を確認することができます。また、送信メッセージを再送信したり、別の相手に転送することもできます。
送信メールボックスには、送信トレイとあわせて最大約360Kバイトまで保存することができます。

送信メッセージを確認する

1　待受画面で（MAIL）を押す

メールメニュー画面が表示されます。

2　で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

メールボックスの選択画面が表示されます。

3　で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

送信メールボックスのフォルダー一覧が表示されます。

お買い上げ時は「送信BOX」のみ表示されます。フォルダを作成（☞P6-14）して送信メッセージを分類して管理することができます。

4　でフォルダを選択し、（選択）を押す

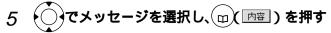
メッセージ一覧画面が表示されます。

- シークレットフォルダを選択した場合は、操作用暗証番号の入力が必要です。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）
- サブメニューから各種操作を行うことができます。「サブメニューから各種操作を行う」（☞P6-24）
- 「メッセージ種別の表示」（☞P6-23）

5 でメッセージを選択し、（内容）を押す

メッセージ確認画面が表示されます。
全文が表示されないときは、さらにを押します。

メッセージの読みかたについては「受信したメッセージを確認する」（☞P2-8）を参照してください。

送信　重要度：中
2004/03/15 15:30
【件名】
サッカーフェスティバル開催のお知らせ
【内容】
今年もサッカーフェスティバルが開催されます！
詳しく知りたい方、参
サブメニュー　情報

メモリに空きがないときは、送信日時の古いメッセージから順に自動的に消去されます。

送信メッセージを転送する

送信メッセージを他の宛先へ、スカイメール（グリーティング）またはスーパーメールのどちらで送信するか選択し、転送することができます。

1 **送信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す**

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す
③ で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す
④ でフォルダを選択し、（選択）を押す
メッセージ一覧画面が表示されます。

2 **でメッセージを選択し、（サブメニュー）を押す**

サブメニューが表示されます。

3 **で「転送」を選択し、（選択）を押す**

送信方法の選択画面が表示されます。

グリーティングを転送する場合は、「スカイメール」は「グリーティング」になります。

4 で送信方法を選択し、（選択）を押す

例：スーパーメール
で転送する場合

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面／グリーティング作成画面が表示されます。

- スーパーメールで転送するときは、件名の先頭には自動的に「Fw:」が追加されます。
- スカイメールで転送するとき、容量オーバーの場合、スーパーメールへの変換確認画面が表示されます。（いいえ）を押すと、オーバーした部分が消去されます。
- 絵文字や半角カナが含まれているメッセージをE-mailへ転送する場合は、絵文字は自動的に消去され、半角カナは全角カナに変換されます。

5 宛先を指定する

メッセージを修正することもできます。「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）「スカイメールを送信する」（☞P4-2）「グリーティングを送信する」（☞P5-2）

6 （送信）を押す

送信の完了をお知らせします。

メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

送信メッセージを再送信する

一度送信したメッセージを必要に応じて再送信することができます。

1 送信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す

①待受画面で（MAIL）を押す

②で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③で「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

④でフォルダを選択し、（選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2 でメッセージを選択し、（サブメニュー）を押す

サブメニューが表示されます。

3 で「再編集」を選択し、（選択）を押す

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面／グリーティング作成画面が表示されます。

補足

メッセージを修正することもできます。「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）「スカイメールを送信する」（☞P4-2）「グリーティングを送信する」（☞P5-2）

例：スーパーメールを再送信する場合

4 （送信）を押す

送信の完了をお知らせします。

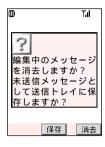
補足

メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」（☞P20-10）を参照してください。

送信トレイを利用する

スーパーメール、スカイメール、グリーティングで作成したメッセージを、下書きとして送信トレイに保存しておき、あとで送信することができます。送信トレイには、送信メールボックスとあわせて最大約360Kバイトまで保存することができます。

下書きとしてメッセージを送信トレイに保存する

1　メッセージ作成中に（PWR HLD）または（CLR）を押す

2　（保存）を押す

メッセージが送信トレイに保存されます。

保存しないときは、（消去）を押します。

注意
- 次の場合に未送信メッセージとして保存できます。
  - 宛先が1件でも確定しているとき
  - 件名またはメッセージに入力した文字があるとき（変換中の文字は保存されません）
  - グリーティングで表示日時が確定しているとき
  - スーパーメールで添付ファイルを設定してあるとき
- スーパーメールで宛先を複数設定していた場合は1件として保存されますが、スカイメールの場合は宛先として指定した数だけ（複数件として）保存されます。

メッセージを作成するための容量が足りない場合は、不要なメッセージを消去してください。（☞P6-26）

送信トレイのメッセージを送信する

1件ずつ送信する

1 送信トレイを呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す

② で(メールボックス)を選択し、(選択) を押す

③ で「3送信トレイ」を選択し、(選択) を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2 でメッセージを選択し、(内容) を押す

メッセージを修正することもできます。「スーパーメールを送信する」(☞P3-2)「スカイメールを送信する」(☞P4-2)「グリーティングを送信する」(☞P5-2)

例：スーパーメールを送信する場合

3 (送信) を押す

送信の完了をお知らせします。

メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」(☞P20-10)を参照してください。

メッセージを送信すると、送信トレイから自動的に消去されます。

選択して送信する

送信トレイ内の複数のメッセージを選択して送信できます。スーパーメールとスカイメール(グリーティングを含む)の両方を選択して送信することはできません。

1 送信トレイを呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す

② で(メールボックス)を選択し、(選択) を押す

③ で「3送信トレイ」を選択し、(選択) を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

2 (サブメニュー) を押す

サブメニューが表示されます。

3 で「複数送信」を選択し、(選択) を押す

メッセージ種別を選択する画面が表示されます。

4 でメッセージ種別を選択し、(選択)を押す

5 で送信するメッセージを選択し、(ﾁｪｯｸ) を押す

選択したメッセージにはが表示されます。

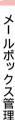
- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して(ﾁｪｯｸ) を押します。
- 操作 5 を繰り返し、送信するメッセージをすべてチェックします。

6 (決定) を押す

確認メッセージが表示されます。

7 (はい) を押す

送信の完了をお知らせします。

- 合計で 100K バイトを超えるメッセージを送信した場合、送信継続の確認画面が表示されます。送信を継続するときは(はい) を、送信を終了するときは(いいえ) を押します。
- メッセージが送信できなかったときの表示については、「こんなときは」(☞P20-10) を参照してください。

メッセージを分類して管理する

お買い上げ時に用意されている「受信 BOX」／「送信 BOX」のほかにフォルダを作成し、メッセージを分類して管理することができます。フォルダは「受信メールボックス」／「送信メールボックス」それぞれに最大 20 個まで作成することができます。

フォルダを作成する

例：受信メールボックスの場合

1 受信メールボックス／送信メールボックスを呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 （サブメニュー）を押す

メールボックスのサブメニューが表示されます。

フォルダがすでに20件作成されている場合は、「フォルダ作成」は表示されません。

3 で「フォルダ作成」を選択し、（選択）を押す

フォルダ名入力画面が表示されます。

4 フォルダ名を入力する

最大で全角 9 文字、半角 18 文字まで入力できます。

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

絵文字および半角記号「\ / : ; * ? "〈 〉 | .」は入力できません。

5 (確定) を押す

作成の完了をお知らせします。

同じ名前のフォルダを複数作成することはできません。

フォルダを消去する

フォルダごと消去する

選択したフォルダと、そのフォルダ内のメッセージをすべて消去することができます。フォルダ内に保護メッセージがある場合や、あらかじめ用意されている「受信BOX」／「送信 BOX」は、フォルダごと消去することはできません。

1 **受信メールボックス／送信メールボックスを呼び出す**

① 待受画面で (MAIL) を押す

② で (メールボックス) を選択し、(選択) を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、(選択) を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

例：受信メールボックスの場合

2 **でフォルダを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押す**

メールボックスのサブメニューが表示されます。

3 **で「フォルダごと消去」を選択し、(選択) を押す**

確認画面が表示されます。

フォルダ内に保護メッセージがある場合は消去できません。

4 **(はい) を押す**

暗証番号の入力画面が表示されます。

5 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

フォルダ内のメッセージを消去する

選択したフォルダ内のメッセージをすべて消去することができます。作成したフォルダは消去されません。

1 受信メールボックス／送信メールボックスを呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

例：受信メールボックスの場合

2 でフォルダを選択し、（サブメニュー）を押す

メールボックスのサブメニューが表示されます。

3 で「フォルダ内消去」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

4 （はい）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

5 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- フォルダ内に保護メッセージがある場合は、消去されずに残ります。

メッセージを他のフォルダに移動する

受信メッセージを受信メールボックス内の他のフォルダへ移動したり、送信メッセージを送信メールボックス内の他のフォルダに移動したりできます。

1 受信メールボックス／送信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す

例：受信メールのメッセージ一覧の場合

①待受画面で(MAIL)を押す

②で(メールボックス)を選択し、(選択)を押す

③で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、(選択)を押す

④でフォルダを選択し、(選択)を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

送信トレイのメッセージは移動できません。

2 でメッセージを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ)を押す

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

3 で「フォルダ移動」を選択し、(選択)を押す

4 で移動先のフォルダを選択し、(決定)を押す

移動の完了をお知らせします。

保護メッセージも移動することができます。また、移動後も保護は解除されません。

フォルダの名前を変更する

作成したフォルダの名前を変更することができます。

例：受信メールボックスの場合

1 **受信メールボックス／送信メールボックスを呼び出す**

① 待受画面で（）（MAIL）を押す

② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 **でフォルダを選択し、（サブメニュー）を押す**

メールボックスのサブメニューが表示されます。

3 **で「フォルダ名変更」を選択し、（選択）を押す**

フォルダ名の入力画面が表示されます。

4 **フォルダ名を入力する**

全角最大 9 文字、半角最大 18 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

絵文字および半角記号「\ / : ; * ? "〈 〉 | .」は入力できません。

5 **（確定）を押す**

設定の完了をお知らせします。

同じ名前のフォルダを複数作成することはできません。

6 メールボックス管理

フォルダのシークレット設定をする

操作用暗証番号を入力しないとフォルダを表示できないようにすることができます。

例：受信メールボックスの場合

1 受信メールボックス／送信メールボックスを呼び出す

① 待受画面で(MAIL)を押す

② で（メールボックス）を選択し、(選択)を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、(選択)を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 でフォルダを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ)を押す

メールボックスのサブメニューが表示されます。

3 で「シークレット設定」を選択し、(選択)を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

シークレット設定を解除する場合は、「シークレット解除」を選択します。

4 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、設定の完了をお知らせします。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。

受信メッセージを指定したフォルダへ自動的に保存する

受信メッセージを、相手先により指定した受信メールボックスのフォルダへ、自動的に保存されるように設定することができます。メモリダイヤルやメモリダイヤルのグループに登録されている相手から最大 500 件まで設定できます。
自動振り分け設定されていない相手からメッセージを受信した場合は、「受信 BOX」に保存されます。

例：メモリダイヤルから相手を指定する場合

1 受信メールボックスを呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す

② で（メールボックス）を選択し、(選択) を押す

③ で「1受信メール」を選択し、(選択) を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

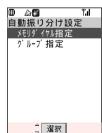
2 で振り分け先のフォルダを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押す

メールボックスのサブメニューが表示されます。

3 で「自動振り分け設定」を選択し、(選択) を押す

すでに相手先が設定されている場合は、登録名やグループ名が表示されます。(切替) を押すと、登録名の表示と宛先（電話番号または E-mail アドレス）の表示が切り替わります。

4 (選択) を押す

6 メールボックス管理

5 ◎で「メモリダイヤル指定」を選択し、□(選択) を押す

メモリダイヤルのグループから相手を指定するときは、◎で「グループ指定」を選択し、□(選択) を押します。

例：「メモリダイヤル指定」を選択した場合

6 ◎で検索方法を選択し、メモリダイヤルを検索する

メモリダイヤルの検索方法は、「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- メモリダイヤルに複数の電話番号やE-mailアドレスが登録されている相手の場合は、その中の１件のみ設定できます。指定したい電話番号やE-mailアドレスを表示させてから操作７に進んでください。
- 操作５で「グループ指定」を選択したときは、◎で設定するグループを選択します。

7 □(決定) を押す

登録の完了をお知らせします。

8 相手を追加するときは、◎で［　］を選択して□(選択) を押し、操作５～７を繰り返す

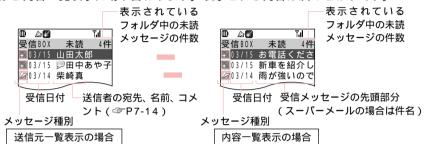
- 設定を解除する場合は、◎で解除する相手を選択し、○(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押します。サブメニューから「1件解除」を選択し、□(選択) を押します。確認画面で○(はい) を押します。
- すべての設定を解除する場合は、○(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押します。サブメニューから「全件解除」を選択し、□(選択) を押します。確認画面で○(はい) を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）

- メモリダイヤルのデータを消去、または電話番号やE-mailアドレスを修正して上書き登録した場合、自動振り分け設定は解除されます。
- メッセージを受信したとき、受信メールボックスの上から順に自動振り分けを検索し、最初に一致する相手が見つかったフォルダに振り分けられます。
- シークレットメモリを自動振り分け設定に登録する場合は、シークレットモードに設定して行ってください（☞『基本操作編』）。

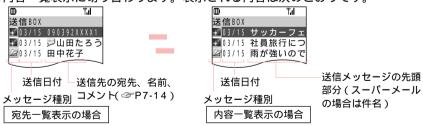
メッセージ一覧の各種操作

メッセージ一覧の表示を切り替える

受信メッセージ

受信メッセージを表示しているときに（切替）を押すと、画面表示が送信元一覧表示から内容一覧表示に切り替わります。表示される内容は次のとおりです。

- スーパーメールの送信者がメモリダイヤルに登録されているときはその登録名が表示されます。メモリダイヤルに登録されていなくても、送信者が発信者名（スーパーメールの場合のみ（☞P7-13））やユーザ名称（グリーティングの場合のみ（☞P7-4））を設定しているときはその名前が表示されます。また、宛先にコメントが付いている場合はとコメントが表示されます。
- シークレットモードに登録されている名前は、シークレットモードを設定しないと表示されません。シークレットモードを設定していないときは E-mail アドレスまたは電話番号が表示されます。

送信メッセージ

送信メッセージを表示しているときに（切替）を押すと、画面表示が宛先一覧表示から内容一覧表示に切り替わります。表示される内容は次のとおりです。

- 宛先には電話番号や E-mail アドレス、メモリダイヤルに登録されているときは、登録されている名前が表示されます。
- シークレットモードに登録されている名前は、シークレットモードを設定しないと表示されません。シークレットモードを設定していないときは E-mail アドレスまたは電話番号が表示されます。

メッセージ種別の表示

受信メールボックス／送信メールボックス／送信トレイ内の未送信メッセージのメッセージ一覧では、メッセージ種別の表示により、次のメッセージであることを示しています。

表示 ※2 ※3	メッセージ	
	スーパーメール	
	スーパーメール通知	※1
	スーパーメール（添付あり）	
	スーパーメール通知（添付あり）	※1
	メールリスト	※1
	スカイメール	
	E-mail（スカイメール）	
	グリーティング	
	スカイメロディ	※1
	掲示板（相手からの掲示板への問い合わせ）	※1
	ポーリング（相手の掲示板の内容）	※1
	通信レポート（メッセージの配信状況）	※1

※1：受信メッセージ一覧にのみ表示されます。
※2：受信メッセージ一覧の未読メッセージと送信トレイ内の未送信メッセージは、表示の背景または表示自体が赤く着色され、それ以外のメッセージは、青く着色されます。（通信レポートを除く）
※3：各メッセージが保護されているときは「」が表示されます。
例　スーパーメールが保護されているとき：

6

メールボックス管理

サブメニューから各種操作を行う

受信メールボックス／送信メールボックス／送信トレイのメッセージ一覧画面では、サブメニューから各種操作を行えます。

1 受信メールボックス／送信メールボックス／送信トレイのメッセージ一覧を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② でメールボックスを選択し、（選択）を押す

③ で「1受信メール」／「2送信メール」／「3送信トレイ」を選択し、（選択）を押す

④ でフォルダを選択し、（選択）を押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

受信BOX	未読	4件
03/15	山田太郎	
03/15	山田太郎	
03/14	柴崎真	
03/14	田中花子	
03/14	090392XXXX1	
03/12	山田太郎	
03/12	綾子	
03/11	柴崎真	
03/10	田中花子	
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ	内容	切替

例：受信メールのメッセージ一覧の場合

2 でメッセージを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メッセージ一覧のサブメニューが表示されます。

「サブメニューの項目について」（☞P6-25）

3 で項目を選択し、（選択）を押す

6

メールボックス管理

<サブメニューの項目について>

項　目	概　要	参照ページ
フォルダ移動	選択したメッセージを別のフォルダに移動する	6-17
サーバーメール削除※1	メールサーバー内のメッセージを削除する	3-26
消去	選択したメッセージを消去する	6-26
サーバーメール転送※1	メールサーバー内のメッセージを他の宛先に転送する	3-27
転送	選択したメッセージを他の宛先へ転送する	6-5 6-8
返信	選択した受信メッセージに返信する	6-3
全員へ返信※1	選択した受信メッセージに設定されている宛先（TO、CC）すべてに返信する	6-3
再編集	選択した送信メッセージを再送信する	6-10
複数送信	送信トレイ内のメッセージを複数選択して送信する	6-12
保護／保護解除	選択したメッセージを消去できないように保護する。保護されている場合は解除する	6-29
全件保護解除	保護されているメッセージをすべて解除する	6-30
配信確認※2	選択した送信メッセージが相手に届いたかどうか確認する	4-17
配信変更※2	選択した送信メッセージの配信確認の設定内容を変更する	4-20
配信キャンセル※2	選択した送信メッセージの配信をキャンセルする	4-19
未読に戻す／既読にする	既読メッセージを未読に、未読メッセージを既読に変更する	6-30
メモリダイヤル登録	選択したメッセージの相手をメモリダイヤルに登録する	6-31
vMessageで保存	選択したメッセージをvMessage形式に変換してデータフォルダに保存する	6-31
並び替え	メッセージ一覧の表示を並べ替える	6-32

※1　スーパーメールのみ操作できます。また、サーバーメール削除／サーバーメール転送は、スーパーメール通知の場合のみ表示されます。

※2　スカイメールとグリーティングのみ設定できます。

メッセージを消去する

不要になったメッセージを1件ずつ／複数件数を選択して／既読メッセージのみ／すべて消去することができます。

■1 件ずつ消去する

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「消去」を選択し、(選択) を押す**

消去方法の選択画面が表示されます。

2 **で「1 件消去」を選択し、(選択) を押す**

確認画面が表示されます。

3 **(はい) を押す**

消去の完了をお知らせします。

■選択して消去する

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「消去」を選択し、(選択) を押す**

消去方法の選択画面が表示されます。

2 **で「複数消去」を選択し、(選択) を押す**

3 でメッセージを選択し、(チェック）を押す

選択したメッセージには☑が表示されます。

補足

- チェックを外すときは、メッセージを再度選択して（チェック）を押します。
- （内容）を押して内容を確認することができます。
- メールリストまたは保護されているメッセージを選択しているときは、「チェック」は表示されず、消去することはできません。
- 操作 3 を繰り返し、消去するメッセージをすべてチェックします。

4 （決定）を押す

確認画面が表示されます。

5 （はい）を押す

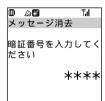
暗証番号の入力画面が表示されます。

6 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

補足

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

6 メールボックス管理

■ 既読メッセージのみ消去する

1 メッセージ一覧のサブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押す

消去方法の選択画面が表示されます。

2 で「既読消去」を選択し、（選択）を押す

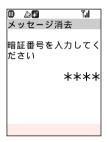
確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 保護されているメッセージは消去されません。

■ すべて消去する

1 メッセージ一覧のサブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押す

消去方法の選択画面が表示されます。

2 で「全件消去」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

4 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 保護されているメッセージは消去されません。

メッセージを保護する（保護）

選択したメッセージを消去できないように保護することができます。また、保護メッセージは 1 件ずつ解除／すべて解除することができます。

■ 1 件ずつ保護／解除する

1 メッセージ一覧のサブメニューから「保護」を選択し、(📖)（選択）を押す

設定の完了をお知らせします。保護メッセージには「」（スーパーメールの場合）が表示されます。

- 保護を解除する場合は、「保護解除」を選択します。
- 指定された表示日時に達していないグリーティング、通信レポート、スカイメロディ、メールリスト、送信トレイ内のメッセージは保護できません。

受信メールオールクリア（☞P7-29）、送信メールオールクリア（☞P7-28）、メールオールリセット（☞P7-32）、オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、保護メッセージもすべて消去されますのでご注意ください。

■保護をすべて解除する

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「全件保護解除」を選択し、(選択)を押す**

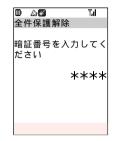
確認画面が表示されます。

2 **(はい)を押す**

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 **操作用暗証番号を入力する**

操作用暗証番号が正しく入力されると、解除の完了をお知らせします。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

メッセージの未読/既読を切り替える

未読メッセージを既読に、既読メッセージを未読に変更することができます。

例：未読メッセージを既読メッセージにする場合

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「既読にする」を選択し、(選択)を押す**

設定の完了をお知らせします。

既読メッセージを未読メッセージにする場合は、「未読に戻す」を選択します。

メッセージの宛先や送信者をメモリダイヤルに登録する

受信メッセージの送信者や送信メッセージの宛先の電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録することができます。

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「メモリダイヤル登録」を選択し、(選択)を押す**

メモリダイヤルの登録のしかたについては「メモリダイヤルに登録する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 情報確認画面（☞P6-33）からの操作では、表示されている電話番号やE-mailアドレスが登録されます。
  メッセージの宛先が複数ある場合は、情報確認画面を表示させてから次の操作を行ってください。
  ①でメモリダイヤルに登録する宛先を表示する
  ②(サブメニュー)を押す
  ③サブメニューから「メモリダイヤル登録」を選択し、(選択)を押す
- 宛先にコメントが付いている場合は、メモリダイヤルの名前に登録されます。

6

メールボックス管理

メッセージをvMessage形式に変換して保存する（vMessageで保存）

選択したメッセージをvMessage形式（拡張子「.vmg」）のファイルに変換してデータフォルダのetcフォルダへ保存できます。vMessage形式のファイルは、スーパーメールに添付して、パソコンなどへ送信できます。

1 **メッセージ一覧のサブメニューから「vMessageで保存」を選択し、(選択)を押す**

確認画面が表示されます。

2 **(はい)を押す**

保存の完了をお知らせします。

指定された表示日時に達していないグリーティング、スカイメロディ、通信レポートはvMessageで保存することができません。また、プライバシーレベル1以外のスカイメールは保存できません。

メッセージ一覧の表示を並べ替える（並び替え）

メッセージ一覧の表示順序を変更することができます。並び替えの種類は次のとおりです。
お買い上げ時は、「日時」の新しい順に設定されています。

並び替えの種類	内　容
日時	新しい順、古い順を選択できる
送信者（宛先）	昇順（数字→アルファベットの順）、降順を選択できる
未読／既読	未読→既読、既読→未読の順を選択できる
保護／非保護	保護→非保護、非保護→保護の順を選択できる
メール種別	スーパーメール→スカイメール（スーパーメール→メールリスト→スーパーメール通知→スカイメール→メール通知→通信レポート→グリーティング→スカイメロディの順）、スカイメール→スーパーメールの順を選択できる
配信状況	送信済→送信失敗（送信済→配信済→キャンセル済→キャンセル中→配信中→相手拒否→送信未確認→確認不可→配信失敗→送信失敗の順）、送信失敗→送信済の順を選択できる

1 メッセージ一覧のサブメニューから「並び替え」を選択し、（選択）を押す

例：受信メッセージの場合

2 で並び替えの基準を選択し、（選択）を押す

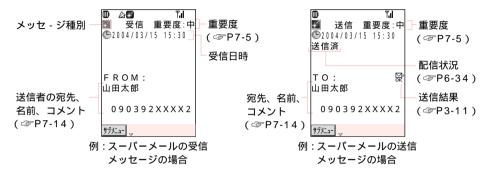
例：「未読／既読」を選択した場合

3 で並べる順を選択し、（選択）を押す

選択した順番でメッセージ一覧が並べ替えられます。

- 並び替えは、フォルダごとに設定されます。
- 日時以外の項目で並び替えを行った場合は、各項目内では、日時の新しい順に表示されます。
- 各フォルダで設定した並び替えは、次に設定を変更するまで変わりません。

メッセージ確認中の各種操作

メッセージの情報を確認する

メッセージ確認画面で（情報）を押すと、メッセージを送受信した日時や宛先、送信者の情報などを確認することができます（情報確認画面）。

例：スーパーメールの受信メッセージの場合

例：スーパーメールの送信メッセージの場合

補足

- スーパーメールの送信者がメモリダイヤルに登録されているときはその登録名が表示されます。メモリダイヤルに登録されていなくても、送信者が発信者名（スーパーメールの場合のみ（☞P7-13））やユーザ名称（グリーティングの場合のみ（☞P7-4））を設定しているときはその名前が表示されます。また、宛先にコメントが付いている場合はとコメントが表示されます。
- 宛先には電話番号やE-mailアドレス、メモリダイヤルに登録されているときは登録されている名前が表示されます。
- シークレットモードに登録されている名前は、シークレットモードを設定しないと表示されません。シークレットモードを設定していないときはE-mailアドレスまたは電話番号が表示されます。
- スーパーメールで複数の宛先があるメッセージの場合は、上の画面でさらにを押すと、1件ずつ宛先を確認することができます。
- スーパーメール／スカイメール／グリーティングのメッセージの場合に電話番号が表示されているときは、（サブメニュー）を押し、サブメニューから「発信（電話）」を選択し、（選択）を押すと、相手に電話をかけることができます。

6

メールボックス管理

送信メッセージの配信状況について

送信メッセージの配信状況の見かたは、次のとおりです。配信確認（☞P3-18、4-17）／配信キャンセル（☞P4-19）／配信変更（☞P4-20）を行ったときは、通信レポート（☞P4-18）が届くと配信状況が更新されます。

状況	メッセージの状況
送信済	V601N からサービスセンターにメッセージが届いたとき
配信済	相手にすでにメッセージが届いているとき
送信失敗	V601N からサービスセンターにメッセージが届かなかったとき
配信失敗	サービスセンターから相手にメッセージが届かなかったとき
相手拒否	相手が PIN コードやアドレスフィルターを設定しているためにメッセージが届かなかったとき
未送信	未送信メッセージ（☞P3-12）
送信未確認	送信画面表示中に動作を中止したときなど、スーパーメールのメッセージがサービスセンターに届いたかどうか確認できないとき
配信中	サービスセンターから相手にメッセージを届けているとき
キャンセル中	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
キャンセル済	配信キャンセルを行って、メッセージの配信を中止したとき
確認不可	スカイメール送信中に圏外になったためサービスセンターに届いたかどうか確認できないとき

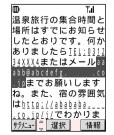
メッセージ内の電話番号やE-mailアドレスを利用する

メッセージに電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、次の方法で電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。

発信先	利用できるメッセージ
電話番号	半角英字（大文字／小文字）「TEL:」に続いて入力されている数字、「#」「＊」など　例：「TEL:090392XXXX1」（X は任意の数字）
E-mail	半角文字「@」の前後に入力されている半角英数字、「.」など 例：「abc@□□□.co.jp」（□は任意の英数字）
URL	半角英字（小文字）「http://」または「https://」に続いて入力されている半角英数字、「.」「/」など 例：「http://www.□□□.co.jp」（□は任意の英数字）

例：E-mailアドレスへメッセージを送信する場合

1 **メッセージ確認画面から◯で E-mail アドレスを選択する**

- 利用できるE-mailアドレスなどには、破線のアンダーラインが表示されています。
- 電話をかける場合は電話番号、ホームページにアクセスする場合はURL を選択します。

2 （選択）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

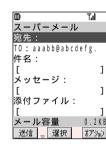
- 電話番号やURLを選択した場合は、操作3を行うと、次のような画面が表示されます。

電話番号を選択　　URL を選択

電話番号を選択した場合は、を押すと電話がかかり、URL を選択した場合は、（送信）を押すとホームページにアクセスします。

4 で送信方法を選択し、（選択）を押す

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面が表示されます。

「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）
「スカイメールを送信する」（☞P4-2）

例：「スーパーメール」を選択した場合

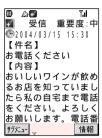
- ウェブを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）や、インターネットアクセス規制を「ON」に設定しているとき（☞P12-10）は、ホームページへアクセスできません。
- 発信禁止（☞『基本操作編』）やオフラインモード（☞『基本操作編』）を設定しているときは、電話をかけたりボーダフォンライブ！に接続できないことをお知らせします。

サブメニューから各種操作を行う

メッセージの内容を表示させて確認しているとき、サブメニューから各種操作が行えます。

例：受信メッセージの場合

1 メッセージを確認する

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す
③ で「1受信メール」／「2送信メール」を選択し、（選択）を押す
④ でフォルダを選択し、（選択）を押す
⑤ でメッセージを選択し、（内容）を押す

メッセージ確認画面が表示されます。

2 （ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メッセージ確認中のサブメニューが表示されます。

情報確認画面（☞P6-33）で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押しても、メッセージ確認中のサブメニューと同じ操作が行えます。

3 で項目を選択し、（選択）を押す

「サブメニューの項目について」（☞P6-37）

ファイルを選択したときの各種操作

ファイルが添付されているスーパーメールのメッセージ確認画面では、でファイルを選択し、（選択）を押すとファイルメニューが表示され、次の操作が行えます。

項　目	概　要	参照ページ
表示	選択した画像などを表示させる	3-37
メモリダイヤルに登録	選択したvCard形式のファイルを、メモリダイヤルに登録する	3-39
スケジュール／AIに登録	選択したvCalendar形式のファイルを、スケジュールやアクションアイテム（AI）に登録する	3-40
BGM演奏	サウンドを演奏させる	3-37
BGM停止	サウンドの演奏を停止させる	3-37
プロパティ	ファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可否、ファイル形式などを確認する	3-39
ファイルコピー	ファイルをコピーして、スーパーメールに添付する	3-15
ファイル登録	ファイルをデータフォルダに登録する	3-38

＜サブメニューの項目について＞

項　目	概　要	参照ページ
文字コピー	メッセージ内の文字をコピーする	6-41
ライブラリ登録	メッセージ内の文字をライブラリに登録する	6-40
フォルダ移動	確認中のメッセージを別のフォルダに移動する	6-17
サーバーメール削除※1	メールサーバー内のメッセージを削除する	3-26
消去	確認中のメッセージを消去する	6-26
サーバーメール転送※1	メールサーバー内のメッセージを他の宛先へ転送する	3-27
転送	確認中のメッセージを他の宛先へ転送する	6-5 6-8
返信	確認中の受信メッセージに返信する	6-3
全員へ返信※1	確認中の受信メッセージに設定されている宛先（TO、CC）すべてに返信する	6-3
再編集	確認中の送信メッセージを再送信する	6-10
保護／保護解除	確認中のメッセージを消去できないように保護する 保護されている場合は解除する	6-29
発信（電話）	情報確認中に表示されている電話番号へ電話をかける	6-33
配信確認※2	確認中の送信メッセージが相手に届いたかどうか確認する	4-17
配信変更※2	確認中の送信メッセージの配信確認の設定内容を変更する	4-20
配信キャンセル※2	確認中の送信メッセージの配信をキャンセルする	4-19
メモリダイヤル登録	確認中のメッセージの相手をメモリダイヤルに登録する	6-31
文字タイプ変更※1	確認中の受信メッセージが正しく表示されないときに、文字タイプを変更する	6-38
文字サイズ変更※4	確認中のメッセージの文字サイズを変更する	6-38
画面スクロール設定※3	確認中の画面のスクロール量（1行、半ページ、1ページ）を設定する	6-39
vMessageで保存	確認中のメッセージをvMessage形式に変換してデータフォルダに保存する	6-31

※1　スーパーメールのみ操作できます。また、サーバーメール削除／サーバーメール転送は、スーパーメール通知の場合のみ表示されます。
※2　スカイメールとグリーティングのみ設定できます。
※3　ここで設定したスクロール量は、ウェブ／ステーションには連動しません。
※4　ここで設定した文字サイズは、ウェブ／ステーションには連動しません。

メッセージを正しく表示する（文字タイプ変更）

選択したスーパーメールの受信メッセージが正しく表示されないときに、文字タイプを変更することができます。
お買い上げ時は、「自動」に設定されています。

1 メッセージ確認中のサブメニューから「文字タイプ変更」を選択し、（選択）を押す

2 で文字タイプを選択し、（選択）を押す

設定の完了をお知らせします。

文字タイプの設定は、確認中の受信メッセージの表示をやめると「自動」に戻ります。

文字の大きさを変更する（文字サイズ変更）

メッセージ確認画面の文字の大きさを変更することができます。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

1 メッセージ確認中のサブメニューから「文字サイズ変更」を選択し、（選択）を押す

2 で文字サイズを選択し、（選択）を押す

設定した文字の大きさで表示されます。

文字の大きさを変更できるのは、メッセージ確認画面のみです。

画面のスクロール量を設定する（画面スクロール設定）

メッセージ確認画面のスクロール量を設定することができます。
お買い上げ時は、「1 行」に設定されています。

1 **メッセージ確認中のサブメニューから「画面スクロール設定」を選択し、（選択）を押す**

2 **でスクロール量を選択し、（選択）を押す**

スクロール量が設定されます。

設定	設定時の動作
1 行	を押すと、1 行ずつ表示が上下に移動します。
半ページ	を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動します。
1 ページ	を押すと、ページ単位で表示が上下に移動します。

補足

- 画面スクロールの設定はサイドボタンでのページ切り替えには連動しません。ウェブやステーションの情報画面においても連動しません。
- 設定内容はメール、ウェブ、ステーションで個別に設定することができます。

文字をライブラリに登録する

メッセージ内の文字を 30 件までライブラリに登録して、文字入力のときなどに利用することができます。

1 メッセージ確認中のサブメニューから「ライブラリ登録」を選択し、(選択) を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

情報によっては、文字をライブラリに登録できないものもあります。その場合はサブメニューに「ライブラリ登録」が表示されません。

2 で登録する文字の開始行を選択し、(始点) を押す

- 全角最大61文字、半角最大128文字まで登録することができます。
- 登録する文字は行単位で選択することができます。ウェブ、ステーションの情報画面から登録する場合は、1 文字単位で選択できます。
- 日付表示部分から指定できます。添付ファイル表示部分は指定できません。

3 で登録する文字の終了行を選択し、(終点) を押す

ライブラリ登録画面が表示されます。

4 で登録番号を選択し、(選択) を押す

登録の完了をお知らせします。

選択した文字が登録できる文字数を超えた場合は、登録時に自動的に超えた分だけ消去されます。

文字をコピーして利用する

メッセージやウェブの情報などに表示されている文字をコピーして、メッセージの入力時などに貼り付けて利用することができます。

1 メッセージ確認中のサブメニューから「文字コピー」を選択し、(選択)を押す

登録範囲を指定するカーソルが表示されます。

情報によっては、文字をコピーできないものもあります。その場合はサブメニューに「文字コピー」が表示されません。

2 でコピーする文字の開始行を選択し、(始点)を押す

- コピーする文字は行単位で選択できます。ウェブ、ステーションの情報画面から文字をコピーする場合は、1文字単位で選択できます。
- 日付表示部分から指定できます。添付ファイル表示部分は指定できません。

3 でコピーする文字の終了行を選択し、(終点)を押す

選択した文字がコピーされます。

このあと、コピーした文字を貼り付けるメッセージの入力画面などを表示させ、「文字を複写／移動する」（☞『基本操作編』）の「ペースト」を行います。

コピーした文字に貼り付けることができない文字が含まれているときは、「ペースト」を行うと無効な文字を詰めて貼り付けます。

メール設定

メール設定の機能一覧

メッセージを送受信するときのさまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は次のとおりです。

メール設定の各機能		内　容	参照ページ
メール・アドレス設定		ウェブを利用して E-mail アドレスのアカウント名（@以前の部分）を変更する	7-3
ユーザ名称設定		ご自分の名前を登録する	7-4
スーパーメール通信設定	配信確認　※	メッセージが相手に届いたかどうか確認する	7-5
	重要度　※	送信メッセージの重要度を 3 段階で設定する	7-5
スーパーメール設定	返信先アドレス設定　※	返信先のアドレスを設定する	7-7
	署名	スーパーメールに使用する署名を設定する	7-8
	自動取得	メッセージ全文を自動的に受信する	7-9
	受信拒否ファイル設定	受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する	7-10
	自動表示・鳴音設定	メッセージに添付されたファイルの表示／鳴動を自動で行うか手動で行うかを設定する	7-12
	発信者名設定　※	相手先に表示する名前を設定する	7-13
	宛先名称設定　※	メモリダイヤルに登録されている名前を宛先に付けるかどうかを設定する	7-14
グループアドレス		グループアドレスを登録／変更／消去する	7-15
セキュリティ設定	アドレスフィルター	受信したくない相手のアドレスを登録する	7-18
	PIN コード　※	メッセージの種類別に同じPINコードが設定されていないメッセージを拒否する	7-20
定型メッセージ設定	定型文参照	定型文の内容を参照する	4-8
	定型文作成	ユーザ作成定型文を登録／変更／消去する	7-22
	メロディ	送信メッセージに添付するメロディを登録／変更／消去する	7-23
メモリ操作	メール件数	送信メール､受信メールのメッセージ件数を表示する	7-28
	送信メールオールクリア	送信メッセージをすべて消去する	7-28
	受信メールオールクリア	受信メッセージをすべて消去する	7-29
	設定リセット	送信メール、受信メール、送信トレイ以外の設定をお買い上げ時の状態に戻す	7-30
	メールオールリセット	お買い上げ時の設定に戻す	7-32
スカイメール通信設定	優先度　※	メッセージを速達で送信する	7-33
	配信確認　※	メッセージが相手に届いたかどうか確認する	7-33
	プライバシー　※	メッセージに対する操作を制限する	7-33
掲示板設定	掲示板公開	掲示板を公開するかどうか確認する	7-35
	メッセージ	掲示板でメッセージを公開する	7-35
	位置情報	掲示板で位置情報を公開する	7-35
センター番号設定	ショートメッセージ回線	ショートメッセージ回線のセンター番号を設定する	7-39
	データ回線	データ回線のセンター番号を設定する	7-39
	スーパーメール回線	スーパーメール回線のセンター番号を設定する	7-39

補足

※の付いている機能は､メッセージを送信するときに設定内容を一時的に変更できる機能です。「オプションを設定する」（☞P3-18、4-12）､「グリーティングで設定できるオプション」（☞P5-6）

メール・アドレス設定

E メールをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに利用するメールアドレスのアカウント名（@以前の部分）を変更できます。

1 「メール・アドレス設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す

③ で「1メール・アドレス設定」を選択し、（選択）を押す

メール・アドレス設定を行います

よろしいですか？

はい　いいえ

2 （はい）を押す

ウェブに接続されます。

以降は、画面の指示に従って操作してください。ウェブの基本操作については、P9-9 を参照してください。

補足

- 詳しくは、当社の「ボーダフォンライブ！ガイドブック」をご覧ください。
- ウェブを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、操作できません。
- インターネットアクセス規制を「ON」に設定しているときも操作できます。

ユーザ名称設定

ご自分の名前を登録しておくと、グリーティング（☞P5-2）の送信時に発信者名として表示されます。

1 「ユーザ名称設定」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す

② ◎で (メール設定) を選択し、(選択) を押す

③ ◎で「2ユーザ名称設定」を選択し、(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

2 を押す

ユーザ名称の入力画面が表示されます。

3 ユーザ名称を入力する

全角最大 3 文字、半角最大 1 2 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

4 (確定) を押す

設定の完了をお知らせします。

スーパーメール通信設定

スーパーメールのメッセージは、スーパーメール通信設定で設定した内容に従って送信されます。いつも同じ状態でメッセージを送信するときは、あらかじめ設定しておくと便利です。配信確認では、送信したメッセージが相手に届いたときサービスセンターから通信レポートで通知するよう設定できます。また、送信するメッセージの重要度を3段階で設定できます。重要度を変更しても配信速度は同じです。
お買い上げ時は、次のように設定されています。

- 配信確認：なし
- 重要度：中

1 **「スーパーメール通信設定」を呼び出す**

① 待受画面で(✉)(MAIL) を押す

② ◎で (メール設定) を選択し、(📖)(選択) を押す

③ ◎で「3スーパーメール通信設定」を選択し、(📖)(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

- 「メッセージが相手に届いたかどうか確認する」(☞P7-5)
- 「メッセージの重要度を設定する」(☞P7-6)

メッセージが相手に届いたかどうか確認する（配信確認）

2 **◎で「配信確認」を選択し、(📖)(選択) を押す**

3 **(O)(はい) を押す**

配信確認が設定されます。続けてほかの項目を設定できます。

配信確認をしない場合は(✉)(いいえ) を押します。

メッセージの重要度を設定する（重要度）

2 で「重要度」を選択し、（選択）を押す

3 で重要度を選択し、（選択）を押す

重要度が設定されます。続けてほかの項目を設定できます。

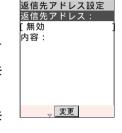
スーパーメール設定

返信先のアドレスを設定する

スーパーメールを送信する際、本機以外のE-mailアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

1 「返信先アドレス設定」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「4スーパーメール設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「1返信先アドレス設定」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

2 で「内容：」を選択し、（変更）を押す

E-mail アドレスの入力画面が表示されます。

すでに入力済の返信先アドレスを消去するときは次の操作を行います。
① で「内容：」を選択し、（消去）を押す
② 確認画面で（はい）を押す

3 返信先アドレスを入力する

返信先アドレスは、E-mail アドレスのみ、半角最大 60 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）
メールリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときに を押します。「宛先をメールリダイヤルから選択する」（☞P3-5）
メモリダイヤルから宛先を選択するときは、宛先が入力されていないときに （ ）を押します。「メモリダイヤルで電話をかける」（☞『基本操作編』）

4 （決定）を押す

返信先アドレスが設定されます。

7
メール設定

5 で「返信先アドレス：」を選択し、(変更)を押す

6 (有効) を押す

設定の完了をお知らせします。

- 返信先アドレスを使用しない場合は(無効) を押します。
- 「内容：」を入力していないときは有効にできません。

メッセージに署名を追加する

メッセージの最後に付ける送信者の名前や宛先などを署名と呼びます。署名を「有効」に設定すると、送信するメッセージの一部として署名の内容が自動的に追加されます。お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

1 「署名」を呼び出す

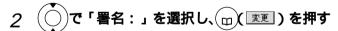
① 待受画面で() を押す

② で(メール設定) を選択し、(選択) を押す

③ で「4スーパーメール設定」を選択し、(選択)を押す

④ で「2署名」を選択し、(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

2 で「署名：」を選択し、(変更) を押す

3 (有効) を押す

設定の完了をお知らせします。

署名を使用しない場合は(無効) を押します。

4 で「内容：」を選択し、(変更) を押す

署名の入力画面が表示されます。

5 署名を入力する

全角最大 61 文字、半角最大 128 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」(☞『基本操作編』)

絵文字や半角カタカナは利用できません。

6 (確定) を押す

署名の内容が設定されます。

メッセージを転送または返信するときに、署名とメッセージの合計が半角約12000文字相当を超える場合は、署名は追加されません。

メッセージの受信方法を設定する

自動取得設定を「自動」に設定すると、受信メッセージが半角384文字を超えるときなど、「メールサーバーに保存される条件」(☞P3-23) に該当する場合も、メッセージの続きをメールサーバーに保存せずに自動的に受信することができます。
お買い上げ時は、「手動」に設定されています。

例：自動的にすべて受信する場合

1 「自動取得」を呼び出す

① 待受画面で () を押す
② で (メール設定) を選択し、(選択) を押す
③ で「4スーパーメール設定」を選択し、(選択) を押す
④ で「3自動取得」を選択し、(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

7 メール設定

2 （自動）を押す

設定の完了をお知らせします。

補足 手動で受信する場合は（手動）を押します。

補足
- 自動取得設定を「自動」に設定している場合でも、電波状況などによっては、メッセージがサーバーに一時保存されスーパーメール通知を受信する場合があります。
- 自動取得設定を「自動」に設定している場合でも、Java™ アプリが起動している場合は、メッセージがサーバーに一時保存され、スーパーメール通知を受信します。
- 自動取得設定を「手動」に設定している場合でも、半角 384 文字相当以内のメッセージは、自動的にすべて受信します。
- メールサーバーにアクセスしてメッセージを受信するときは､受信側にも料金がかかります。

受信を拒否する添付ファイルの種類を設定する

スーパーメール通知やメールリストからメッセージを受信するときに、添付ファイルの種類別に受信を拒否することができます。受信拒否を設定したファイルはメールサーバーから削除されます。
お買い上げ時は、すべてのファイルが「許可」に設定されています。
設定できるファイルの種類は次のとおりです。

ファイルの種類	ファイル形式
非サポートファイル	下記以外のファイル
画像ファイル	JPEG ファイル（.jpg ／ .jpeg ／ .jpe ／ .jpz）、PNG ファイル（.png ／ .pnz）
音ファイル	SMAF ファイル（.mmf）、SMD ファイル（.smd ／ .smz ／ .smx）
アニメファイル	モーションアニメ、MNG ファイル（.mng）
ムービーファイル	Nancy ファイル（.noa）、MPEG-4 ファイル（.3gp）
その他ファイル	vCard、vBookmark、vMessage、vNote、vCalendar、テキストファイル、HTML ファイル、MML ファイル、EML ファイル、マルチメディアメモファイル

1 「受信拒否ファイル設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「4スーパーメール設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「4受信拒否ファイル設定」を選択し、（選択）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

3 ◎で受信を拒否するファイルの種類を選択し、📖(変更) を押す

「全てのファイル」を選択すると、非サポートファイル以外のすべての添付ファイル受信について、一度に設定できます。

例：「非サポートファイル」を選択した場合

4 ✉(拒否) を押す

確認画面が表示されます。

ファイルを受信する場合は◉(許可) を押します。

5 ◉(はい) を押す

設定の完了をお知らせします。

非サポートファイル以外のファイルの設定を、どれか 1 つでも「許可」にすると「全てのファイル」は自動的に「許可」になります。「全てのファイル」は、「全てのファイル」を選択して「拒否」を設定するか、非サポートファイル以外のファイルをすべて「拒否」に設定しないと、「拒否」には変わりません。

添付ファイルを自動的に表示する／鳴らす

自動表示・鳴音設定を「自動」に設定すると、メッセージ確認画面を表示したときに、添付ファイルがあった場合は自動的に表示させ、サウンドを鳴らすようにすることができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- ピクチャー：自動
- サウンド：手動

例：自動的に表示しない／鳴らさない場合

1 「自動表示・鳴音設定」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す
② で(メール設定) を選択し、(選択) を押す
③ で「4スーパーメール設定」を選択し、(選択)を押す
④ で「5自動表示・鳴音設定」を選択し、(選択)を押す

現在の設定が表示されます。

2 で「ピクチャー」／「サウンド」を選択し、(変更) を押す

例：「ピクチャー」を選択した場合

3 (手動) を押す

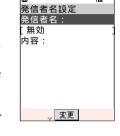
設定の完了をお知らせします。

自動的に表示する／鳴らす場合は(自動) を押します。

発信者名を設定する

相手に表示する名前を設定できます。ご自分の名前やニックネームなどを発信者名として設定しておくと、メッセージと一緒に送信されます。ただし、相手先がメモリダイヤルに登録している場合は、その名前が優先して表示されます。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

1 「発信者名設定」を呼び出す

① 待受画面で(メール)(MAIL)を押す
② ( )で(メール設定)を選択し、( )(選択)を押す
③ ( )で「4スーパーメール設定」を選択し、( )(選択)を押す
④ ( )で「6発信者名設定」を選択し、( )(選択)を押す
現在の設定が表示されます。

2 ( )で「内容：」を選択し、( )(変更)を押す

発信者名の入力画面が表示されます。

3 発信者名を入力する

全角最大 7 文字、半角最大 20 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」(☞『基本操作編』)

絵文字や半角カタカナは利用できません。

4 ( )(確定)を押す

発信者名が設定されます。

5 ( )で「発信者名：」を選択し、( )(変更)を押す

7
メール設定

6 (有効) を押す

設定の完了をお知らせします。

- 発信者名を使用しない場合は(無効) を押します。
- 「内容：」を入力していないときは有効にできません。
- 発信者名を「山田太郎」と設定した場合、パソコン側では「"山田太郎" <E-mailアドレス>」と表示されます。発信者名の表示は、受信側のメールソフトや携帯電話の機種によって異なる場合があります。
- 発信者名は「From」に設定されます。

メモリダイヤルに登録した名前を宛先に付ける

メモリダイヤルに登録した名前を、相手の名前（コメント）として、スーパーメール送信時の宛先に付けて送信するように設定することができます。
お買い上げ時は、「無効」に設定されています。

1 「宛先名称設定」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す
② で (メール設定) を選択し、(選択) を押す
③ で「4スーパーメール設定」を選択し、(選択) を押す
④ で「7宛先名称設定」を選択し、(選択) を押す
現在の設定が表示されます。

2 (有効) を押す

設定の完了をお知らせします。

- 名前を宛先に付けない場合は(無効) を押します。
- 宛先のメモリダイヤルの名称が「田中花子」と登録されている場合、パソコン側では「"田中花子" <E-mailアドレス>」と表示されます。宛先名称の表示は、受信側のメールソフトや携帯電話の機種によって異なる場合があります。
- 宛先名称は「TO」「CC」に設定されます。

グループアドレス

スーパーメールやスカイメールを送信する複数の宛先をまとめてグループアドレスに登録しておくことができます。グループアドレスは最大 20 組まで設定でき、1 つのグループアドレスには 5 件まで宛先を登録できます。グループアドレスには、電話番号と E-mail アドレスの両方を登録できます。
グループアドレスに登録できるのは、メモリダイヤルに登録されている宛先のみです。

グループアドレスを登録する

1 「グループアドレス」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「5グループアドレス」を選択し、（選択）を押す

グループアドレス一覧画面が表示されます。

お買い上げ時は、各グループ名に「グループ01」～「グループ 20」が設定されています。

2 でグループを選択し、（名前変更）を押す

設定されているグループ名を変更しないときは、操作 5 へ進みます。

3 グループ名を入力する

全角最大 9 文字、半角最大 18 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

- グループ名が 1 文字も入力されていないときは、操作 4 へ進むことはできません。
- グループ名にスペースのみを入力することはできません。

4 （確定）を押す

グループアドレス一覧画面に戻ります。

5 (メンバー) を押す

6 でメンバーの登録番号を選択し、() を押す

7 で検索方法を選択し、メモリダイヤルを検索する

メモリダイヤルの検索方法については「メモリダイヤルで電話をかける」(☞『基本操作編』) を参照してください。

シークレットメモリに登録されている宛先を登録することはできません。

8 (決定) を押す

9 同じグループにメンバーを追加するときは、操作 6 ～ 8 を繰り返す

- 同じ宛先を重複して登録することはできません。
- でメンバーを選択し、(内容) を押すと、電話番号や E-mail アドレスを確認できます。
- メンバーを消去する場合は、でメンバーを選択し、(消去) を押します。確認画面で(はい) を押します。メンバーを消去しても、メモリダイヤルの内容は消去されません。
- 名前が登録されていないメモリダイヤルの宛先を選択したときは、「名前なし」と表示されます。
- グループアドレスに設定されているメモリダイヤルの内容が変更または消去された場合は、グループアドレスの設定が消去されます。

グループアドレスを消去する

1 「グループアドレス」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す

③ で「5グループアドレス」を選択し、（選択）を押す

グループアドレス一覧画面が表示されます。

グループアドレス
総務課
グループ０２
グループ０３
グループ０４
グループ０５
グループ０６
グループ０７
グループ０８
グループ０９
名前変更　メンバー　消去

2 でグループを選択し、（消去）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

選択したグループが消去されます。

グループを消去すると、グループ名はお買い上げ時の設定に戻ります。

グループを消去しても、メモリダイヤルに登録されている内容は消去されません。

セキュリティ設定

相手を指定してメッセージの受信を拒否する（アドレスフィルター）

メッセージを受信したくない相手の電話番号やアドレスを、拒否アドレスとして５件まで登録できます。アドレスフィルターを「ON」に設定しておくと、登録した電話番号またはE-mailアドレスから送信されたメッセージの受信を拒否することができます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

アドレスフィルターを設定する

例：受信を拒否する場合

1　「アドレスフィルター」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「6セキュリティ設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「1アドレスフィルター」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

アドレスフィルター
OFF
ON　メンバー　OFF

2　（ON）を押す

設定の完了をお知らせします。

受信を拒否しない場合は（OFF）を押します。

スーパーメールのメッセージをアドレスフィルターで拒否することはできません。

拒否アドレスを登録したあとにアドレスフィルターを「OFF」に設定しても、登録した拒否アドレスは消去されません。

受信を拒否する電話番号やE-mailアドレスを登録する

1 **「アドレスフィルター」を呼び出す**

①待受画面で(MAIL)を押す

②で(メール設定)を選択し、(選択)を押す

③で「6セキュリティ設定」を選択し、(選択)を押す

④で「1アドレスフィルター」を選択し、(選択)を押す

現在の設定が表示されます。

アドレスフィルター
ON
ON メンバー OFF

2 **(メンバー)を押す**

3 **で拒否アドレスの登録番号を選択し、(変更)を押す**

宛先種別の選択画面が表示されます。

すでに拒否アドレスが登録されている番号を選択したときは、登録されている内容が表示されます。

4 **で宛先種別を選択し、(選択)を押す**

例：「携帯電話」を選択した場合

7 メール設定

5 電話番号または E-mail アドレスを入力する

携帯電話の電話番号は最大 19 桁まで入力できます。
E-mailのアドレスは半角最大60文字、サーバーの電話番号は最大20桁まで入力できます。「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

6 (決定) を押す

拒否アドレスが登録されます。

7 拒否する相手を追加するときは、操作 3 ～ 6 を繰り返す

入力した相手を消去する場合は、で相手を選択し、(消去) を押します。
確認画面で(はい) を押します。

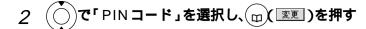
受信するメッセージを制限する（PIN コード設定）

PIN コード（4 桁の番号）を設定すると、同じ PIN コードを設定していない相手からのメッセージを拒否できます。メッセージの種類ごとにPIN コードを有効にするかしないかを設定できます。
お買い上げ時は、PIN コードは設定されていません。

メッセージの種類	内　容	参照ページ
標準メッセージ	スカイメールまたはグリーティング（連結メッセージ、掲示板メッセージは除く）	2-8 6-2
連結メッセージ	半角英数字で 128 文字を超えたためサービスセンターで分割されたスカイメールのメッセージ（見かけ上は1つの長いメッセージのように見えます）	2-9
掲示板メッセージ	ほかの人から送られてくるポーリングメッセージ	4-15
E-mail	インターネットに接続されたパソコン（E-mail）などから V601N に送られてくるメッセージ	—

1 「PIN コード」を呼び出す

① 待受画面で(MAIL) を押す
② で(メール設定) を選択し、(選択) を押す
③ で「6セキュリティ設定」を選択し、(選択) を押す
④ で「2PIN コード」を選択し、(選択) を押す
現在の設定が表示されます。

2

3 PIN コードを入力する

- PIN コードは 4 桁の番号（0000 ～ 9999）を入力します。
- すでに設定されている場合は PIN コードが表示されます。
- PIN コードの設定を解除するときは、CLRを長く（1 秒以上）押して表示されている PIN コードを消去します。
- すでに設定されている PIN コードに戻すときは、CLRを長く（1 秒以上）押して表示されている PIN コードを消去したあと、CLRを押します。

4 (決定) を押す

5 で PIN コードを設定するメッセージを選択し、(変更) を押す

現在の設定が表示されます。

例：「標準メッセージ」を選択した場合

6 (ON) を押す

設定の完了をお知らせします。

受信するメッセージを制限しない場合は(OFF) を押します。

7 他のメッセージにも PIN コードを設定するときは、操作 5 ～ 6 を繰り返す

スーパーメールのメッセージを PIN コードで拒否することはできません。

定型メッセージ設定

ユーザ作成定型文を登録する

ご自分で作成したメッセージをユーザ作成定型文として10件まで登録することができます。

1 「定型文作成」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「7定型メッセージ設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「2定型文作成」を選択し、（選択）を押す

2 でユーザ作成定型文の番号（118～127）を選択し、（変更）を押す

選択した番号にすでにユーザ作成定型文が登録されているときは、内容が表示されます。

3 ユーザ作成定型文を入力する

全角最大61文字、半角最大128文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

4 （確定）を押す

ユーザ作成定型文が登録されます。

5 ユーザ作成定型文を追加するときは、操作2～4を繰り返す

ユーザ作成定型文を消去する場合は、で消去するユーザ作成定型文を選択し、（変更）を押します。ユーザ作成定型文入力画面で文字をすべて消去し、（確定）を押します。「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

7
メール設定

ユーザ作成定型文を利用するときは

登録したユーザ作成定型文を相手に表示させるには、相手も同じ定型文の番号に同じユーザ作成定型文を登録する必要があります。送信または受信した定型文の番号にユーザ作成定型文を登録していないときは、右のように定型文の番号が表示されます。

受信　優先度:普通
2004/03/15 15:30
【内容】
定型１１８

E-mailまたはスーパーメールでユーザ作成定型文を利用したときは、通常のメッセージとして相手に表示されます。

メロディを作成／編集する

送信するメッセージに添付するメロディを 5 曲まで登録することができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- タイトル：登録なし
- テンポ：遅い
- メロディ：入力なし

1 「メロディ設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「7定型メッセージ設定」を選択し、（選択）を押す
④ で「3メロディ」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

お買い上げ時は、タイトルに「メロディ 1」～「メロディ 5」が設定されています。

2 でメロディのタイトルを選択し、（編集）を押す

- すでにメロディが登録されているときは、（演奏）を押すと、選択したメロディがメール着信音の音量で演奏されます（☞『基本操作編』）。演奏を停止させるときは、もう一度（停止）を押します。また、演奏中にを押すことで、メロディを順番に演奏させることができます。
- メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は、最小の音量（レベル 1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。

- 「タイトルを登録する」（☞P7-24）
- 「テンポを変える」（☞P7-25）
- 「メロディを入力する」（☞P7-25）

タイトルを登録する

3 **で「タイトル登録」を選択し、(選択)を押す**

4 **タイトルを入力する**

全角最大１２文字、半角最大２４文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

- タイトルが１文字も入力されていないときは、操作５へ進むことはできません。
- タイトルにスペースのみを入力することはできません。

5 **(確定) を押す**

タイトルが登録されます。

テンポを変える

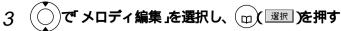
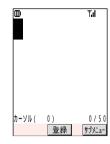
3 **で「テンポ」を選択し、(選択) を押す**

4 **でテンポを選択し、(設定) を押す**

設定の完了をお知らせします。

- (演奏) を押すと、選択したテンポでメロディが演奏されます。演奏を停止させるときは、もう一度(停止) を押します。また、演奏中にを押すことで、別のテンポで演奏させることができます。
- 演奏中に(設定) を押してテンポを設定することもできます。

メロディを入力する

3 ◯で「メロディ編集」を選択し、📖(選択)を押す

選択したタイトルにすでにメロディが登録されているときは、内容が表示されます。

4 楽譜データを入力する

最大 50 音まで入力できます。

- 「楽譜データの入力方法」（☞『基本操作編』）
- 「ディスプレイに表示される記号と各ボタンの割り当て」（☞P7-26）
- 作成したメロディを演奏するには、✉(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押したあと、サブメニューから「編集データ演奏」を選択し、📖(選択) を押します。先頭からカーソル位置までのメロディが演奏されます。演奏を停止させるときは✉(停止) を押します。
- 作成したメロディをすべて消去するには、✉(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押したあと、サブメニューから「編集データクリア」を選択し、📖(選択) を押します。
- メロディの作成を中止するには、✉(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押したあと、サブメニューから「編集中止」を選択し、📖(選択) を押します。

5 📖(登録) を押す

メロディが登録されます。

ディスプレイに表示される記号と各ボタンの割り当て

音階（低音）

ラ#▼	ド#	レ#	ファ#	ソ#	ラ#	ド#▲	レ#▲	ファ#▲

ラ▼	シ▼	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド▲	レ▲	ミ▲	ファ▲

音階（高音）

●入力できる音階と入力に使用するボタン

押す回数 ／ ボタン	1回	2回	3回	4回
1 あ @	ド	ド#	ド▲	ド#▲
2 か ABC	レ	レ#	レ▲	レ#▲
3 さ DEF	ミ	ミ▲	――	――
4 た GHI	ファ	ファ#	ファ▲	ファ#▲
5 な JKL	ソ	ソ#	――	――
6 は MNO	ラ	ラ#	ラ▼	ラ#▼
7 ま PQRS	シ	シ▼	――	――

●入力できる音符／休符と入力に使用するボタン

押す回数 ／ ボタン	1回	2回	3回	4回
0 わをん ー	全休符	2分休符	4分休符	8分休符
＊ ゛゜	タイ	タイの解除	――	――
# 記号	全音符	2分音符	4分音符	8分音符

メロディを消去する

登録したメロディを消去することができます。

1 「メロディ設定」を呼び出す

① 待受画面で（[MAIL]）を押す

② で（メール設定）を選択し、（[選択]）を押す

③ で「7定型メッセージ設定」を選択し、（[選択]）を押す

④ で「3メロディ」を選択し、（[選択]）を押す

現在の設定が表示されます。

メロディ設定
羊さんの手紙
メロディ２
メロディ３
メロディ４
メロディ５
消去　編集　演奏

2 でメロディを選択し、（[消去]）を押す

確認画面が表示されます。

3 （[はい]）を押す

消去の完了をお知らせします。

補足

メロディを消去すると、タイトルもお買い上げ時の設定に戻ります。

メモリ操作

送信メールボックス／受信メールボックスのメッセージ件数を確認したり、メッセージをすべて消去することができます。また、メールの各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すこともできます。

メッセージの件数を確認する（メール件数）

送信メールボックス／受信メールボックスのそれぞれの使用件数を確認することができます。

1 「メール件数」を呼び出す

① 待受画面で( )を押す
② で (メール設定）を選択し、(選択）を押す
③ で「8メモリ操作」を選択し、(選択）を押す
④ で「1メール件数」を選択し、(選択）を押す
現在のメッセージ件数が表示されます。

送信メッセージをすべて消去する（送信メールオールクリア）

送信メールボックス／送信トレイに保存されているメッセージとユーザ作成フォルダをすべて消去することができます。送信メールオールクリアを行うと、「メール件数」で表示される送信メールの使用件数は0となります。保護メッセージも消去されます。

1 「送信メールオールクリア」を呼び出す

① 待受画面で( )を押す
② で (メール設定）を選択し、(選択）を押す
③ で「8メモリ操作」を選択し、(選択）を押す
④ で「2送信メールオールクリア」を選択し、(選択）を押す

2 (実行）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

> 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

4 (はい) を押す

消去の完了をお知らせします。

受信メッセージをすべて消去する（受信メールオールクリア）

受信メールボックスに保存されているメッセージと、ユーザ作成フォルダをすべて消去することができます。受信メールオールクリアを行うと、「メール件数」で表示される受信メールの使用件数は 0 となります。未読メッセージや保護メッセージ、まだ表示日時になっていないグリーティングのメッセージも消去されます。

1 「受信メールオールクリア」を呼び出す

受信メールオールクリア
実行

① 待受画面で(MAIL)を押す
② で(メール設定)を選択し、(選択)を押す
③ で「8メモリ操作」を選択し、(選択)を押す
④ で「3受信メールオールクリア」を選択し、(選択)を押す

2 を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

> 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

7 メール設定

4 ◎（はい）を押す

消去の完了をお知らせします。

メール設定の内容をすべてリセットする（設定リセット）

メールの各機能の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。
設定リセットを行うと次のようになります。

<table>
<tr><th colspan="3">機能名</th><th>初期状態</th></tr>
<tr><td colspan="3">ユーザ名称設定</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">スーパーメール通信設定</td><td colspan="2">配信確認</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">重要度</td><td>中</td></tr>
<tr><td rowspan="12">スーパーメール設定</td><td rowspan="2">返信先アドレス設定</td><td>返信先アドレス</td><td>無効</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">署名</td><td>署名</td><td>無効</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動取得</td><td>手動</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信拒否ファイル設定</td><td>許可</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自動表示・鳴音設定</td><td>ピクチャー</td><td>自動</td></tr>
<tr><td>サウンド</td><td>手動</td></tr>
<tr><td rowspan="2">発信者名設定</td><td>発信者名</td><td>無効</td></tr>
<tr><td>内容</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td colspan="2">宛先名称設定</td><td>無効</td></tr>
<tr><td colspan="3">グループアドレス</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">セキュリティ設定</td><td colspan="2">アドレスフィルター</td><td>OFF／（未登録）</td></tr>
<tr><td colspan="2">PIN コード</td><td>OFF／（未登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">定型メッセージ設定</td><td colspan="2">ユーザ作成定型文</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td colspan="2">メロディ</td><td>（未登録）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">スカイメール通信設定</td><td colspan="2">優先度</td><td>普通</td></tr>
<tr><td colspan="2">配信確認</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">プライバシー</td><td>レベル 1</td></tr>
<tr><td rowspan="4">掲示板設定</td><td colspan="2">掲示板選択</td><td>メッセージ</td></tr>
<tr><td colspan="2">掲示板公開</td><td>禁止</td></tr>
<tr><td colspan="2">メッセージ</td><td>掲示板データなし</td></tr>
<tr><td colspan="2">位置情報</td><td>位置情報なし</td></tr>
<tr><td colspan="3">センター番号設定</td><td>ショートメッセージ回線：＊7033
データ回線：＊7233000
スーパーメール回線：＊7043</td></tr>
<tr><td colspan="3">メールリダイヤル</td><td>（データなし）</td></tr>
<tr><td colspan="3">画面スクロール設定</td><td>1 行</td></tr>
<tr><td colspan="3">並び替え（受信 BOX、送信 BOX、送信トレイ、ユーザ作成フォルダ）</td><td>日時の新しい順</td></tr>
<tr><td colspan="3">文字サイズ変更</td><td>標準</td></tr>
<tr><td colspan="3">リサイズ／標準切り替え</td><td>標準</td></tr>
<tr><td colspan="3">スカイメロディ</td><td>センター番号：＊1790</td></tr>
</table>

- 設定リセットを行っても、未読メッセージ／送信メール／受信メール／送信トレイのメッセージやユーザ作成フォルダは消去されません。それらもすべて消去したい場合は、メールオールリセットを行ってください（☞P7-32）。
- 設定リセットを行うと、ステーションの位置情報（☞P17-23）も消去されます。

1 「設定リセット」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す

② で （メール設定）を選択し、（選択）を押す

③ で「8メモリ操作」を選択し、（選択）を押す

④ で「4設定リセット」を選択し、（選択）を押す

2 （実行）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

4 （はい）を押す

設定リセットの完了をお知らせします。

オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、メールの各機能の設定や登録内容、メッセージのすべてが消去されますのでご注意ください。

お買い上げ時の状態に戻す（メールオールリセット）

受信メールボックス／送信メールボックス／送信トレイに保存されているメッセージとユーザ作成フォルダをすべて消去し、メールの各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 「メールオールリセット」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「8メモリ操作」を選択し、（選択）を押す
④ で「5メールオールリセット」を選択し、（選択）を押す

2 （実行）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。

4 （はい）を押す

メールオールリセットの完了をお知らせします。

スカイメール通信設定

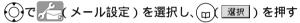
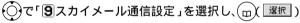
スカイメールとグリーティングのメッセージは、スカイメール通信設定で設定した内容に従って送信されます。いつも同じ状態でメッセージを送信するときは、あらかじめ設定しておくと便利です。
優先度を「速達」に設定すると、優先的にメッセージが配信されます。ただし、「速達」で送信すると速達料金がかかります。
配信確認は、送信したメッセージが相手に届いたときサービスセンターから通信レポートで通知するよう設定できます。
プライバシーレベルは、相手が操作用暗証番号を入力しないとメッセージが読めないようにしたり、編集や転送などを制限することができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。

- 優先度：普通
- 配信確認：なし
- プライバシーレベル：レベル１

1 「スカイメール通信設定」を呼び出す

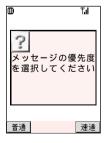
① 待受画面で(MAIL)を押す

② で(メール設定)を選択し、(選択)を押す

③ で「9スカイメール通信設定」を選択し、(選択)を押す

現在の設定が表示されます。

- 「メッセージを速達で送信する」（☞P7-33）
- 「メッセージが相手に届いたかどうか確認する」（☞P7-34）
- 「メッセージに対する操作を制限する」（☞P7-34）

メッセージを速達で送信する（優先度）

2 で「優先度」を選択し、(選択)を押す

3 （速達）を押す

優先度が設定されます。続けてほかの項目を設定できます。

「普通」に設定する場合は（普通）を押します。

「速達」はサービスセンター内でのメッセージ配信を「普通」のものより優先的に行うものであり、相手への配信スピードを保証するものではありません。

メッセージが相手に届いたかどうか確認する（配信確認）

2 で「配信確認」を選択し、（選択）を押す

3 （はい）を押す

配信確認が設定されます。続けてほかの項目を設定できます。

配信確認をしない場合は（いいえ）を押します。

メッセージに対する操作を制限する（プライバシーレベル）

2 で「プライバシー」を選択し、（選択）を押す

3 でプライバシーレベルを選択し、（選択）を押す

プライバシーレベルが設定されます。続けてほかの項目を設定できます。

掲示板設定

掲示板には「メッセージ」と「位置情報」の 2 種類があり、どちらか 1 つを公開することができます。「メッセージ」には自由にメッセージを登録することができ、「位置情報」には現在地の情報を登録することができます。
登録できるメッセージは1件のみです。公開した掲示板はポーリングの設定（☞P4-15）で他の人に読んでもらうことができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。

- 掲示板公開：禁止
- メッセージ：掲示板データなし
- 掲示板選択：メッセージ
- 位置情報：位置情報なし

1 「掲示板設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「0掲示板設定」を選択し、（選択）を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

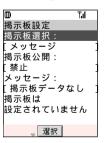
ステーションを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、位置情報を公開できないため暗証番号の入力画面は表示されません。また、公開できるのはメッセージのみとなるため、「掲示板選択：」の設定項目は表示されません。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

- 「掲示板でメッセージを公開する」（☞P7-36）
- 「掲示板で位置情報を公開する」（☞P7-37）

7
メール設定

掲示板でメッセージを公開する

3 で「掲示板選択：」を選択し、(選択)を押す

「掲示板選択：」の項目の下に「メッセージ」が表示されているときは、操作 5 に進みます。

4 で「1メッセージ」を選択し、(選択) を押す

設定の完了をお知らせします。

5 で「掲示板公開：」を選択し、(選択) を押す

6 (許可) を押す

設定の完了をお知らせします。

登録したメッセージを公開しない場合は(禁止) を押します。

7 で「メッセージ：」を選択し、(選択)を押す

8 メッセージを入力する

全角最大 61 文字、半角最大 128 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

9 (確定) を押す

メッセージが登録されます。

掲示板で位置情報を公開する

3 で「掲示板選択：」を選択し、(選択)を押す

「掲示板選択：」の項目の下に「位置情報」が表示されているときは、操作5に進みます。

4 で「2位置情報」を選択し、(選択) を押す

設定の完了をお知らせします。

5 で「掲示板公開：」を選択し、(選択) を押す

6 (許可) を押す

設定の完了をお知らせします。

位置情報を公開しない場合は(禁止) を押します。

7 で「位置情報：」を選択し、(選択) を押す

すでに位置情報が登録されているときは、内容が表示されます。

8 （更新）を押す

更新中画面が表示され、現在地の情報に更新されます。

- 位置情報を更新しない場合は操作 9 に進みます。
- 位置情報は一定の距離を移動すると、自動的に更新されます。
- 位置情報の更新は「位置情報を手動で更新する」（☞P17-24）の操作でも行うことができます。

9 （決定）を押す

位置情報が登録されます。

- 位置情報の更新を中止するときは、更新中画面で（中止）を押します。
- 更新に失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-15）を参照してください。

掲示板が参照されているかどうか確認する

1 「掲示板設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

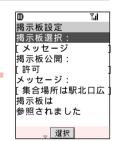
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す

③ で「0掲示板設定」を選択し、（選択）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

ステーションを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、位置情報を公開できないため、暗証番号入力画面は表示されません。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、掲示板のメッセージが参照されたかどうかが表示されます。

例：掲示板が参照されているとき

- ほかの人からの掲示板への問い合わせ（ポーリング）は、受信メールボックス（☞P6-2）に保存されます。ほかの人からの問い合わせは、情報確認画面に「掲示板」と表示されます。「メッセージの情報を確認する」（☞P6-33）
- 掲示板公開を「禁止」に設定しているときは、掲示板にメッセージが登録されていても「掲示板は設定されていません」と表示されます。
- 掲示板のメッセージの登録または変更を行うと、「掲示板は参照されていません」と表示されます。

センター番号設定(センター番号設定)

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは、変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- **ショートメッセージ回線のセンター番号：「＊7033」**
- **データ回線のセンター番号：「＊7233000」**
- **スーパーメール回線のセンター番号：「＊7043」**

センター番号を変更する

1 「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す
② で（メール設定）を選択し、（選択）を押す
③ で「センター番号設定」を選択し、（選択）を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

7
メール設定

3 で回線を選択し、（選択）を押す

お買い上げ時の設定に戻すときは（初期化）を押します。

例：「ショートメッセージ回線」を選択した場合

4 新しいセンター番号を入力し、（決定）を押す

設定の完了をお知らせします。

ショートメッセージ回線／スーパーメール回線のセンター番号は最大 24 桁まで、データ回線のセンター番号は最大 19 桁までです。

7

メール設定

スカイメロディ

スカイメロディを要求する

スカイメロディセンターに電話をかけ、選択したメロディをデータフォルダに登録することができます。選択したメロディは、メールで届けられます。

スカイメロディセンターに電話をかけ、スカイメロディの送信要求をします。

1 「スカイメロディ」を呼び出す

① 待受画面で（）を押す

② で（スカイメロディ）を選択し、（選択）を押す

2 （実行）を押す

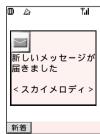
スカイメロディセンターへ電話がかかります。

スカイメロディセンターの番号を変更するときは、（変更）を押します。
操作用暗証番号を入力したあと、スカイメロディセンターの番号を入力し、（決定）を押します。操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
番号変更のお知らせがないときは、変更しないでください。

3 アナウンスに従って受信するメロディを選択する

- ここで聴いたメロディと、着信音として登録したメロディの音色は若干異なりますので、あらかじめご了承ください。
- （）を押すと、スピーカーからアナウンスが聞こえてきます。スカイメロディの操作をより簡単に行えます。

4 を押す

電話が切れ、しばらくすると選択したメロディがスカイメロディセンターから送られてきます。
「受信したメッセージを確認する」（☞P2-8）

8 スカイメロディ

受信したスカイメロディを登録する

受信したメロディをデータフォルダに登録します。

1　受信メールボックスのメッセージ一覧を呼び出す

① 待受画面で（MAIL）を押す

② で（メールボックス）を選択し、（選択）を押す

③ で「1受信メール」を選択し、（選択）を押す

④ でメロディのあるフォルダを選択し、（選択）を押す

受信BOX　未読　7件
03/15 ｽｶｲﾒﾛﾃﾞｨ
03/15 山田太郎
03/15 山田太郎
03/14 柴崎真
03/14 田中花子
03/14 090392XXXX1
03/12 山田太郎
03/12 綾子
03/11 柴崎真
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ　内容　切替

2　でメロディを選択し、（内容）を押す

受信したメロディの曲名が表示され、メロディが流れます。

補足

- メロディはメール着信音の音量で演奏されます（☞『基本操作編』）。メール着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は、最小の音量（レベル 1）で演奏されます。ただし、「サイレント」に設定しているときは、音は鳴りません。また、マナーモードに設定しているときは、その設定内容に従います。
- 「不正なデータを受信しました　消去しますか?」と表示された場合は、選択した受信メロディを利用できません。消去するときは（はい）、消去しないときは（いいえ）を押してください。

3　（はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

補足

登録したメロディは、データフォルダのメロディフォルダに保存されます（☞『基本操作編』）。

補足

受信したメロディは、データフォルダに登録されると、自動的に受信メッセージ一覧から消去されます。

スカイメロディの音色を変更するには

受信したメロディは、データフォルダに登録したあと音色を変えることができます。「メロディを編集する」（☞『基本操作編』）

8　スカイメロディ

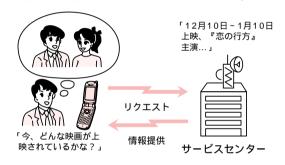
ウェブ

お使いになる前に

ウェブでできること

V601Nは、メニューを選択してボタンを押すだけの簡単な操作で、ボーダフォンライブ！のコンテンツパートナーが提供するコンテンツを表示できるウェブ機能を持っています。
知りたい情報をリクエストすると、サービスセンターが該当する情報を検索し、半角最大12000文字までの情報や画像、サウンドをお手元のボーダフォン携帯電話にお届けします。また、インターネットに接続することもできます。
※ウェブをご利用になるには、ウェブに対応したボーダフォン携帯電話が必要になります。
※通信料金についてはボーダフォンライブ！ガイドブックを参照してください。

■ウェブアクセス（☞P10-1）

メニューを選択して、必要な情報を入手することができます。

■自動配信サービス（☞P11-1）

あらかじめ登録しておいた情報を自動的に入手することができます。

この取扱説明書に記載されているウェブの情報画面は、実際の表示と異なることがあります。表示の目安としてご利用ください。

SSL 利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示した場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。お客様自身によるSSLの利用に際し、ボーダフォンおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、日本ボルチモアテクノロジーズ株式会社、エントランスジャパン株式会社は、お客様に対しSSLの安全性等に関して何ら保障を行うものではありません。万一何らかの障害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。

ウェブの基本画面

ウェブの各機能は、基本画面（ウェブメニュー）から選択して行います。ウェブメニューを表示するには、次の方法があります。

待受画面で◎（[◎]）を押す

アニメーション画面

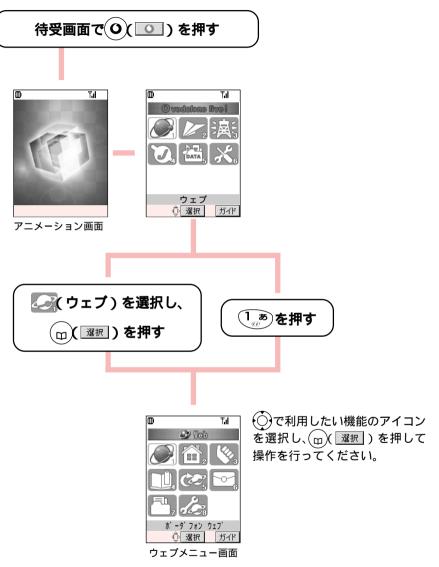
ウェブ　選択　ガイド

（ウェブ）を選択し、◎（[選択]）を押す

1あ@を押す

ボーダフォン ウェブ　選択　ガイド

ウェブメニュー画面

◎で利用したい機能のアイコンを選択し、◎（[選択]）を押して操作を行ってください。

- 日付・時刻設定をしていないと、ウェブをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- ウェブを使えないようにするときは、「ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする」（☞P1-4）の操作を行います。

■ ウェブメニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
1	ボーダフォンウェブ	ボーダフォンウェブを利用して、ウェブアクセスや自動配信サービスの登録などを行うことができます。	10-2
2	ホーム	あらかじめ登録してあるホームページのアドレス（URL）に直接アクセスします。	10-19
3	お気に入り	気に入った情報やホームページがあったとき、その画面を登録しておくことができます。	10-22
4	ブックマーク	気に入った情報やホームページがあったとき、そのアドレスを登録しておくことができます。	10-26
5	インターネットアクセス	URLを入力してホームページへアクセスできます。	10-3
6	未読メッセージ	自動配信サービスで入手した情報の中で、まだ読んでいない情報を確認することができます。	11-3
7	メッセージフォルダ	入手した情報を保存する場所です。保存された情報を確認することができます。	10-15
8	ウェブ設定	ウェブのさまざまな設定ができます。	12-2

ウェブのメニュー

ウェブのメニュー画面を表示させる方法は次のとおりです。
各メニューを選択するには、◎でメニューを選択し📖（選択）を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号のダイヤルボタンを押す方法があります。

待受画面

📖（選択）

メニュー	ボタン	参照ページ
ボーダフォンウェブ	（1）	P10-2
ホーム	（2）	P10-19
お気に入り	（3）	P10-22
ブックマーク	（4）	P10-26
インターネットアクセス	（5）	
未読メッセージ	（6）	P11-3
メッセージフォルダ	（7）	P10-15
ウェブ設定	（8）	

補足
選択した機能によっては CLR を押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、ソフトキーを押して戻すことができます。

アドレス入力	(1)	P10-3
履歴	(2)	P10-4

テキストブラウズ	(1)	P12-3
センター番号設定	(2)	P12-4
ホーム設定	(3)	P12-6
設定リセット	(4)	P12-8
インターネットアクセス規制	(5)	P12-10
位置情報送出設定	(6)	P12-11
セキュリティ設定	(7)	
ウェブ キャッシュクリア	(8)	P12-15

ユーザID通知設定	(1)	P12-13
ルート証明書確認	(2)	P12-14

情報の保存について

ウェブで入手した情報は、「キャッシュ」と「メッセージフォルダ」を利用して管理・保存されます。

キャッシュ（一時保存用）

ウェブで入手したメニューや情報は、メモリ上に一時保存されます。これらの情報は、あらかじめ設定されている容量を超えると古いものから順に自動的に消去されます。一度見た情報を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュに一時保存されている情報を表示することがあります。
ただし、SSL／TLSで保護されているページなど、設定によってはキャッシュに保存されない場合があります。

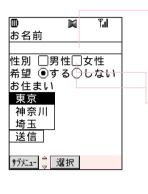
ウェブを終了したり、電源を切っても、一時保存された情報は消えません。

メッセージフォルダ（保存用）

入手した情報を保存しておく場所（メモリ）です。ここに保存した情報は、ご自分で消去しない限り自動的に消去されることはありません。

- 「入手した情報を保存する」（☞P10-15）
- メッセージフォルダは、メールのメッセージやステーションの情報と保存するメモリを共有しているため、他の機能のメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと％単位で確認することができます。
- ウェブを終了したり、電源を切っても、メッセージフォルダに保存された情報は消えません。

情報画面

入手した情報によっては、次の画面例のように、文字を入力したり、選択ボタンで項目を選択して情報を返信できるものもあります。文字入力欄や各ボタンを選択するには、◯を押します。

文字入力欄

文字を入力できます。

□の位置を選択して◯（選択）を押すと、文字が入力できる状態になります。

「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

選択ボタン

項目を選択できます。

□（チェックボックス）を選択して◯（選択）を押すと、表示が☑に変わり選択されていることを示します。

◯（ラジオボタン）を選択して◯（選択）を押すと、表示が◉に変わり選択されていることを示します。

お名前
性別 □男性□女性
希望 ◉する◯しない
お住まい
東京
神奈川
埼玉
送信
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ
選択

メニュー

メニュー項目を選択できます。

メニュー部分を選択して◯（選択）を押すと、◯でメニュー内の項目を選択できるようになります。選択を確定したり、変更するときは、さらに◯（選択）を押します。

メニュー部分を選択して◯（選択）を押すと、選択項目が表示されるメニュー（プルダウンメニュー）もあります。

実行ボタン

入力内容の送信や取り消しなど、動作を選択します。□の位置を選択して◯（選択）を押すと、□内の動作を行います。

- 画面例は内容を説明するための一例です。実際の表示とは異なります。
- 入力などに時間がかかると、通信が切断される場合があります。

文字入力欄に入力した文字は、新しいものから順に20件まで自動的にウェブメモに記録され、文字入力のときに利用することができます（全角最大32文字、半角最大64文字まで。暗証番号を除く）。

ウェブメモの利用方法については「顔文字／一括文字／ライブラリの文／ウェブメモを入力する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

SSL／TLSで保護されているページ

SSL／TLSで保護されているページを表示しようとすると、右の画面が表示されます。

◎(継続) を押すとサービスセンターとの通信がはじまり、SSL／TLSで保護されているページが表示され、SSL通信中表示「SSL」が表示されます。

通信を中断する場合は✉(中断) を押します。

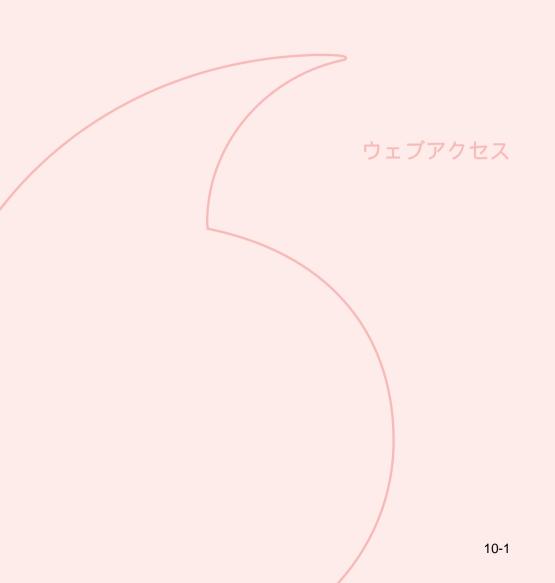
SSL／TLSで保護されていないページへ移ろうとすると、右の画面が表示されます。

◎(継続) を押すとサービスセンターとの通信がはじまり、ページが表示されます。

通信を中断する場合は✉(中断) を押します。

通信を行う際に、「このサイトは安全ではない可能性があります」と表示されることがあります。この表示のあとは、暗号化されない通常の通信となります。ご注意ください。

SSL／TLSで接続するサーバーのサーバ証明書を確認することができます。「サーバ証明書を確認する」（☞P10-14）

ウェブアクセス

メニューで情報を入手する

メニューから読みたい項目を選択して、情報を入手することができます。

1 「ボーダフォンウェブ」からメニューを呼び出す

メニュー

① 待受画面で◎（ ）を押す

② ◎で（ウェブ）を選択し、◎（選択）を押す

③ ◎で（ボーダフォンウェブ）を選択し、◎（選択）を押す

サービスセンターとの通信がはじまり、通信が終わるとメニューが表示されます。

2 ◎で項目を選択し、◎（選択）を押す

- 選択できる項目には破線のアンダーラインが表示されています。
- サービスセンターとの通信を中止するときは右下に が表示されているときにCLRを押します。

3 さらに情報を入手するときは、操作 2 を繰り返す

- 「情報画面」（☞P9-9）
- 「情報表示中の各種操作」（☞P10-7）
- 表示された情報にサウンドが含まれているときは、自動的に演奏されます。演奏を停止させるときはCLRを押します。
- 表示された情報に利用できないデータが添付されているときは、その箇所に?が表示されます。

- 以前にメニューを表示させているときは、サービスセンターとの通信は行われず、すぐに表示されます。また、キャッシュ（☞P9-8）に残っている情報にはアクセス履歴が残り、文字色が変わって表示されます。
- テキストブラウズ（☞P12-3）を「OFF」に設定しているときは、表示された情報の中の画像やサウンドのデータを読み込まないため、画像の表示位置には が、サウンドの添付されている箇所には が表示されます。読み込まなかったデータを再取得するときは、次の操作を行います。

  ① ◎でアイコンを選択する

  ② ◎（選択）を押してファイルメニューを表示させる

  ③ ファイルメニューから「ファイル再取得」を選択し、◎（選択）を押す
- 通信に失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-12）を参照してください。

インターネットアクセスで情報を入手する

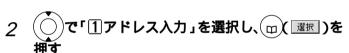
インターネット上のホームページに、「http://」などで始まるアドレス（URL）を指定してアクセスすることができます。

アドレスを入力してアクセスする

アドレスを入力して、ホームページへアクセスすることができます。

1 「インターネットアクセス」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（インターネットアクセス）を選択し、（選択）を押す

2 で「1アドレス入力」を選択し、（選択）を押す

自動的に「http://www.」が入力されます。
前回入力したアドレスがあるときは、そのアドレスが入力されます。

3 ホームページのアドレスを入力する

半角英数字最大256文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

スペースを空けることはできません。

4 （確定）を押す

入力したアドレスが表示されます。

右の画面で（編集）を押すと、アドレスを修正することができます。

5 （ 送信 ）を押す

アクセスが完了すると、ホームページが表示されます。

- 情報の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。
- アクセスに失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-12）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P9-8）

ホームページによってはアクセスできない場合があります。

インターネットアクセス履歴を利用する

以前にアクセスしたホームページのアドレス（URL）は、最新の20件までインターネットアクセス履歴に記録されます。記録されているアドレスを利用して、ホームページへアクセスすることができます。

1 「インターネットアクセス」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す

② で（ウェブ）を選択し、（ 選択 ）を押す

③ で（インターネットアクセス）を選択し、（ 選択 ）を押す

2 で「2履歴」を選択し、（ 選択 ）を押す

最新のインターネットアクセス履歴から順にアドレスが表示されます。

3 でアドレスを選択し、（選択）を押す

選択したアドレスが表示されます。

- 右の画面で（編集）を押すと、アドレスを修正することができます。
- アクセスしたいアドレスを選択し、（詳細）を押すとアドレスの全文を確認できます。

4 （送信）を押す

アクセスが完了すると、ホームページが表示されます。

- 情報の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。
- アクセスに失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-12）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P9-8）

情報表示中にインターネットアクセスを利用するには

情報表示中にインターネットアクセスを利用するときは、次の操作で「インターネットアクセス」を呼び出します。

1 情報表示中のサブメニューから（☞P10-11）「インターネットアクセス」を選択し、（選択）を押す

インターネットアクセス履歴を消去する

インターネットアクセス履歴を1件ずつまたはすべて消去することができます。

例：1件消去する場合

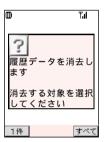
1 「インターネットアクセス履歴」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す

② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す

③ で（インターネットアクセス）を選択し、（選択）を押す

④ で「2履歴」を選択し、（選択）を押す

2 でアドレスを選択し、（消去）を押す

3 （1件）を押す

消去の完了をお知らせします。

すべてのインターネットアクセス履歴を消去する場合は、操作3で（すべて）を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どのアドレスを選択しても行うことができます。

情報表示中の各種操作

ファイルをデータフォルダに登録する

ボーダフォンウェブ（☞P10-2）やインターネットアクセス（☞P10-3）で入手した情報やホームページに含まれるファイルを登録して利用することができます。

1　情報画面から◯でファイルを選択し、📖（選択）を押す

ファイルメニューが表示されます。

- ファイルが選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、🔈（サウンドを示す表示）を選択して📖（選択）を押します。

2　◯で「ファイル登録」を選択し、📖（選択）を押す

登録の完了をお知らせします。

- テキストブラウズ（☞P12-3）を「OFF」に設定しているときなど、ファイルを正常に受信できなかったときは、データフォルダに登録できません。ファイル再取得（☞P10-2）を行ってから登録してください。
- 情報を保存するメモリに空きがないときは、データフォルダから不要なファイルを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- ファイルの種類によってはデータフォルダに保存できません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）

ファイルを選択したときの各種操作

情報内のファイルを選択して、📖（選択）を押すとファイルメニューが表示され、次の操作が行えます。

項　目	概　要	参照ページ
BGM演奏	サウンドを演奏させる	3-37
BGM停止	サウンドの演奏を停止する	3-37
表示	選択した画像などのファイルを表示させる	3-37
メモリダイヤルに登録	選択したvCard形式のファイルを、メモリダイヤルに登録する	3-39
スケジュール／AIに登録	選択したvCalendar形式のファイルを、スケジュールやアクションアイテム（AI）に登録する	3-40
プロパティ	ファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可否、ファイル形式などを確認する	3-39
ファイルコピー	ファイルをコピーして、スーパーメールに添付する	3-15
ファイル登録	ファイルをデータフォルダに保存する	3-38
ファイル再取得	読み込まなかったファイルを再取得する	10-2
リンク先にジャンプ	ファイルにリンクされた情報にジャンプする	—

赤外線リモコンファイルを登録する

赤外線リモコンファイルを20件までダウンロードして登録し、V601Nをテレビ、ビデオ、カラオケなどのリモコンとして利用することができます（☞『基本操作編』）。リモコンファイルのダウンロードは「NEC SUPER TOWN」などのホームページから行うことができます。「NEC SUPER TOWN」は、お買い上げ時の設定としてホーム登録されています（☞P10-19）。

1　情報画面から◎で赤外線リモコンファイルを選択し、📖（選択）を押す

ファイルチェック後、ダウンロードされ、確認画面が表示されます。

2　◉（はい）を押す

リモコンの一覧画面が表示されます。

3　◎でリモコンの番号を選択し、📖（決定）を押す

登録の完了をお知らせします。

操作3ですでに情報が登録されている番号を選択すると、確認画面が表示されます。◉（はい）を押すと上書きされ、前の情報は消去されます。登録を中止するときは✉（いいえ）を押します。

情報内の電話番号やE-mailアドレスを利用する

表示された情報やホームページに電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、次の方法で電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。

例：E-mailアドレスへメッセージを送信する場合

1　情報画面から◎でE-mailアドレスを選択する

- 利用できるE-mailアドレスなどには、破線のアンダーラインが表示されています。
- 電話をかける場合は電話番号、ホームページにアクセスする場合はURLを選択します。

2 ((選択)) を押す

送信先のE-mailアドレスが表示されます。情報やホームページの設定によっては、送信先の名前やフリガナが表示されます。

- 電話番号やURLを選択した場合は、操作2を行うと、次のような画面が表示されます。

電話番号を選択

URLを選択

電話番号を選択した場合は、((発信)) を押したあと () を押すと電話がかかり、URLを選択した場合は、このあとアクセスしたホームページが表示されます。

- 右の画面で((内容)) を押すと情報に設定されている引用文が表示されます。

3 ((送信)) を押す

((登録)) を押すと、表示されている電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録することができます。メモリダイヤルの登録のしかたについては「メモリダイヤルに登録する」（☞『基本操作編』）を参照してください。

4 ()で送信方法を選択し、((選択)) を押す

スーパーメール作成画面／スカイメール作成画面が表示されます。

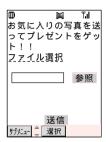
「スーパーメールを送信する」（☞P3-2）

「スカイメールを送信する」（☞P4-2）

例：「スーパーメール」を選択した場合

ファイルをアップロードする

データフォルダ内の画像などの各種ファイルを、情報画面での操作によりサービスセンターやホームページにアップロード（送信）することができます。
ここで説明する操作は一例です。詳しくは、情報画面に表示される説明を参照してください。

1 アップロード操作のできる情報画面を表示する

2 ◎で「参照」などを選択し、📖（選択）を押す

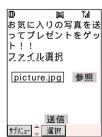
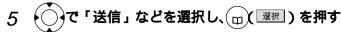
選択された位置は□で囲まれます。

3 ◎でフォルダを選択し、📖（選択）を押す

4 ◎でファイルを選択し、📖（決定）を押す

選択したファイルのファイル名が表示されます。

- ✎（表示／演奏）を押すと、ファイルを表示／再生して確認することができます。
- ファイルの設定や種類によっては、転送できないものもあります。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）

5 で「送信」などを選択し、（選択）を押す

アップロードが開始されます。

選択したファイルのサイズが大きすぎると、転送できません。

マルチメディアメモ、アクションビュー、Nancyファイル、自作メロディ、JPEG（DCF）ファイル、モーションアニメ、MPEG-4 ファイルはアップロードできません。

サブメニューから各種操作を行う

情報表示中にサブメニューから登録や保存、設定などの各種操作を行えます。

1 情報画面で（サブメニュー）を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

項　目		概　要	参照ページ
アドレス登録	お気に入り	表示中の情報をお気に入りに登録する	10-22
	メッセージフォルダ	表示中の情報をメッセージフォルダに保存する	10-15
	ブックマーク	表示中の情報をブックマークに登録する	10-26
	ホーム	表示中の情報をホームに登録する	10-20
ライブラリ登録		表示中の情報内の文字をライブラリに登録する	6-40
消去		表示中のお気に入り／メッセージフォルダ／未読メッセージの情報を消去する	10-18、10-25、11-4
文字コピー		表示中の情報内の文字をコピーする	6-41
画面スクロール設定	1 行	を押すと、1 行ずつ表示が上下に移動するように設定する	6-39
	半ページ	を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動するように設定する	
	1 ページ	を押すと、ページ単位で表示が上下に移動するように設定する	
更新		表示中の情報を最新のものに更新する	10-12
ページ内検索		表示中の情報内の文字列を検索する	10-12
インターネットアクセス	アドレス入力	アドレスを入力して情報を入手する	10-3
	履歴	インターネットアクセス履歴を利用して情報を入手する	10-4
ブックマーク参照		ブックマークを利用して情報を入手する	10-27
文頭ジャンプ		表示中の情報の先頭行に移動する	－
文末ジャンプ		表示中の情報の最終行に移動する	－
文字タイプ変更		情報が正しく表示されないときに、文字タイプ（エンコードタイプ）を変更する	10-13
ホームに戻る		ホームに設定されているアドレスにアクセスする	10-19
サーバ証明書確認		SSL/TLS で接続するサーバーのサーバ証明書を確認する	10-14

2 ○で項目を選択し、(選択)を押す

情報を最新の内容に更新する

情報表示中に、内容を最新のものに更新することができます。

1 **情報表示中のサブメニューから「更新」を選択し、(選択)を押す**

- 情報によって更新できない場合があります。
- メッセージフォルダやお気に入りから表示した情報を更新した場合、表示中の情報は更新されますが、メッセージフォルダやお気に入りに保存されている情報は更新されません。

ニュース
14日午後、コンサートのためＱＪオールスターズのメンバーが成田空港に到着した。
出迎えのファンは1000人を超え、ロビーは一時混乱したが、メンバーは終始笑顔でサインに応じた。
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

ニュース
15日未明、ＵＡＥで開催されているサッカーアジアチャンピオン大会の決勝トーナメント２回戦が行われ、金町ＦＣが３－０で中国の青島ＳＣを破り、準々決勝進出を決めた。
日本のクラブチームで
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

情報内のキーワードを検索する

情報表示中に、キーワードを指定して検索をすることができます。

1 **情報表示中のサブメニューから「ページ内検索」を選択し、(選択)を押す**

直前に検索したキーワードがあるときは、そのキーワードが表示されます。

2 **(編集)を押す**

3 キーワードを入力する

全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

4 (確定) を押す

5 (検索) を押す

見つかったキーワードが反転表示されます。

- 検索を行う前にで画面をスクロールさせていた場合でも、検索はページの先頭から行われます。
- 次の候補を検索するときは(検索) を押します。候補が他にない場合は、メッセージでお知らせします。

情報を正しく表示する

情報が正しく表示されないときは、文字タイプ（エンコードタイプ）を変更することにより、正しく表示することができます。

1 情報表示中のサブメニューから「文字タイプ変更」を選択し、(選択) を押す

2 で文字タイプを選択し、(選択) を押す

- 通常は「自動認識」でお使いください。「自動認識」で正しく表示されないときは、他の項目に設定して正しく表示されるかどうかを確認してください。
- 文字タイプ変更後に他の情報画面を表示すると、文字タイプは「自動認識」に戻ります。

サーバ証明書を確認する

SSL/TLS で接続するサーバーのサーバ証明書を確認することができます。

1 情報表示中のサブメニューから「サーバ証明書確認」を選択し、(選択)を押す

サーバ証明書の一覧が表示されます。

サーバ証明書は、最新の 10 件が保存されています。

サーバ証明書確認
サーバ証明書 1
サーバ証明書 2
サーバ証明書 3
サーバ証明書 4
サーバ証明書 5
サーバ証明書 6
サーバ証明書 7
サーバ証明書 8
サーバ証明書 9
選択

2 でサーバ証明書を選択し、(選択)を押す

サーバ証明書の内容が表示されます。

で全文を確認することができます。

情報の表示を前に戻す／進めるには

表示されている情報などを前の表示に戻したり、再び進めたりすることができます。

1 情報画面で(サブメニュー)を押す

表示を戻せるときは、進められるときはが表示されます。

2 前の表示に戻すときは()、表示を進めるときは()を押す

メッセージフォルダを利用する

ボーダフォン ウェブやインターネットアクセスで入手した情報の画面全体をメッセージフォルダに保存できます（☞P9-8）。メッセージフォルダに保存した情報はいつでも読み直すことができます。また、保存する情報のタイトルを変更できます。
メッセージフォルダには、最大約 1.4M バイトまで保存することができます。

入手した情報を保存する

1 **情報画面で◎（サブメニュー）を押す**

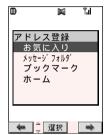
情報表示中のサブメニューが表示されます。

2 **◎で「アドレス登録」を選択し、📖（選択）を押す**

登録方法の選択画面が表示されます。

3 **◎で「メッセージフォルダ」を選択し、📖（選択）を押す**

確認画面が表示されます。

4 **◎（はい）を押す**

タイトル入力画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

保存したあとでタイトルを変更することもできます。「情報のタイトルを変更する」（☞P10-17）

5 (確定)を押す

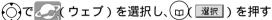
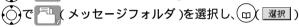
保存の完了をお知らせします。

- 情報は1件当たり最大12Kバイトまで保存することができます。
- 情報を保存するメモリに空きがないときは、メッセージフォルダから不要な情報を消去したあと、操作をやり直してください。「情報を消去する」(☞P10-18)
- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ(情報)を確認するには」(☞P3-39)

10

ウェブアクセス

保存されている情報を読み直す

1 「メッセージフォルダ」を呼び出す

① 待受画面で( )を押す

を押す

保存された日時の新しい情報から順に、タイトルが表示されます。

右の画面で(情報)を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

2 で情報を選択し、(内容)を押す

情報画面が表示されます。

情報画面の操作については「メニューで情報を入手する」(☞P10-2)を参照してください。

天気予報
神奈川県
横浜
03/15
気温
最高: 12℃
最低: 5℃
降水確率
06-12時 0%
12-18時 10%
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

情報のタイトルを変更する

1 「メッセージフォルダ」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す

③ で（メッセージフォルダ）を選択し、（選択）を押す

保存された日時の新しい情報から順に、タイトルが表示されます。

右の画面で（情報）を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

2 でタイトルを選択し、（サブメニュー）を押す

メッセージフォルダのサブメニューが表示されます。

3 で「タイトル編集」を選択し、（選択）を押す

タイトル入力画面が表示されます。

情報を保存したときのタイトルに戻すときはで「タイトル初期化」を選択し、（選択）を押します。確認画面で（はい）を押します。タイトルが設定されていない情報の場合は、タイトル初期化を行うと「＊タイトルなし」と表示されます。

4 タイトルを入力する

全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

5 （確定）を押す

変更の完了をお知らせします。

情報を消去する

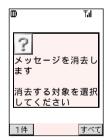
例：１件消去する場合

1 「メッセージフォルダ」を呼び出す

① 待受画面で（◯）を押す

② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す

③ で（メッセージフォルダ）を選択し、（選択）を押す

保存された日時の新しい情報から順に、タイトルが表示されます。

メッセージフォルダ
03/15：ニュース
03/15：天気予報
03/14：肩こり体操
03/12：メールマガジン
03/10：おすすめレシピ
03/09：ニュース
03/07：ニュース
03/07：英会話
03/01：週間ニュース
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ　内容　情報

右の画面で（情報）を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

2 で情報を選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

メッセージフォルダのサブメニューが表示されます。

情報の内容を確認してから消去するときは、次の操作を行います。
① で消去したい情報を選択し、（内容）を押す
② （ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押してサブメニューを表示させる
③ サブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押す

3 で「消去」を選択し、（選択）を押す

4 （1件）を押す

消去の完了をお知らせします。

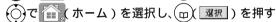
すべての情報を消去する場合は、操作４で（すべて）を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どの情報を選択しても行うことができます。

ホーム登録を利用する

ボーダフォン ウェブの情報やホームページをホーム登録しておくと、すぐに呼び出すことができます。ホームには他の情報を見ているときでも簡単に移動できます。
お買い上げ時にホーム登録されている「NEC SUPER TOWN」は、J-NO3、J-NO3Ⅱ、J-NO4、J-NO5、J-N51、V601N用のホームページです。このホームページにアクセスすると、メロディや画像をダウンロードするなど多彩なコンテンツを利用することができます。「NEC SUPER TOWN」は日本電気株式会社の登録商標です。

ホームを表示させる

ホーム登録に登録されている情報やホームページを表示させます。
お買い上げ時は、「NEC SUPER TOWN」が表示されます。

1 「ホーム」を呼び出す

① 待受画面で◎（[◎]）を押す
② ◎で（ウェブ）を選択し、◎（[選択]）を押す
③ ◎で（ホーム）を選択し、◎（[選択]）を押す
表示されているアドレスへのアクセスが完了すると、ホームページが表示されます。

- 情報の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。
- インターネットアクセス規制（☞P12-10）が設定されているときに、ホーム設定（☞P12-6）で直接入力したアドレスがホームに設定されている場合は、アクセスされません。
- アクセスに失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-12）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P9-8）

情報表示中にホームに戻るには

情報表示中にホームに戻るには、次の操作を行います。

1 情報表示中のサブメニューから（☞P10-11）「ホームに戻る」を選択し、◎（[選択]）を押す

ホームに登録する

表示中の情報やホームページをホームに登録します。
お買い上げ時は、「NEC SUPER TOWN」が登録されています。

1 情報画面で（サブメニュー）を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

2 で「アドレス登録」を選択し、（選択）を押す

登録方法の選択画面が表示されます。

3 で「ホーム」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

4 （はい）を押す

タイトル入力画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

5 （確定）を押す

登録の完了をお知らせします。

補足

アドレス（URL）を入力したり、ブックマークを利用してホームを登録することもできます。「ホームを設定する」（☞P12-6）

ホームをお買い上げ時の「NEC SUPER TOWN」に戻すには

1 **「ホーム設定」を呼び出す**

① 待受画面で◎( ) を押す

② ◎で(ウェブ) を選択し、◎(選択) を押す

③ ◎で(ウェブ設定) を選択し、◎(選択) を押す

④ ◎で「3ホーム設定」を選択し、◎(選択) を押す

2 **◎(初期化) を押す**

確認画面が表示されます。

3 **◎(はい) を押す**

補足　ボーダフォンウェブ (☞P10-2) から「NEC SUPER TOWN」にアクセスしてホーム登録することもできます。

お気に入りを利用する

よく利用する情報やホームページをお気に入りに登録しておくと、簡単に表示できます。お気に入りには最大50件まで登録することができます。お気に入りは、表示された情報やホームページを画面ごと登録するため、呼び出すときにサービスセンターとの通信やホームページへのアクセスを行いません。お気に入りには最大約1.4Mバイトまで保存することができます。

お気に入りに登録する

1 情報画面で◎(サブメニュー)を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

2 ◎で「アドレス登録」を選択し、📖(選択)を押す

登録方法の選択画面が表示されます。

3 ◎で「お気に入り」を選択し、📖(選択)を押す

お気に入りの登録画面が表示されます。

4 ◎で登録番号を選択し、📖(決定)を押す

タイトル入力画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。

全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。

「文字の入力方法」(☞『基本操作編』)

登録したあとでタイトルを変更することもできます。「お気に入りのタイトルを変更する」(☞P10-24)

5 (確定) を押す

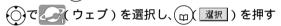
登録の完了をお知らせします。

- 操作 4 ですでに情報が登録されている番号を選択すると、確認画面が表示されます。(はい) を押すとタイトル入力画面が表示されます。タイトルを入力して(確定) を押すと、前の情報に上書きして登録できます。登録を中止するときは(いいえ) を押します。
- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）
- お気に入りを登録するメモリに空きがないときは、お気に入りまたはメッセージフォルダから不要な情報を消去したあと、操作をやり直してください。「情報を消去する」（☞P10-18）、「お気に入りを消去する」（☞P10-25）

お気に入りで情報を表示する

1 「お気に入り」を呼び出す

① 待受画面で( ) を押す

② で（ウェブ）を選択し、(選択) を押す

③ で（お気に入り）を選択し、(選択) を押す

お気に入りに登録されている情報やホームページのタイトルが表示されます。

- 登録されている情報やホームページにタイトルが設定されていない場合は、「＊タイトルなし」と表示されます。
- 右の画面で(情報) を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

2 で情報を選択し、(選択) を押す

選択した情報やホームページが表示されます。

情報の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。

お気に入りのタイトルを変更する

1 「お気に入り」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（お気に入り）を選択し、（選択）を押す
お気に入りに登録されている情報やホームページのタイトルが表示されます。

2 でタイトルを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

お気に入りのサブメニューが表示されます。

3 で「タイトル編集」を選択し、（選択）を押す

タイトル入力画面が表示されます。

補足

お気に入りに登録したときのタイトルに戻すときはで「タイトル初期化」を選択し、（選択）を押します。確認画面で（はい）を押します。タイトルが設定されていない情報やホームページの場合は、タイトル初期化を行うと「＊タイトルなし」と表示されます。

4 タイトルを入力する

全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

5 （確定）を押す

変更の完了をお知らせします。

ウェブアクセス

お気に入りを消去する

例：1件消去する場合

1 「お気に入り」を呼び出す

①待受画面で（　）を押す

②で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す

③で（お気に入り）を選択し、（選択）を押す

お気に入りに登録されている情報やホームページのタイトルが表示されます。

お気に入り
01：総合ニュース
02：天気予報
03：音楽情報
04：お買い物情報
05：toto情報
06：スポーツ情報
07：横浜市情報
08：時刻表案内
09：シネマ百科
サブメニュー　選択　情報

2 でタイトルを選択し、（サブメニュー）を押す

お気に入りのサブメニューが表示されます。

情報の内容を確認してから消去するときは、次の操作を行います。

①で消去したい情報を選択し、（選択）を押す

②（サブメニュー）を押してサブメニューを表示させる

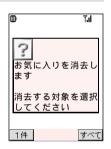
③サブメニューから「消去」を選択し、（選択）を押す

3 で「消去」を選択し、（選択）を押す

4 （1件）を押す

消去の完了をお知らせします。

すべてのお気に入りを消去する場合は、操作4で（すべて）を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どのタイトルを選択しても行うことができます。

10 ウェブアクセス

ブックマークを利用する

よく利用する情報やホームページをブックマークに登録しておくと、簡単にアクセスできます。ブックマークには最大 50 件まで登録することができます。ブックマークは表示された情報やホームページのアドレスのみ登録するため、呼び出すときにサービスセンターとの通信やホームページへのアクセスを行います。

ブックマークに登録する

1 情報画面で（サブメニュー）を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

2 で「アドレス登録」を選択し、（選択）を押す

登録方法の選択画面が表示されます。

3 で「ブックマーク」を選択し、（選択）を押す

ブックマークの登録画面が表示されます。

4 で登録番号を選択し、（決定）を押す

タイトル入力画面が表示されます。必要に応じてタイトルを変更してください。
全角最大 16 文字、半角最大 32 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

登録したあとでタイトルを変更することもできます。
「ブックマークのタイトルを変更する」（☞P10-28）

5 （確定）を押す

登録の完了をお知らせします。

- 操作 4 ですでに情報が登録されている番号を選択すると、確認画面が表示されます。（はい）を押すとタイトル入力画面が表示されます。タイトルを入力して（確定）を押すと、前の情報に上書きして登録できます。登録を中止するときは（いいえ）を押します。
- 表示されている情報やホームページによってはブックマークに登録できない場合があります。

ブックマークで情報を表示する

1 「ブックマーク」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す

③ で（ブックマーク）を選択し、（選択）を押す

ブックマークに登録されている情報やホームページのタイトルまたはアドレスが表示されます。

- 登録されている情報やホームページにタイトルが設定されていない場合は、「＊タイトルなし」が表示されます。
- 右の画面で（詳細）を押すと、選択中のタイトルの全文を確認することができます。

2 で情報を選択し、（選択）を押す

通信やアクセスが完了すると、選択した情報やホームページが表示されます。

- 情報の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。
- アクセスに失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-12）を参照してください。
- 通信を行わずに情報やホームページを表示する場合があります。「キャッシュ（一時保存用）」（☞P9-8）

情報表示中にブックマークを利用するには

情報表示中にブックマークを利用するとき、次の操作で「ブックマーク」を呼び出します。

1 情報表示中のサブメニューから(☞P10-11)「ブックマーク参照」を選択し、(選択) を押す

ブックマークのタイトルを変更する

1 「ブックマーク」を呼び出す

① 待受画面で() を押す

② で(ウェブ) を選択し、(選択) を押す

③ で(ブックマーク)を選択し、(選択)を押す

ブックマークに登録されている情報やホームページの、タイトルまたはアドレスが表示されます。

2 でタイトルを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押す

ブックマークのサブメニューが表示されます。

3 で「タイトル編集」を選択し、(選択)を押す

タイトル入力画面が表示されます。

ブックマークに登録したときのタイトルに戻すときはで「タイトル初期化」を選択し、(選択) を押します。確認画面で(はい) を押します。タイトルが設定されていない情報やホームページの場合は、タイトル初期化を行うと「＊タイトルなし」と表示されます。

4 タイトルを入力する

全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。

「文字の入力方法」(☞『基本操作編』)

5 (確定) を押す

変更の完了をお知らせします。

ブックマークを消去する

例：1件消去する場合

1 「ブックマーク」を呼び出す

① 待受画面で○(［○］) を押す
② ○で［ウェブ］(ウェブ) を選択し、○(［選択］) を押す
③ ○で［ブックマーク］(ブックマーク) を選択し、○(［選択］) を押す
ブックマークに登録されている情報やホームページの、タイトルまたはアドレスが表示されます。

2 ○でタイトルを選択し、○(［ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ］) を押す

ブックマークのサブメニューが表示されます。

3 ○で「消去」を選択し、○(［選択］) を押す

4 ○(［1件］) を押す

消去の完了をお知らせします。

すべてのブックマークを消去する場合は、操作4で○(［すべて］) を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どのタイトルを選択しても行うことができます。

自動配信サービス

自動配信サービスで情報を入手する

自動配信サービス

自動的に入手したい情報を登録しておくと、その情報を自動的に配信させることができます。自動配信サービスの登録は、自動配信サービスを行っているコンテンツの表示に従って操作してください。

受信した情報を読む

日付・時刻の設定をしていないと、受信した情報を読むことができません。日付・時刻の設定をしてからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）

1 待受中に情報を受信する

情報を受信すると着信音が鳴り、情報の受信を知らせる画面が表示されます。
新着情報があるときはディスプレイの上部に「」が表示されます。

- PWR HLDを押すと待受画面に戻ります。受信した情報を待受画面から確認することもできます。「待受画面から受信メッセージを確認する」（☞P2-11）
- 新着情報はウェブメニューの未読メッセージからも確認することができます。「NEWが表示されていないとき」（☞P11-3）
- 通話中やサービスセンターとの通信中などに自動配信情報を受信したときは、通話や操作が終了したあと情報の受信を知らせる画面が表示されます。
- 自動配信情報を受信したときの着信音、着信音が鳴る時間、着信音量、バイブレータ、着信イルミネーションは、電話がかかってきたときとは別に設定することができます。「着信音のパターンを変更する」「着信音を鳴らす時間を設定する」「着信音の大きさを調節する」「着信を振動で知らせる」「着信ランプの色を変更する」（☞『基本操作編』）
- 表示している画面によっては、アニメーション画面の代わりに「現在メッセージを更新しています　しばらくお待ちください」と表示される場合があります。

アニメーション画面が表示されているときは、ボタン操作はできません。

2 ◯(新着) を押す

新着情報の一覧画面が表示されます。

- 日付・時刻が設定されていないと、受信した情報を読むことはできません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- 右の画面で◯(情報) を押すと、選択中の情報の保存日時、タイトルを確認することができます。

新着情報の一覧画面

3 ◯で情報を選択し、◯(内容) を押す

情報の内容が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらに◯を押します。

- 情報画面の操作については「メニューで情報を入手する」（☞P10-2）を参照してください。
- 一度読んだ新着情報は、新着情報の一覧から消去され、メッセージフォルダに保存されます。「メッセージフォルダを利用する」（☞P10-15）

11
自動配信サービス

V601Nを折り畳んでいるときに情報を受信すると

内容表示設定（☞『基本操作編』）のウェブ着信を「ON」に設定しているときは、V601Nを折り畳んでいるときに情報を受信すると、イメージウィンドウに次の画面が表示され、受信した情報のタイトルなどをお知らせします。「メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて」（☞P2-10）

NEWが表示されていないとき（未読メッセージ）

内容を読む前の新着情報は、（未読メッセージ）を選択して表示される一覧でも確認することができます。

1 ウェブメニュー画面から◯で（未読メッセージ）を選択し、◯(選択) を押す

新着情報の一覧が表示されます。

受信した情報を読まずに消去する

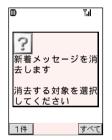
受信した新着情報を内容を読まずに消去することができます。1件だけ消去したり、すべて消去することができます。

例：1件消去する場合

1 新着情報の一覧画面から で情報を選択し、 (サブメニュー) を押す

サブメニューが表示されます。

情報の内容を確認してから消去するときは、次の操作を行います。
① で消去したい情報を選択し、 (内容) を押す
② (サブメニュー) を押してサブメニューを表示させる
③サブメニューから「消去」を選択し、 (選択) を押す

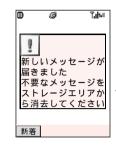
2 「消去」を選択し、 (選択) を押す

3 (1件) を押す

消去の完了をお知らせします。

すべての情報を消去する場合は、操作3で (すべて) を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どの情報を選択しても行うことができます。

情報を保存するメモリがなくなったとき

新着情報とメッセージフォルダに保存されている情報は、メールのメッセージやステーションの情報とメモリを共有しています。
情報を保存するメモリに空きがないときは、メッセージでお知らせします。
メッセージフォルダには最大約 1.4M バイトまで保存することができます。

●新しくメッセージを受信して、メモリに空きがなくなると、右の画面が表示されます。

●すでにメモリに空きがないときにメッセージが配信されると、右の画面が表示されます。このとき、メッセージは受信できません。

配信されたメッセージのデータ量によっては、メモリに空きがなくなる前に右の画面が表示される場合があります。

情報を受信できる状態にするには、不要な情報を消去します（☞P10-18）。

- 新着情報とメッセージフォルダは、メールのメッセージやステーションの情報と保存するメモリを共有しているため、他の機能のメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）の操作を行うと%単位で確認することができます。
- メモリの空きが残り 10%を切ったときは、ディスプレイの上部にfullが表示されます。

ウェブ設定

ウェブ設定の機能一覧

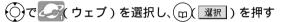
ウェブを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は次のとおりです。

ウェブ設定の各機能		内　容	参照ページ
テキストブラウズ		画像やサウンドのデータを読み込まないようにする	12-3
センター番号設定		センター番号を設定する	12-4
ホーム設定		ホーム（☞P10-19）の操作を行ったとき最初に表示させるホームページのアドレス（URL）を設定する	12-6
設定リセット		お買い上げ時の設定に戻す	12-8
インターネットアクセス規制		インターネットアクセスを使えないようにする	12-10
位置情報送出設定		受信した情報から位置情報を要求されたときに送信できないように設定する	12-11
セキュリティ設定	ユーザ ID 通知設定	ユーザ ID を通知するかどうかを設定する	12-13
	ルート証明書確認	ルート証明書を表示する	12-14
ウェブ キャッシュクリア		一時保存された情報をすべて消去する	12-15

入手した情報の表示方法を設定する(テキストブラウズ)

入手した情報やホームページに含まれる画像やサウンドを読み込まないように設定して、情報やホームページの内容を早く表示させることができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- ピクチャーダウンロード：ON（読み込む）
- サウンドダウンロード：ON（読み込む）

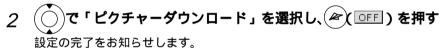
例：画像を読みこまないようにする場合

1 「テキストブラウズ」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（ウェブ設定）を選択し、（選択）を押す
④ で「1テキストブラウズ」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

テキストブラウズ
ピクチャーダウンロード
[ON]
サウンドダウンロード
[ON]
ON　OFF

2 で「ピクチャーダウンロード」を選択し、（OFF）を押す

設定の完了をお知らせします。

補足
- 画像を読み込む場合は（ON）を押します。
- サウンドの読み込みを設定する場合は、で「サウンドダウンロード」を選択し、（OFF）または（ON）を押します。

補足
- 「OFF（読み込まない）」に設定した場合、／を個別に選択して読み込むことができます（☞P10-2）。
- 「OFF（読み込まない）」に設定していても、自動配信サービスで入手した情報（☞P11-2）では無効になります。

12 ウェブ設定

センター番号を変更する（センター番号設定）

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。
お買い上げ時は、「＊7223000」に設定されています。

1 「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（ウェブ設定）を選択し、（選択）を押す
④ で「2センター番号設定」を選択し、（選択）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

3 （変更）を押す

補足
お買い上げ時の設定に戻すときは◎（初期化）を押し、確認画面で◎（はい）を押します。

4 新しいセンター番号（最大19桁）を入力する

5 （決定）を押す

確認画面が表示されます。

6 ◎（はい）を押す

設定の完了をお知らせします。

ホームを設定する（ホーム設定）

ホームページでのアドレスを直接入力してホームを設定することができます。ブックマーク（☞P10-26）に登録されているアドレスから選択して設定することもできます。
お買い上げ時は、「NEC SUPER TOWN」が設定されています。

1 「ホーム設定」を呼び出す

① 待受画面で◎（ ）を押す
② ◎で（ウェブ）を選択し、□（選択）を押す
③ ◎で（ウェブ設定）を選択し、□（選択）を押す
④ ◎で「3ホーム設定」を選択し、□（選択）を押す
現在の設定が表示されます。

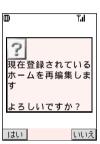
12

ウェブ設定

2 ✎（編集）を押す

- すでにアドレスを直接入力していた場合は、操作 4 に進みます。
- お買い上げ時の設定に戻すときは◎（初期化）を押し、確認画面で◎（はい）を押します。
- ブックマークから選択するときは□（選択）を押します。ブックマークの一覧画面から設定したいタイトルを選択し、□（選択）を押します。
- 編集できないように設定されているタイトルがホームに設定されている場合は、右の画面が表示されます。◎（はい）を押すと新規のアドレス入力画面が表示されます。中止するときは✎（いいえ）を押します。
- インターネットアクセス規制（☞P12-10）が設定されているときは、ホームの編集はできません。

3 ◎（はい）を押す

アドレス入力画面が表示されます。

4 ホームページのアドレスを入力する

自動的に「http://www.」が入力されます。
半角英数字最大 256 文字まで入力できます。
「文字の入力方法」（☞『基本操作編』）

5 （確定）を押す

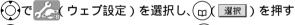
ホームが設定されます。

補足 情報表示中にホームを登録することもできます。「ホームに登録する」（☞P10-20）

ウェブ設定の内容をリセットする（設定リセット）

ウェブの各機能の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。設定リセットを行うと次のようになります。

機能名		初期状態
テキストブラウズ	ピクチャーダウンロード	ON
	サウンドダウンロード	ON
センター番号		＊7223000
ホーム		NEC SUPER TOWN
インターネットアクセス規制		OFF
位置情報送出設定		ON
セキュリティ設定	ユーザ ID 通知設定	OFF

1 「設定リセット」を呼び出す

① 待受画面で◎（［◎］）を押す
② ◎で（ウェブ）を選択し、◎（［選択］）を押す
③ ◎で（ウェブ設定）を選択し、◎（［選択］）を押す
④ ◎で「4設定リセット」を選択し、◎（［選択］）を押す

2 ◎（［実行］）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

4 ◎（［はい］）を押す

設定リセットの完了をお知らせします。

オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、ウェブの各機能の設定や登録内容、履歴のすべてが消去されますのでご注意ください。

設定リセットを行っても、新着情報／メッセージフォルダ／お気に入り／ブックマーク／インターネットアクセス履歴の各内容は消去されません。消去するときは、次の操作を行います。

「一時保存された情報をすべて消去する」（☞P12-15）
「情報を消去する」（☞P10-18）
「お気に入りを消去する」（☞P10-25）
「ブックマークを消去する」（☞P10-29）
「インターネットアクセス履歴を消去する」（☞P10-6）
「受信した情報を読まずに消去する」（☞P11-4）

インターネットアクセスを使えないようにする(インターネットアクセス規制)

インターネットアクセスを使えないように設定できます。インターネットアクセス規制を「ON」に設定すると、インターネットアクセスが使えなくなるほか、登録したホームへのアクセス、ホームの編集ができなくなります。
なお、インターネットアクセス規制を「ON」に設定しても、お買い上げ時にホームとして登録されている「NEC SUPER TOWN」にはアクセスできます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

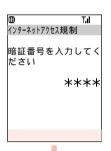
例：インターネットアクセスを使えないようにする場合

1 「インターネットアクセス規制」を呼び出す

① 待受画面で(　)を押す
② で(ウェブ)を選択し、(選択)を押す
③ で(ウェブ設定)を選択し、(選択)を押す
④ で「5インターネットアクセス規制」を選択し、(選択)を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

3 (ON)を押す

設定の完了をお知らせします。

インターネットアクセスを使えるようにする場合は(OFF)を押します。

位置情報の送信を設定する（位置情報送出設定）

受信した情報にV601Nの現在位置を要求される場合があります。そのとき、位置情報を送信するかどうかを設定できます。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

例：位置情報を送信しない場合

1 「位置情報送出設定」を呼び出す

① 待受画面で◎（　）を押す
② ◎で（ウェブ）を選択し、◎（選択）を押す
③ ◎で（ウェブ設定）を選択し、◎（選択）を押す
④ ◎で「6位置情報送出設定」を選択し、◎（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

ステーションを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、ウェブ設定に「6位置情報送出設定」は表示されません。

2 ◎（OFF）を押す

設定の完了をお知らせします。

位置情報を送信する場合は◎（ON）を押します。

12 ウェブ設定

位置情報を要求する情報を受信したとき

受信した情報に対して位置情報が必要な操作を行うと、右のような画面が表示され、現在の位置情報を確認できます。位置情報を送信するときは、次の操作を行います。

1 （はい）**を押す**

位置情報が送信されます。

補足　位置情報を更新するときは（更新）を押します。

- 位置情報送出設定が「OFF」に設定されているとき（☞P12-11）や、ステーションを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、位置情報を送信することができません。
- 受信した情報の設定によっては、右上のような画面が表示されずに自動的に位置情報が送信される場合があります。

セキュリティ設定

ウェブを利用するときのセキュリティを設定することができます。

ユーザ ID の通知を設定する

受信した情報にユーザID（電話番号とは異なるお客様を特定するための専用承認番号）の通知を要求される場合があります。そのときに、ユーザIDを通知するかどうかを設定することができます。ただし、ネットワーク自動調整（☞P1-2、1-6）でユーザIDを通知することに同意したときは、ユーザID通知設定が自動的に「ON（通知する）」に設定されます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

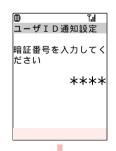
例：ユーザIDを通知する場合

1 「ユーザ ID 通知設定」を呼び出す

① 待受画面で（）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（ウェブ設定）を選択し、（選択）を押す
④ で「7セキュリティ設定」を選択し、（選択）を押す
⑤ で「1ユーザ ID 通知設定」を選択し、（選択）を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

3 （ON）を押す

設定の完了をお知らせします。

補足
- ユーザ ID を通知しない場合は（OFF）を押します。
- ユーザ ID を取得していない状態で「ON」には設定できません。ネットワーク自動調整（☞P1-2、1-6）を行って、ユーザ ID を取得してください。

ルート証明書を確認する

V601N には、認証機関から発行された電子的な証明書（ルート証明書）があらかじめ登録されています。このルート証明書の内容を確認することができます。

1 「ルート証明書確認」を呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ウェブ）を選択し、（選択）を押す
③ で（ウェブ設定）を選択し、（選択）を押す
④ で「7セキュリティ設定」を選択し、（選択）を押す
⑤ で「2ルート証明書確認」を選択し、（選択）を押す

ルート証明書の一覧が表示されます。

2 でルート証明書を選択し、（選択）を押す

ルート証明書の内容が表示されます。

補足

で全文を確認することができます。

一時保存された情報をすべて消去する(ウェブ キャッシュクリア)

ウェブで入手した情報は、キャッシュ(☞P9-8)に一時保存されます。
一時保存された情報をすべて消去することができます。
ただし、SSL／TLSで保護されているページなど、設定によってはキャッシュに保存されない場合があります。

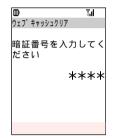
1 「ウェブ キャッシュクリア」を呼び出す

① 待受画面で◯( ) を押す
② ◯で (ウェブ) を選択し、◯(選択) を押す
③ ◯で (ウェブ設定) を選択し、◯(選択) を押す
④ ◯で「8ウェブキャッシュクリア」を選択し、◯(選択) を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

3 ◯(はい) を押す

消去中の画面が表示されたあと、ウェブ キャッシュクリアの完了をお知らせします。

Java™

この製品では、株式会社アプリックスが Java™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計した JBlend™ が搭載されています。

Powered by JBlend™ Technology

お使いになる前に

Java™アプリでできること

ボーダフォン携帯電話用Java™対応のさまざまなアプリケーション（Java™アプリ）をダウンロードすることにより、ゲームやリアルタイムの情報取得を行うなど、V601Nを便利に利用することができます。

ウェブの情報画面から Java™ アプリをダウンロードして利用することができます。

ネットワーク接続型のJava™アプリを利用すると、ネットワーク接続型のゲームやリアルタイムの情報取得ができます。

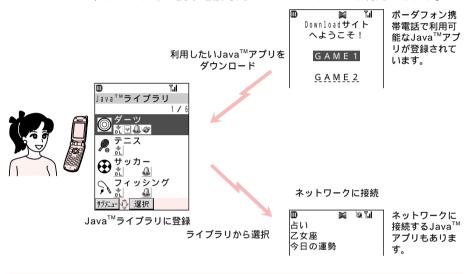
Java™アプリを待受画面で常に起動させたり、あらかじめ設定した時刻に自動的に起動させるように設定できます。

V601N には消去できない Java™ アプリ「電卓」「COOL HOCKEY」がお買い上げ時に登録されています。「COOL HOCKEY」は日本電気株式会社の商標です。

- この取扱説明書に記載されている Java™ アプリの画面は、実在する Java™ アプリと異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
- 消去できる Java™ アプリは、Java™ ライブラリでの操作だけではなく、Java™ 初期化のメモリオールクリア（☞P15-14）や、オールリセット（☞『基本操作編』）を行っても消去されます。

■ Java™アプリのしくみ

Java™アプリは、Java™アプリを提供しているウェブの情報画面からダウンロードすることができます。ダウンロードにはウェブ同様の通信料がかかります。
(情報画面によっては、別途情報料がかかる場合もあります。)

- 詳細につきましては、ボーダフォンライブ！ガイドブックをご覧ください。
- V601N では、ボーダフォン携帯電話専用の Java™ アプリのみ利用できます。

■ネットワーク接続型 Java™ アプリについて

Java™ アプリには、ボーダフォン携帯電話の中だけで動作するものと、利用時にネットワーク（ウェブ）に接続して動作するもの（ネットワーク接続型 Java™ アプリ）とがあります。
ネットワーク接続型 Java™ アプリでは、ネットワーク接続型のゲームを楽しんだり、リアルタイムで情報を取得することができます。

- ネットワーク接続型Java™アプリを利用するときは、接続のたびにウェブと同様の通信料がかかります。
- ダウンロードする前に、ネットワーク接続型のJava™アプリかどうかを確認することができます（☞P14-2）。
- ネットワーク接続型Java™アプリを利用するときに、ネットワークに接続するかしないかの確認画面を表示させることができます（☞P15-11）。

ウェブを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）は、ネットワーク接続型 Java™ アプリが正しく動作しないことがあります。

Java™の基本画面

Java™の各機能は、基本画面（Java™メニュー）から選択して行います。Java™メニューを表示するには、次の方法があります。

待受画面で◎（[◎]）を押す

↓

アニメーション画面 → ウェブ

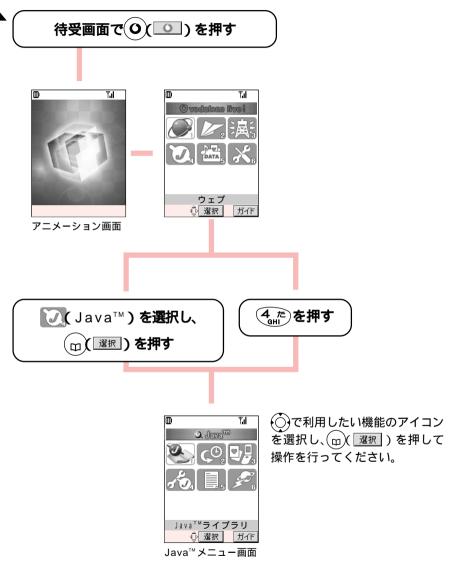
[J4]（Java™）を選択し、[📖]（[選択]）を押す

または

[4 GHI た]を押す

↓

Java™メニュー画面

◎で利用したい機能のアイコンを選択し、[📖]（[選択]）を押して操作を行ってください。

- 日付・時刻を設定していないと、Java™をご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- Java™を使えないようにするときは、「ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする」（☞P1-4）の操作を行います。

■ Java™ メニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
	Java™ ライブラリ	ウェブからダウンロードした Java™ アプリを保存しておくことができます。 お買い上げ時には 2 件の Java™ アプリが登録されています。	13-8
	Java™ タイマー起動設定	指定した日時に Java™ アプリを起動させるように設定することができます。	14-9
	Java™ 待受設定	待受画面で Java™ アプリを常に起動させるように設定することができます。	14-16
	Java™ 設定	Java™ のさまざまな設定ができます。	15-2
	Java™ 情報	Java™ および JBlend™ のライセンスに関する説明を確認できます。	—
	ボーダフォンウェブ	ウェブを利用して、Java™アプリのダウンロードなどを行うことができます。	14-2

Java™のメニュー

Java™ のメニュー画面を表示させる方法は次のとおりです。
各メニューを選択するには、◎でメニューを選択し📖（選択）を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号のダイヤルボタンを押す方法があります。

待受画面

📖（選択）

メニュー	キー	参照
Java™ライブラリ	(1)	P13-8
Java™タイマー起動設定	(2)	
Java™待受設定	(3)	
Java™設定	(4)	
Java™情報	(5)	
ボーダフォンウェブ	(6)	

補足

選択した機能によってはCLRを押すと操作中や設定中の画面を1つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、ソフトキーを押して戻すことができます。

日時設定	P14-10
繰り返し指定	P14-11
Java™アプリ選択	P14-12
動作時間選択	P14-12
ネットワーク接続	P14-13

待受設定	P14-17
Java™アプリ選択	P14-18
再開時間設定	P14-18
スリープ時間設定	P14-19
ネットワーク接続	P14-19

着信優先設定	(1)	P15-3
再生音量	(2)	P15-5
パネル照明設定	(3)	P15-6
バイブレータ設定	(4)	P15-8
センター番号設定	(5)	P15-9
ネットワーク接続確認	(6)	P15-11
Java™初期化	(7)	
メモリ確認	(8)	P15-15

設定リセット	(1)	P15-12
メモリオールクリア	(2)	P15-14

Java™ロゴ表示	(1)
Java™商標表示	(2)
JBlendロゴ表示	(3)
JBlend商標表示	(4)
著作権表示	(5)

Java™のライセンスに関する情報を表示します。

ボーダフォンウェブのメニュー	P14-2

Java™ライブラリ

お買い上げ時から登録されているJava™アプリや、ダウンロードして保存されたJava™アプリを一覧表示して、起動／設定／消去／情報表示の操作を行うことができます。
登録されているJava™アプリの操作については「Java™アプリを利用する」(☞P14-5）を参照してください。

Java™ライブラリに登録できるJava™アプリは、お買い上げ時に登録されているものを除いて最大100件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約7Mバイトです。

1 「Java™ライブラリ」を呼び出す

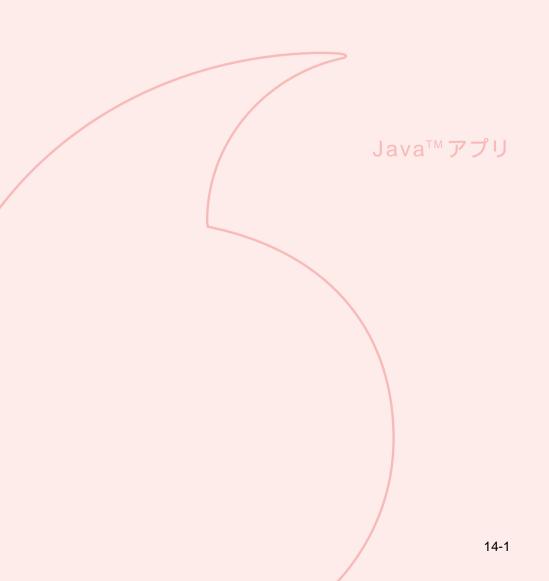
① 待受画面で◎(◎ ）を押す
② ◎で (Java™）を選択し、◎(選択）を押す
③ ◎で (Java™ライブラリ）を選択し、◎(選択）を押す

お買い上げ時に登録されているJava™アプリが下に、その上にダウンロードしたJava™アプリが日時の新しいものから順に表示されます。

Java™アプリのアイコン

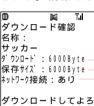
Java™ライブラリに表示されるアイコンは次のような意味があります。

それぞれのJava™アプリを表わすアイコンが表示されます。アイコンをもたないJava™アプリでは が表示されます。

DL：ダウンロードされたJava™アプリであることを示します。
PRE：お買い上げ時に登録されているJava™アプリであることを示します。
：ネットワーク接続が可能なJava™アプリであることを示します。
：待受画面で常に起動しているように設定されたJava™アプリであることを示します。「Java™アプリを待受画面で常に起動させる」(☞P14-16）
：Java™タイマー起動が設定されたJava™アプリであることを示します。「指定した時刻にJava™アプリを起動する」(☞P14-9）

Java™ アプリ

Java™アプリをダウンロードする

Java™アプリを提供するウェブの情報画面からJava™アプリをダウンロードすることができます。
Java™アプリは最大100件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約7Mバイト（お買い上げ時に登録されているJava™アプリを含まず）までダウンロードできます。

ダウンロード確認画面
Java™アプリをダウンロードする前に、名称やサイズなどの情報を確認することができます。情報を確認したあと（はい）を押すと、ダウンロードが開始されます。

ダウンロード：ウェブからダウンロードするときのデータサイズ

保存サイズ：本機に保存するときのデータサイズ

ネットワーク接続：「あり」はJava™アプリ動作の際にネットワークに接続するネットワーク接続型のアプリ（☞P13-3）、「なし」はネットワーク接続をせずに動作するアプリ

1 「ボーダフォンウェブ」からメニューを呼び出す

① 待受画面で（ ）を押す
② で（Java™）を選択し、（選択）を押す
③ で（ボーダフォンウェブ）を選択し、（選択）を押す

メニューが表示されます。

ウェブを「OFF」に設定しているとき（☞P1-4）には、ウェブをご利用になれません。

2 Java™アプリを提供している情報画面を表示する

Downloadサイト
へようこそ！
GAME1
GAME2
GAME3
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ　選択

3 でJava™アプリを選択し、（選択）を押す

ダウンロード確認画面が表示されます。

ダウンロード確認
名称：
サッカー
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ：6000Byte
保存ｻｲｽﾞ：6000Byte
ﾈｯﾄﾜｰｸ接続：あり

ダウンロードしてよろしいですか？
はい　いいえ

補足

- 一時停止中のJava™アプリがあるときは、確認画面が表示されます。（はい）を押すと一時停止中のJava™アプリが終了してダウンロードを続けることができ、（いいえ）を押すとダウンロードを中止します。
- すでに登録されているJava™アプリのバージョンアップ版をダウンロードしようとしたときは、確認画面が表示されます。（はい）を押すと前のバージョンに上書きします。（いいえ）を押すとダウンロードを中止します。
- ダウンロードが失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-13）を参照してください。

4 ◉（はい）を押す

Java™ アプリのダウンロードが開始されます。
ダウンロードが終了すると、メッセージが表示されます。

- ダウンロード中にダウンロードを中止したいときは、CLRを押します。
- 電池容量が少ないときには確認画面が表示されます。◉（はい）を押すとダウンロードを開始できますが、正常に終了できない場合がありますので（いいえ）を押してダウンロードを中止し、充電してからもう一度行うことをおすすめします。

5 （OK）またはCLRを押す

ダウンロードした Java™ アプリの保存が開始されます。
保存が終了すると、メッセージが表示されます。

6 （OK）またはCLRを押す

保存できなかったときは、メッセージでお知らせします。

Java™ アプリをダウンロードできないとき

次のような場合は、警告音とメッセージでお知らせし、ダウンロードできません。

- ダウンロードしようとしたファイルが正しくない場合
- ダウンロードしようとした Java™ アプリのサイズが大きすぎる場合
- 同じ Java™ アプリがすでに登録されている場合
- 保存できない Java™ アプリの場合
- Java™ を「OFF」に設定している場合（☞P1-4）
- 登録件数がオーバーしてしまう場合
- メモリが不足している場合

Java™アプリを利用する

Java™ アプリを起動する

1 「Java™ ライブラリ」を呼び出す

① 待受画面で◯（◯）を押す

② ◯で（Java™）を選択し、◯（選択）を押す

③ ◯で（Java™ ライブラリ）を選択し、◯（選択）を押す

2 ◯でJava™アプリを選択し、◯（選択）を押す

起動中画面が表示されたあと、Java™ アプリが起動します。

補足

- 起動中画面が表示されているときに◯(CLR)を押すと Java™ ライブラリ画面に戻り、◯(PWR HLD)を押すと待受画面に戻ります。
- ネットワークに接続する Java™ アプリを起動すると、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。接続を許可するときは◯（はい）を、許可しないときは◯（いいえ）を押します。この確認画面を表示させずに自動的にネットワークへ接続するように設定することもできます（☞P15-11）。

補足

ソフトキーに対応するディスプレイの最下段の選択肢（☞『基本操作編』）は、Java™ アプリ動作中は半角 6 文字まで表示されます。半角 6 文字を超える選択肢は 7 文字目以降がカットされて表示されます。

Java™ アプリ動作中のマルチセレクターの操作

Java™ アプリによっては動作中に◯を上下左右だけでなく、右上、右下、左上、左下も加えた 8 方向に操作できるものがあります。

Java™アプリを一時停止／終了する

例：Java™アプリを終了する場合

1 Java™アプリ動作中の画面で☎PWR HLDを押す

- Java™タイマー起動設定（☞P14-9）により起動しているJava™アプリは☎PWR HLDを押すと終了します。
- Java™待受設定（☞P14-16）により起動しているJava™アプリは、☎PWR HLDを押すと一時停止します。

2 ✉（終了）を押す

Java™アプリが終了します。

- 一時停止するときは◉（停止）を押します。一時停止中に電話をかけたり、機能の設定などを行うことができます。
- Java™アプリ動作中の画面に戻るときは📖（再開）を押します。

一時停止中のJava™アプリを再開／終了する

一時停止中のJava™アプリを再開／終了することができます。一時停止中のJava™アプリがあるときは、ディスプレイの上部にが表示されています。

例：一時停止中のJava™アプリを再開する場合

1 待受画面でを押す

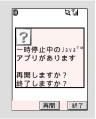
ショートカットの一覧画面が表示されます。

- Java™待受設定（☞P14-16）により起動しているJava™アプリの場合は、「Java™アプリ終了」が表示されません。
- 「よく使う機能をショートカットに登録する」（☞『基本操作編』）

2 ◯で「Java™アプリ再開」を選択し、📖（選択）を押す

一時停止中のJava™アプリが再開します。

終了するときは、◯で「Java™アプリ終了」を選択し、📖（選択）を押します。

JavaTM ライブラリを呼び出す（☞P14-5）と、右の画面が表示されます。(再開) を押すと、一時停止中の JavaTM アプリを再開できます。(終了) を押すと、一時停止中の JavaTM アプリは終了します。

JavaTM アプリの情報を表示する

JavaTM アプリの情報を確認することができます。

1 「JavaTM ライブラリ」を呼び出す

① 待受画面で( ) を押す

② で (JavaTM) を選択し、(選択) を押す

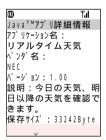
③ で (JavaTM ライブラリ) を選択し、(選択) を押す

2 でJavaTMアプリを選択し、(サブメニュー) を押す

JavaTM ライブラリのサブメニューが表示されます。

3 で「詳細情報」を選択し、(選択) を押す

選択したJavaTMアプリの情報が表示されます。

- を押すと、詳細情報の続きが表示されます。
- 詳細情報では名称、説明、バージョン、ベンダ名（JavaTM アプリの提供元）、保存サイズなどが表示されます。

Java™ アプリを消去する

ダウンロードしたJava™アプリをJava™ライブラリから1件ずつまたはすべて消去します。

例：1件消去する場合

1 「Java™ ライブラリ」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

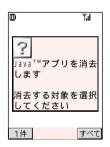
② で（Java™）を選択し、（選択）を押す

③ で（Java™ ライブラリ）を選択し、（選択）を押す

2 で Java™ アプリを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

Java™ ライブラリのサブメニューが表示されます。

お買い上げ時に登録されている Java™ アプリは消去できません。

3 で「消去」を選択し、（選択）を押す

4 （1件）を押す

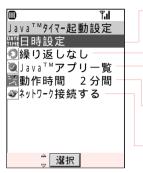
消去の完了をお知らせします。

Java™ アプリにJava™ 待受設定（☞P14-16）またはJava™ タイマー起動設定（☞P14-9）が設定されている場合は、消去できません。

すべてのJava™ アプリを消去する場合は、操作 4 で（すべて）を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）確認画面で（はい）を押します。

指定した時刻にJava™アプリを起動する(Java™タイマー起動設定)

指定した日時に Java™ アプリを起動させることができます。Java™ タイマー起動は最大 15 件まで登録できます。

Java™ タイマー起動設定画面

日時設定：
　Java™アプリをタイマー起動させる日時

繰り返し指定：
　毎週同じ曜日にタイマー起動させる
　お買い上げ時の設定：繰り返しなし

Java™アプリ選択:
　起動させるJava™アプリ

動作時間選択：
　起動したJava™アプリが動作する時間
　お買い上げ時の設定：2 分間

ネットワーク接続：
　Java™タイマー起動に設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、タイマー起動時にネットワーク接続をするかどうかを設定。ネットワーク接続型でない Java™ アプリを選択しているときは、この項目は表示されない
　お買い上げ時の設定：する

Java™メニュー画面で （Java™タイマー起動設定）を選択する

STEP1 起動日時を設定する（☞P14-10）

STEP2 繰り返しを設定する（☞P14-11）

- ○繰り返しなし
- ○曜日指定

STEP3 Java™アプリを選択する（☞P14-12）

STEP4 動作時間を設定する（☞P14-12）

STEP5 ネットワーク接続を設定する（☞P14-13）

STEP6 登録を完了する（☞P14-13）

起動日時／繰り返し／Java™アプリ選択／動作時間のどれからでも設定できます。STEP5「ネットワーク接続を設定する」はSTEP3「Java™ アプリを選択する」でネットワーク接続型 Java™ アプリを選択した場合のみ行います。

STEP1　起動日時を設定する

Java™ アプリを自動的に起動させる日時を設定します。

1 「Java™ タイマー起動設定」を呼び出す

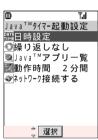
① 待受画面で(　)を押す

② で(Java™)を選択し、(選択)を押す

③ で(Java™ タイマー起動設定)を選択し、(選択)を押す

Java™ タイマー起動の一覧画面が表示されます。

2 で登録番号を選択し、(選択)を押す

Java™ タイマー起動設定画面が表示されます。

3 で(日時設定)を選択し、(選択)を押す

4 日時を入力する

- 年月日は西暦、時刻は 24 時間制で入力してください。
- 入力を間違えたときは、でカーソルを訂正したい数字の上に移動し、もう一度入力し直してください。

5 (決定)を押す

Java™ タイマー起動設定画面に戻ります。

STEP2　繰り返しを設定する

選択したJava™アプリを、毎週指定した曜日の同時刻に起動させることができます。お買い上げ時は、「繰り返しなし」に設定されています。

例：繰り返し指定をする場合

1 **Java™タイマー起動設定画面から で （繰り返し指定）を選択し、（選択）を押す**

2 **で「毎週（曜日指定）」を選択し、（選択）を押す**

繰り返し指定をしないときは「繰り返しなし」を選択し、（選択）を押します。Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

3 **で曜日を選択し、（設定）を押す**

- 繰り返し指定を解除するときは（解除）を押します。
- 複数の曜日を設定するときは、操作3を繰り返します。

4 **（決定）を押す**

Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

STEP3　Java™アプリを選択する

タイマー起動させるJava™アプリを選択します。

1　Java™タイマー起動設定画面から○で（Java™アプリ一覧）を選択し、（選択）を押す

2　○でJava™アプリを選択し、（決定）を押す

Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

STEP4　動作時間を設定する

Java™アプリが動作する時間を設定します。2分から5分までの1分きざみで設定できます。
お買い上げ時は、「2分」に設定されています。

1　Java™タイマー起動設定画面から○で（動作時間）を選択し、（選択）を押す

2　○で動作時間を選択し、（決定）を押す

Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

STEP5　ネットワーク接続を設定する

タイマー起動設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、ネットワーク接続するかどうかを設定することができます。
お買い上げ時は、「する」に設定されています。

例：ネットワークに接続しない場合

1 Java™タイマー起動設定画面から（ネットワーク接続）を選択し、（選択）を押す

ネットワーク接続できないJava™アプリが選択されているときは、Java™タイマー起動設定画面で（ネットワーク接続）の行は表示されません。

2 （しない）を押す

Java™タイマー起動設定画面に戻ります。

ネットワークに接続するときは（する）を押します。

ネットワーク自動調整が完了していない場合は、ネットワーク接続が「する」になっていても、ネットワーク接続は行いません。「ネットワーク自動調整を行う」（☞P1-2）「メニューからネットワーク自動調整を行う」（☞P1-6）

STEP6　登録を完了する

1 Java™タイマー起動設定画面で（登録）を押す

確認画面が表示されます。

起動日時の設定とJava™アプリの選択が終了しないと、登録は表示されません。

2 （はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

タイマー起動設定時刻になると

Java™ タイマー起動を設定した場合、登録した日付になると、待受画面に「🔔」（イメージウィンドウには「⏏」）が表示されます。また、登録した時刻になると、登録内容に応じてJava™ アプリが起動し、指定された時間動作したあと、自動的に終了します。
繰り返し設定をしている場合には、毎週設定された曜日の時刻になると起動します。
同じ時刻に複数のJava™タイマー起動を設定しているときは、登録番号の小さいほうから順に起動します。
Java™ タイマー起動設定と同じ時刻にスケジュール、アクションアイテム、めざましのいずれかが設定されているときは、それらが起動した後に Java™ アプリが起動します。
Java™ タイマー起動設定と同じ時刻に自動電源OFFが設定されているときは、Java™ アプリが起動します。

タイマー起動した Java™ アプリを強制的に終了させるには

（PWR HLD）を押すか、V601N を折り畳むと終了します。

ネットワーク自動調整が完了していない場合は、ネットワーク接続が「する」になっていても、ネットワーク接続は行いません。「ネットワーク自動調整を行う」（☞P1-2）、「メニューからネットワーク自動調整を行う」（☞P1-6）

- 指定された時刻になっても、ご使用状態によってはJava™アプリが起動しない場合があります。発信中、着信中、通話中またはボーダフォンライブ！をご利用中の場合は起動しません。その場合、操作終了後に起動します。
- イメージウィンドウには、指定した時刻になると次の画面が表示され、Java™ アプリの起動をお知らせします。

タイマー起動設定が中断されたとき

タイマー起動を設定しているときに次の理由で操作が中断したときは、設定内容が自動的に保存されます。

- 電話がかかってきたとき
- ステーションの特に緊急度の高い情報を受信したとき（☞P17-10）
- 電池アラームが鳴り、電池が切れかかっていることをお知らせするメッセージが表示されたとき（☞『基本操作編』）

中断したタイマー起動設定があるときは、Java™タイマー起動設定を呼び出そうとすると右の画面が表示されます。
（●）（はい）を押すと中断したタイマー起動設定の画面が表示されます。
設定を続けないときは（✎）（いいえ）を押します。
呼び出すことができるのは最後に中断された 1 件のみです。

タイマー起動設定を消去する

タイマー起動設定を 1 件ずつまたはすべて消去します。

例：1件消去する場合

1 「Java™ タイマー起動設定」を呼び出す

① 待受画面で◎（［ ］）を押す

② ◎で（Java™）を選択し、□（［選択］）を押す

③ ◎で（Java™ タイマー起動設定）を選択し、□（［選択］）を押す

Java™ タイマー起動の一覧画面が表示されます。

Java™タイマー起動設定
01：テニス
02：サッカー
03：フィッシング
04：
05：
06：
07：
08：
09：
サブメニュー 選択

2 ◎でタイマー起動を選択し、◎（［サブメニュー］）を押す

タイマー起動のサブメニューが表示されます。

3 ◎で「消去」を選択し、□（［選択］）を押す

確認画面が表示されます。

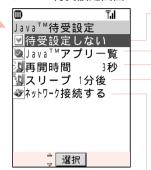
4 ◎（［はい］）を押す

消去の完了をお知らせします。

すべてのタイマー起動を消去するときは、操作 3 でサブメニューから「全消去」を選択して□（［選択］）を押します。操作用暗証番号を入力すると確認画面が表示されます。「暗証番号について」（☞『基本操作編』）すべて消去する場合は、どのタイマー起動を選択しても行うことができます。

Java™アプリを待受画面で常に起動させる(Java™待受設定)

待受画面で Java™ アプリを常に起動させておくように設定することができます。
待受設定できる Java™ アプリは 1 件のみです。

Java™待受設定画面

待受設定：
　待受設定をするかどうかの設定
　お買い上げ時の設定：しない
Java™ アプリ選択：
　起動させるJava™アプリ
再開時間設定：
　待受画面を表示してから、待受設定のJava™アプリが自動的に起動するまでの時間
　お買い上げ時の設定：3 秒
スリープ時間設定：
　Java™アプリを最後に操作してからスリープするまでの時間
　お買い上げ時の設定：1 分後
ネットワーク接続：
　待受設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、ネットワーク接続をするかどうかを設定。ネットワーク接続型でないJava™ アプリを選択しているときは、この項目は表示されない
　お買い上げ時の設定：する

Java™メニュー画面で (Java™待受設定) を選択する

STEP1 Java™待受設定を有効にする (☞P14-17)
○待受設定する／しない切替

STEP2 Java™アプリを選択する (☞P14-18)

STEP3 再開時間を設定する (☞P14-18)

STEP4 スリープ時間を設定する (☞P14-19)

STEP5 ネットワーク接続を設定する (☞P14-19)

STEP6 登録を完了する (☞P14-20)

Java™待受設定／Java™アプリ選択／再開時間／スリープ時間のどれからでも設定できます。STEP5「ネットワーク接続を設定する」は、STEP2「Java™アプリを選択する」でネットワーク接続型Java™アプリを選択した場合のみ行います。

STEP1　Java™待受設定を有効にする

Java™待受設定を有効にします。
お買い上げ時は、「しない」に設定されています。

1 「Java™待受設定」を呼び出す

① 待受画面で◎(［◎］) を押す
② ◎で［J］(Java™) を選択し、◎(［選択］) を押す
③ ◎で［アイコン］(Java™待受設定) を選択し、◎(［選択］) を押す

Java™待受設定画面が表示されます。

2 ◎で［アイコン］(待受設定) を選択し、◎(［選択］) を押す

3 ◎(［する］) を押す

Java™待受設定画面に戻ります。

待受設定を無効にするときは◎(［しない］)を押した後、「STEP6 登録を完了する」(☞P14-20) を行ってください。

待受設定されているJava™アプリを起動しないようにするには、この操作で「しない」に設定してください。この設定以外でJava™アプリを終了させても、この設定を「する」にしている限り再び自動的に起動します。

STEP2　Java™ アプリを選択する

待受設定する Java™ アプリを選択します。

1 **Java™ 待受設定画面から◯で(Java™ アプリ一覧）を選択し、📖（選択）を押す**

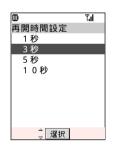
補足　待受設定できない Java™ アプリは表示されません。

2 **◯で Java™ アプリを選択し、📖（決定）を押す**

Java™ 待受設定画面に戻ります。

STEP3　再開時間を設定する

Java™ アプリが自動的に起動するまでの時間を設定します。1 秒から 10 秒までの 4 段階で設定できます。
お買い上げ時は、「3 秒」に設定されています。

1 **Java™ 待受設定画面から◯で（再開時間設定）を選択し、📖（選択）を押す**

2 **◯で再開時間を選択し、📖（選択）を押す**

Java™ 待受設定画面に戻ります。

STEP4　スリープ時間を設定する

待受設定したJava™アプリがスリープするまでの時間を設定します。1分から5分までの6段階で設定できます。
お買い上げ時は、「1分後」に設定されています。

1 **Java™待受設定画面から◎で(スリープ)を選択し、(選択)を押す**

2 **◎でスリープ時間を選択し、(選択)を押す**

Java™待受設定画面に戻ります。

STEP5　ネットワーク接続を設定する

待受設定するJava™アプリがネットワーク接続型の場合、ネットワーク接続するかどうかを設定することができます。
お買い上げ時は、「する」に設定されています。

例：ネットワークに接続しない場合

1 **Java™待受設定画面から◎で(ネットワーク接続)を選択し、(選択)を押す**

ネットワーク接続できないJava™アプリが設定されているときは、Java™待受設定画面で(ネットワーク接続)の行は表示されません。

2 **(しない)を押す**

Java™待受設定画面に戻ります。

ネットワークに接続するときは(する)を押します。

ネットワーク自動調整が完了していない場合は、ネットワーク接続が「する」になっていても、ネットワーク接続は行いません。「ネットワーク自動調整を行う」(☞P1-2)「メニューからネットワーク自動調整を行う」(☞P1-6)

STEP6　登録を完了する

1　Java™待受設定画面で（登録）を押す

確認画面が表示されます。

Java™アプリの選択が終了していないと 登録 は表示されません。

待受設定されているJava™アプリが一時停止中のときは、そのJava™アプリを終了してJava™待受設定を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2　（はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

Java™ライブラリからJava™待受設定を呼び出すには

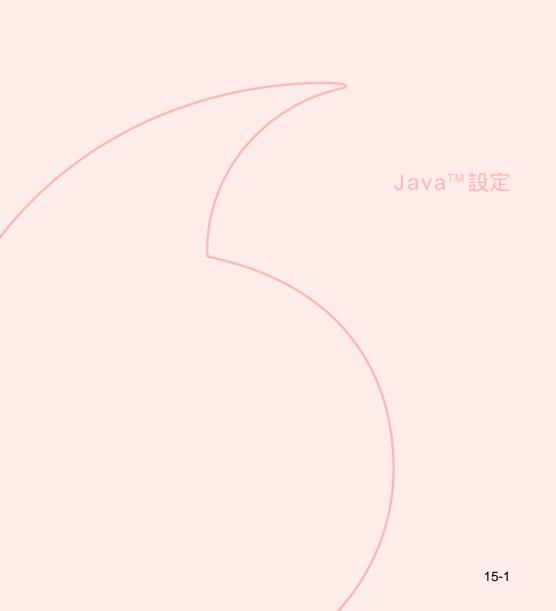
Java™ライブラリからJava™アプリを選択して待受設定を呼び出すこともできます。

1　Java™ライブラリからでJava™アプリを選択し、（サブメニュー）を押す

Java™ライブラリのサブメニューが表示されます。

2　で「Java™待受設定」を選択し、（選択）を押す

Java™待受設定画面が表示されます。

- 待受設定できないJava™アプリを選択した場合は、サブメニューに「Java™待受設定」は表示されません。
- 待受設定の操作については「Java™アプリを待受画面で常に起動させる」（☞P14-16）を参照してください。

Java™設定

Java™設定の機能一覧

Java™ アプリを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は次のとおりです。

Java™ 設定の各機能		内容	参照ページ
着信優先設定		Java™ アプリ動作中に着信を通知するか、着信を優先するかを設定する	15-3
再生音量		Java™ アプリ動作中の音量を設定する	15-5
パネル照明設定	照明設定	Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明を点灯させるかどうかを設定する	15-6
	点滅設定	Java™ アプリ動作中のディスプレイ照明を点滅させるかどうかを設定する	15-6
バイブレータ設定		Java™ アプリ動作中のバイブレータを動作させるかどうかを設定する	15-8
センター番号設定		センター番号を設定する	15-9
ネットワーク接続確認		Java™ アプリ起動時に自動的にネットワーク接続するか、ネットワーク接続をしないか、起動ごとに接続確認画面を表示するかを設定する	15-11
Java™ 初期化	設定リセット	お買い上げ時の設定に戻す	15-12
	メモリオールクリア	ダウンロードした Java™ アプリをすべて消去する	15-14
メモリ確認		Java™ アプリ用メモリの使用状況を表示する	15-15

Java™アプリ動作中の着信方法を設定する(着信優先設定)

Java™アプリ動作中に電話がかかってきたときなどに、Java™アプリを一時停止せずに通知だけするか、着信を優先してJava™アプリを一時停止するかを選択することができます。
お買い上げ時は、「着信優先」に設定されています。

1 **「着信優先設定」を呼び出す**

① 待受画面で(○)(○)を押す
② ◎で(Java™)を選択し、(📖)(選択)を押す
③ ◎で(Java™設定)を選択し、(📖)(選択)を押す
④ ◎で「1着信優先設定」を選択し、(📖)(選択)を押す
現在の設定が表示されます。

2 **(📖)(変更)を押す**

3 **◎で着信方法を選択し、(📖)(決定)を押す**

設定の完了をお知らせします。

Java™アプリ動作中に着信があったり、アラーム設定時刻になったときは

「着信優先設定」での設定により、Java™アプリの動作中に着信などがあった場合は次のようになります。待受設定されているJava™アプリは「着信優先設定」の設定に関わらず「着信通知」の動作になります。

●「着信優先」に設定しているとき

Java™アプリの動作が一時停止します。電話を受けたり、着信したメール／ウェブ／ステーションのメッセージや情報を見たり、スケジュール／アクションアイテム／めざましのお知らせを確認したりできます。

また、Java™タイマー起動設定されているJava™アプリは、「着信優先」に設定されているときに着信があったり、アラーム設定時刻になると終了します。

●「着信通知」に設定しているとき

Java™アプリは動作し続け、着信（電話番号もしくは名前）やアラーム設定時刻になったことをお知らせします。

電話がかかってきたときは☎を押してそのまま電話を受けることもできます。

☎PWR HLDを押すと、Java™アプリを一時停止または終了して着信応答、応答保留、着信転送などの操作をすることができます。（☞『基本操作編』）

Java™アプリが待受設定されている状態でV601Nを折り畳んでいる場合、電話がかかってきたときに▲／▼を2回押すと電話を受けることができます。▲／▼を1回押しただけではJava™アプリが一時停止するのみで、電話を受けることはできませんのでご注意ください。

一時停止中のJava™アプリを再開させる方法については、「一時停止中のJava™アプリを再開／終了する」（☞P14-6）を参照してください。

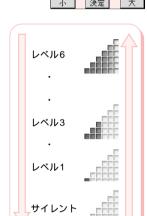
Java™アプリ動作中の音量を調節する（再生音量）

Java™ アプリ動作中の音量を 6 段階に調節したり、サイレント（無音）にすることができます。
お買い上げ時は、「レベル 4」に設定されています。

1 「再生音量」を呼び出す

① 待受画面で◯（◯）を押す
② ◯で（Java™）を選択し、◯（選択）を押す
③ ◯で（Java™ 設定）を選択し、◯（選択）を押す
④ ◯で「2再生音量」を選択し、◯（選択）を押す
現在の設定が表示されます。

再生音量
レベル 4
小　決定　大

2 ◯（小）または◯（大）で音量を選択する

3 ◯（決定）を押す

変更の完了をお知らせします。

マナーモード（☞『基本操作編』）が設定されているときは、Java™ アプリ動作中の音もマナーモード設定の通常着信の音量で鳴ります。ただし、マナーモード設定の通常着信音の音量を「ステップトーン（アップ）」または「ステップトーン（ダウン）」に設定しているとき（☞『基本操作編』）は最小（レベル 1）で鳴ります。

Java™アプリ動作中のディスプレイ照明を設定する(パネル照明設定)

Java™アプリ動作中のディスプレイ照明の点灯や点滅の方法を設定することができます。

照明設定は、Java™アプリ動作中にディスプレイ照明を点灯するかしないかを設定することができます。

通常動作	Java™アプリ動作中は、ボタンを押すと点灯します。
常時ON	Java™アプリ動作中は、常に点灯します。
常時OFF	Java™アプリ動作中は、ボタンを押しても点灯しません。

点滅設定は、Java™アプリに組み込まれているディスプレイ照明の点滅動作を有効にするかしないかを設定することができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- 照明設定：通常動作（ボタン操作に連動）
- 点滅設定：ON

1 「パネル照明設定」を呼び出す

① 待受画面で◎（ ）を押す
② ◎で (Java™)を選択し、◎（選択）を押す
③ ◎で (Java™設定)を選択し、◎（選択）を押す
④ ◎で「3パネル照明設定」を選択し、◎（選択）を押す
現在の設定が表示されます。
- 「照明のON／OFFを設定する」（☞P15-7）
- 「点滅動作を設定する」（☞P15-7）

照明のON／OFFを設定する

2 ◎で「照明設定」を選択し、📖（選択）を押す

3 ◎で点灯方法を選択し、📖（決定）を押す

設定の完了をお知らせします。

点滅動作を設定する

例：Java™アプリの点滅動作を無効にする場合

2 ◎で「点滅設定」を選択し、📖（選択）を押す

3 （OFF）を押す

設定の完了をお知らせします。

補足　Java™アプリの点滅動作を有効にするときは◉（ON）を押します。

Java™アプリ動作中のバイブレータの動作方法を設定する(バイブレータ設定)

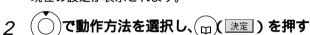
あらかじめJava™アプリに組み込まれているバイブレータの動作を有効にするかしないか、通常のJava™アプリのバイブレータに加えてSMAFファイルに設定されているバイブレータの動作を有効にするかを設定することができます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

1 「バイブレータ設定」を呼び出す

① 待受画面で◎(［ ］)を押す
② ◎で(Java™)を選択し、◎(［選択］)を押す
③ ◎で(Java™設定)を選択し、◎(［選択］)を押す
④ ◎で「4バイブレータ設定」を選択し、◎(［選択］)を押す

現在の設定が表示されます。

バイブレータ設定
ON
OFF
SMAF連動
決定

2 ◎で動作方法を選択し、◎(［決定］)を押す

設定の完了をお知らせします。

バイブレータ設定を「ON」または「SMAF連動」にすると、Java™アプリが動作しているときは、充電中でもバイブレータが振動することがあります。

マナーモード(☞『基本操作編』)を設定しても、Java™バイブレータ設定が優先されます。ただし、マナーモード設定で通常着信のバイブレータが「OFF」になっているときは振動しません。

センター番号を変更する(センター番号設定)

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、Java™アプリのダウンロードができなくなります。また、Java™ライブラリに保存されているJava™アプリも利用できなくなることがあります。お買い上げ時は、「＊7263000」に設定されています。

1 「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で◎(［◎］) を押す
② ◎で(Java™) を選択し、◎(［選択］) を押す
③ ◎で(Java™ 設定) を選択し、◎(［選択］) を押す
④ ◎で「5センター番号設定」を選択し、◎(［選択］) を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』) を参照してください。

3 ◎(［変更］) を押す

お買い上げ時の設定に戻すときは◎(［初期化］) を押します。

4 **新しいセンター番号（最大19桁）を入力する**

5 **(📖)（決定）を押す**

設定の完了をお知らせします。

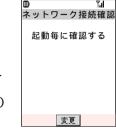
ネットワーク接続時に確認するかどうか設定する(ネットワーク接続確認)

ネットワーク接続型のJava™アプリを利用するときに自動的にネットワークに接続するか、ネットワーク接続しないか、起動するたびに確認画面を表示させるかを選択することができます。
お買い上げ時は、「起動毎に確認する」に設定されています。

1 「ネットワーク接続確認」を呼び出す

① 待受画面で◎(◎) を押す
② ◎で (Java™) を選択し、◎(選択) を押す
③ ◎で (Java™設定) を選択し、◎(選択) を押す
④ ◎で「6ネットワーク接続確認」を選択し、◎(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

2 ◎(変更) を押す

3 ◎で接続確認方法を選択し、◎(決定) を押す

設定の完了をお知らせします。

ネットワーク自動調整が完了していない場合はネットワーク接続は行いません。
「ネットワーク自動調整を行う」(☞P1-2)「メニューからネットワーク自動調整を行う」(☞P1-6)

ここでの設定は、Java™待受設定 (☞P14-16) とJava™タイマー起動設定 (☞P14-9) では有効ではありません。それぞれの設定に従って、確認画面を表示させずにネットワーク接続をする／しないの動作をします。

Java™設定の内容をリセットする(設定リセット)

Java™の各機能の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。設定リセットを行うと、次のようになります。

機能名			初期状態
Java™タイマー起動			未登録
Java™待受設定	待受設定		しない
	Java™アプリ選択		未選択
	再開時間設定		3 秒
	スリープ時間設定		1 分後
	ネットワーク接続		する
Java™設定	着信優先設定		着信優先
	再生音量		レベル 4
	パネル照明設定	照明設定	通常動作
		点滅設定	ON
	バイブレータ設定		OFF
	センター番号設定		*7263000
	ネットワーク接続確認		起動毎に確認する

1 「設定リセット」を呼び出す

① 待受画面で◎(◎)を押す
② ◎で (Java™)を選択し、◎(選択)を押す
③ ◎で (Java™設定)を選択し、◎(選択)を押す
④ ◎で「7 Java™初期化」を選択し、◎(選択)を押す
⑤ ◎で「1 設定リセット」を選択し、◎(選択)を押す

2 ◎(実行)を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。
- 一時停止中のJava™アプリがあるときは、一時停止中のJava™ アプリを終了させてから再度操作してください。「一時停止中のＪａｖａ™ アプリを再開／終了する」（☞P14-6）

4 ◯（はい）を押す

リセットの完了をお知らせします。

オールリセット（☞『基本操作編』）を行うと、Java™の各機能の設定や登録内容、Java™アプリのすべてがお買い上げ時の状態に戻りますのでご注意ください。

設定リセットを行っても、ダウンロードしたJava™ アプリは消去されません。
「Java™ アプリをすべて消去する」（☞P15-14）

Java™アプリをすべて消去する(メモリオールクリア)

ダウンロードしたJava™アプリを、Java™ライブラリからすべて消去します。

1 「メモリオールクリア」を呼び出す

① 待受画面で◎(［○］)を押す
② ◎で［J］(Java™)を選択し、◎(［選択］)を押す
③ ◎で［設定］(Java™設定)を選択し、◎(［選択］)を押す
④ ◎で「7 Java™初期化」を選択し、◎(［選択］)を押す
⑤ ◎で「2 メモリオールクリア」を選択し、◎(［選択］)を押す

2 ◎(［実行］)を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

Java™待受設定(☞P14-16)またはJava™タイマー起動設定(☞P14-9)が設定されている場合は、メモリオールクリアは実行できません。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

- 操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。
- 一時停止中のJava™アプリがあるときは、一時停止中のJava™アプリを終了させてから再度操作してください。「一時停止中のＪａｖａ™アプリを再開／終了する」(☞P14-6)

4 ◎(［はい］)を押す

消去の完了をお知らせします。

オールリセット(☞『基本操作編』)を行うと、Java™の各機能の設定や登録内容、Java™アプリのすべてがお買い上げ時の状態に戻りますのでご注意ください。

メモリ残量を確認する（メモリ確認）

Java™ アプリ用メモリの使用状況を表示させることができます。
Java™ アプリは最大１００件またはデータフォルダの容量とあわせて最大約７Ｍバイト（お買い上げ時に登録されている Java™ アプリを含まず）まで登録できます。

1 「メモリ確認」を呼び出す

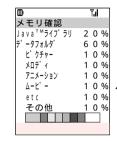
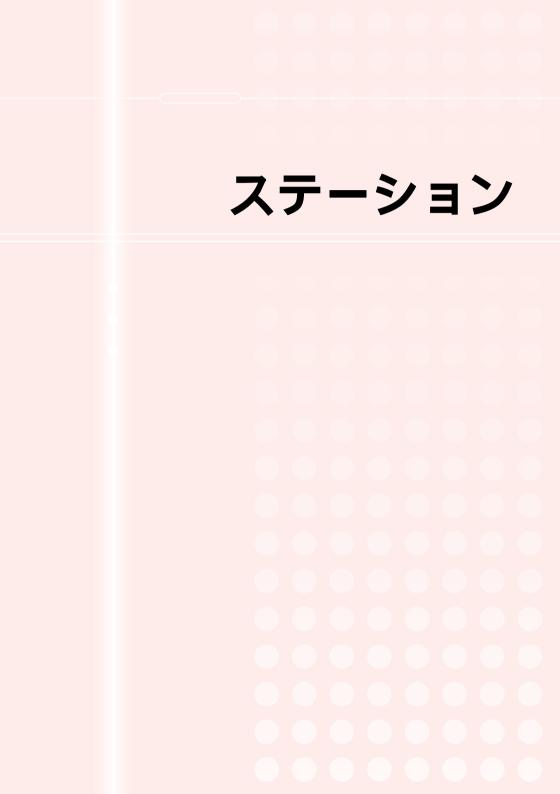
① 待受画面で（ ）を押す
② で （Java™）を選択し、（選択）を押す
③ で （Java™ 設定）を選択し、（選択）を押す
④ で「8メモリ残容量」を選択し、（選択）を押す
メモリの使用状況が表示されます。

補足 お買い上げ時に登録されている Java™ アプリは、表示内容に含まれません。

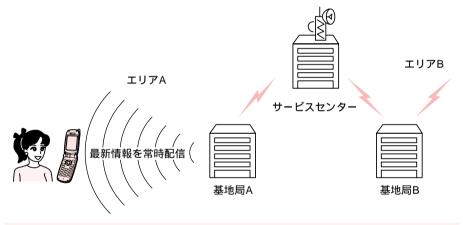
15 Java™設定

補足 「メモリの使用状況を確認する」（☞『基本操作編』）

ステーション

お使いになる前に

ステーションでできること

ステーションとは、これまでのようなリクエスト・アクセス型の情報サービスと異なり、最寄の基地局（弊社アンテナ）から配信される情報をお手元のボーダフォン携帯電話が自動的に受信する機能です。
また、入手した情報に表示される電話番号、Eメールアドレス、URLを含む項目を選択すると、そこから電話をかけたり、メールを送ったり、インターネットのホームページにアクセスすることができます。
さらに、位置情報を取得することにより今ご自分がいるエリアを表示させたり、そのエリアによりマッチした情報をリクエストすることができます。

※情報には有料情報と無料情報があり、有料情報をご覧になるにはあらかじめお申し込みが必要となります。
※ステーションをご利用になるには、ステーションに対応したボーダフォン携帯電話が必要になります。

- この取扱説明書に記載されているステーションの情報画面は、実際の表示と異なることがあります。表示の目安としてご利用ください。
- ステーションをご利用の場合は、連続待受時間が短くなります。

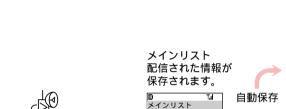
サービスセンターから配信された情報は、メインリストに一時的に保存されます。また、お気に入りのタイトルはマイリストに登録しておくと、簡単な操作で表示できます。メインリスト、マイリストの情報は自動的に更新されるため、残しておきたい情報は保存情報に保存してください（☞P17-20）。
マイリストに登録したタイトルで新しい情報が配信されると、アニメーション画面が表示され、着信音が鳴ります。未読の情報は、新着情報で確認することができます（☞P17-10）。

マイリスト
お気に入りの情報を
登録します。

メインリスト
配信された情報が
保存されます。

配信

サービスセンター

自動保存

保存情報に
保存

保存情報
残しておきたい情報をメインリスト、マイリスト、新着情報から保存します。

保存情報に
保存

メインリストの更新

メインリストは、次の条件で更新されます。

- V601Nの電源を入れたとき
- 手動で情報を更新したとき（☞P17-4）
- タイトルをマイリストに登録（☞P17-9）している場合は、タイトルごとに決められている更新時刻になったとき
- 移動して、別のエリアの情報を受信できるようになったとき
- 指定した更新時間ごと（☞P18-6）

メインリスト

サービスセンターから受信したすべての情報が一時的に保存されます。

- メインリストでは、情報はジャンルとタイトルで分類されて表示されます。
- 保存できる情報は最大63タイトルまでで、タイトルごとに最新の1件だけです。

ジャンル一覧の例　タイトル一覧の例　情報の例

マイリスト

マイリストに登録しているタイトルの新着情報を受信したとき、その情報が自動的に保存されます。

- マイリストでは、情報はタイトルで分類されて表示されます。
- 20タイトルまで登録できます。
- タイトルごとに複数の情報を保存でき、合計最大100件まで保存できます（情報の種別によっては、最新の1件だけしか保存されないものもあります）。メモリに空きがないときに新しい情報を受信すると、すべての情報のうち一番古い情報が自動的に消去されます。

タイトル一覧の例　情報一覧の例　情報の例

新着情報

マイリストに登録されているタイトルの新着情報を受信したときに、簡単な操作で呼び出すことができます。また、ステーション通知や緊急情報もここで確認できます。

- 新着情報には、マイリストに登録されているタイトルの新着情報のうち、まだ読んでいない情報のみ一覧で表示されます。
- 内容を表示した情報は、新着情報の一覧から削除されます。また、新着情報で確認する前にメインリストやマイリストで内容を表示した情報も、新着情報の一覧から削除されます。

お天気アイコン

ステーションの天気情報を利用して、待受画面に現在地周辺の天気情報のアイコンを表示させることができます。
お天気アイコンを利用するには、あらかじめ有料情報の購読のお申し込みが必要です。

保存情報

保存情報には、新着情報、お天気アイコン、メインリストまたはマイリストから「保存情報保存」(☞P17-20)を行った情報が保存されます。

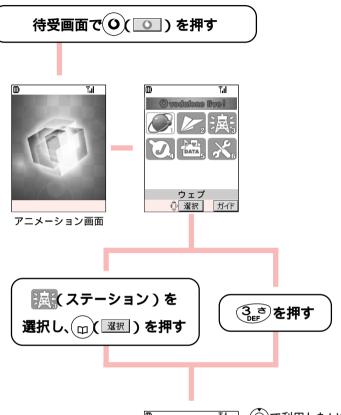
- 保存情報には、情報を最大約 1.4M バイトまで保存できます。
- 保存情報に保存した情報は、自分で消去するまで保存されています。

保存情報に保存した情報は、メールのメッセージやウェブの情報と保存するメモリを共有しているため、他の機能のメモリ使用状況によって保存できる情報の件数が異なります。
メモリの使用量の目安は、「メモリの使用状況を確認する」(☞『基本操作編』)の操作を行うと%単位で確認することができます。
メモリの空きが 10%を切ったときは、ディスプレイの上部にfullが表示されます。

ステーションの基本画面

ステーションの各機能は、基本画面（ステーションメニュー）から選択して行います。
ステーションメニューを表示するには、次の方法があります。

ステーションメニュー画面

で利用したい機能のアイコンを選択し、（選択）を押して操作を行ってください。

※有料情報の購読をお申し込みになり有料許可を受信したあと初めてステーションメニューを呼び出したときは、お天気アイコン設定の確認画面が表示されます（☞P17-15）。

- 日付・時刻の設定をしていないと、ステーションをご利用になれません。日付・時刻を設定してからご利用ください。「日付・時刻を合わせる」（☞『基本操作編』）
- ステーションを使えないようにするときは、「ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする」（☞P1-4）の操作を行います。

■ステーションメニュー画面に表示されるアイコン

表示されるアイコン	機能名	機能の内容	参照ページ
NEW 1	新着情報	マイリストに登録されているタイトルの新着情報のうち、まだ読んでいない情報を確認することができます。	17-11
2	メインリスト	メインリストを利用して、情報表示やマイリスト登録を行うことができます。	17-2
3	マイリスト	よく利用する情報をマイリストに登録することにより、更新を知ることができ、すぐに読むことができます。	17-9
4	リスト更新	メインリストの内容を手動で最新情報に更新します。	17-4
5	お天気アイコン	待受画面にお天気アイコン（天気情報）を表示させたり、ステーションの天気情報を表示させることができます。	17-15
6	保存情報	読み直したい情報は保存しておくことができます。	17-20
7	位置情報	現在地の情報を取得し、表示させることができます。	17-23
8	申込み内容確認	現在の有料情報の購読申し込みについて確認することができます。	17-5
9	ステーション設定	ステーションのさまざまな設定ができます。	18-2

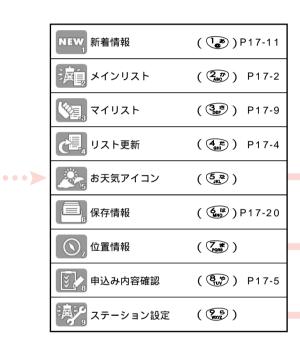
情報画面

受信した情報は次のように表示されます。

受信日時
03/15 12:00
１月に○×市民ホールでライブを行う人気ロックグループ「アロエスミス」の追加公演が決定しました。
4/15　開演18:00
発売日　03/18
チケットのご予約、お問い合わせは下記まで
サブメニュー　情報
情報の内容

ステーションのメニュー

ステーションのメニュー画面を表示させる方法は次のとおりです。
各メニューを選択するには、◎でメニューを選択し📖（選択）を押す方法のほか、アイコンやメニュー項目に表示される番号のダイヤルボタンを押す方法があります。

メニュー	ダイヤルボタン	参照ページ
新着情報	(1)	P17-11
メインリスト	(2)	P17-2
マイリスト	(3)	P17-9
リスト更新	(4)	P17-4
お天気アイコン	(5)	
保存情報	(6)	P17-20
位置情報	(7)	
申込み内容確認	(8)	P17-5
ステーション設定	(9)	

選択した機能によっては CLR を押すと、操作中や設定中の画面を１つ前の状態に戻すことができます。また、ディスプレイに もどる が表示されている場合は、ソフトキーを押して戻すことができます。

待ち受け表示設定	(1@あ)	P17-16
天気予報	(2ABCか)	P17-18
情報ナンバー設定	(3DEFさ)	P17-18

位置情報表示	(1@あ)	P17-23
更新	(2ABCか)	P17-24

情報ナンバー登録	(1@あ)	P18-3
センター番号設定	(2ABCか)	P18-4
更新時間設定	(3DEFさ)	P18-6
ピクチャーセット	(4GHIた)	P18-7
保存情報全消去	(5JKLな)	P18-8
設定リセット	(6MNOは)	P18-9

ステーション

メインリストで情報を入手する

ステーションで現在発信されている情報は「メインリスト」からいつでも見ることができます。**また、情報の中には有料情報が含まれる場合があります。有料情報を見るには、別途購読のお申し込みが必要です。**

メインリスト

1 「メインリスト」を呼び出す

① 待受画面で()を押す

② で(ステーション)を選択し、(選択)を押す

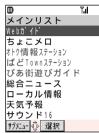
③ で(メインリスト)を選択し、(選択)を押す

情報のジャンルが表示されます。

- メインリストに何も保存されていないときは、リスト更新を行ってください。「最新の情報を受信する」(☞P17-4)
- 購読を申し込んでいない有料情報は、ほかのジャンルやタイトルとは異なる文字色で表示されます。

2 で読むジャンルを選択し、(選択)を押す

情報のタイトルが表示されます。

選択した情報によっては、情報の内容や「タイトルなし」が表示される場合があります。

3 ◎で読むタイトルを選択し、📖（選択）を押す

選択した情報の内容が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらに◎を押します。

- 「情報表示中の各種操作」（☞P17-6）
- 表示された情報にサウンドが添付されているときは、自動的に演奏されます。演奏を停止させるときはCLRを押します。
- 右の画面で✎（情報）を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー（☞P18-3）を確認することができます。

- 購読を申し込んでいない有料情報を表示させることはできません。

03/15 12:00
１月に○×市民ホールでライブを行う人気ロックグループ「アロエスミス」の追加公演が決定しました。
4/15　開演18:00
発売日　03/18
チケットのご予約、お問い合わせは下記まで
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ　情報

- 受信した情報をマイリストに登録することができます。「情報をマイリストに登録する」（☞P17-9）
- 受信した情報を保存することができます。「入手した情報を保存する」（☞P17-20）

最新の情報を受信する(リスト更新)

メインリストの内容は、一定の条件で自動的に更新されます。「メインリストの更新」(☞P16-3)それ以外のときにも、手動でメインリストを更新することができます。

1 「リスト更新」を呼び出す

① 待受画面で◎(◎)を押す

② ◎で[ステーション](ステーション)を選択し、📖(選択)を押す

③ ◎で[リスト更新](リスト更新)を選択し、📖(選択)を押す

2 📖(実行)を押す

「リストを要求中です」というメッセージに続いて、更新の開始をお知らせします。

リスト更新が完了すると、ステーション着信音または通知音が鳴り、更新の完了をお知らせします。

- リスト更新中はディスプレイの上部に「」が点滅表示されます。
- リスト更新が完了するまでには、約1～2分かかります。
- 更新に失敗したときの表示については、「こんなときは」(☞P20-15)を参照してください。

申し込み内容を確認する

有料情報の購読のお申し込みが有効になると、サービスセンターからステーション通知が届けられ、申込み内容確認の表示が自動的に更新されます。申込み内容確認の表示がお申し込みの内容と異なる場合などには、サービスセンターに確認することができます。確認結果はステーション通知として配信されます。

1 「申込み内容確認」を呼び出す

例：有料情報の購読が無効の場合

① 待受画面で(　)を押す

② で(ステーション)を選択し、(選択)を押す

③ で(申込み内容確認)を選択し、(選択)を押す

現在の申し込み内容が表示されます。
有料情報の購読が有効な場合は「有料情報：○」、無効な場合は「有料情報：×」が表示されます。

2 (実行)を押す

申込み確認要求中の画面が表示され、申し込み内容の確認受付の完了をお知らせします。しばらくすると申し込み内容の確認結果がステーション通知として送られてきます。
ステーション通知の確認方法については、「受信した情報を読む」(☞P17-10)を参照してください。

補足

- 一度読んだステーション通知は、自動的に消去されます。
- 申込み内容確認の送信に失敗したときの表示については、「こんなときは」(☞P20-15)を参照してください。

情報表示中の各種操作

ファイルをデータフォルダに登録する

ステーションで受信した情報に含まれるファイルを登録して利用することができます。

1　情報画面から◯でファイルを選択し、(選択) を押す

ファイルメニューが表示されます。

- ファイルが選択されると枠で囲まれます。
- サウンドを登録する場合は、(サウンドを示す表示) を選択して (選択) を押しても、操作 2 へ進むことができます。

2　◯で「ファイル登録」を選択し、(選択) を押す

登録の完了をお知らせします。

- 情報を保存するメモリに空きがないときは、データフォルダから不要なファイルを消去したあと、操作をやり直してください。「フォルダを消去する」（☞『基本操作編』）「ファイルを消去する」（☞『基本操作編』）
- ファイルの種類によってはデータフォルダに保存できません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）

ファイルを選択したときの各種操作

情報内のファイルを選択して、(選択) を押すとファイルメニューが表示され、次の操作が行えます。

項　目	概　要	参照ページ
BGM 演奏	サウンドを演奏させる	3-37
BGM 停止	サウンドの演奏を停止する	3-37
プロパティ	ファイルのタイトル、データ量、転送／登録の可否、ファイル形式などを確認する	3-39
ファイル登録	ファイルをデータフォルダに保存する	3-38
ファイルコピー	ファイルをコピーして、スーパーメールに添付する	3-15
壁紙設定	入手した画像を壁紙に設定する	17-7

※ステーション設定のピクチャーセットが「OFF」に設定されているときは、「壁紙設定」は表示されません。

画像を壁紙に設定する

ステーションで入手した情報内の画像を壁紙に設定すると、画像が更新されたとき自動的に壁紙の画像も更新するようにできます。情報画面から壁紙を設定するときは、ステーション設定のピクチャーセットをあらかじめ「ON」に設定しておく必要があります（☞P18-7）。

1 **情報画面から◯で画像を選択し、📖（選択）を押す**

ファイルメニューが表示されます。

画像が選択されると枠で囲まれます。

2 **◯で「壁紙設定」を選択し、📖（選択）を押す**

壁紙設定画面が表示されます。

3 **◯で登録番号を選択し、📖（選択）を押す**

確認画面が表示されます。

4 **◉（はい）を押す**

設定の完了をお知らせします。

- 設定した画像が情報内で更新されたときは、壁紙も自動的に更新されます。
- ピクチャーセットが「ON」になっているときに画像を壁紙に設定すると、「壁紙設定」の「画面表示」の設定が自動的に「する」になり、「壁紙」の名称は「ピクチャーセット」になります。「壁紙の画面表示を設定する」（☞『基本操作編』）

情報内の電話番号やE-mailアドレスを利用する

情報に電話番号やE-mailアドレス、またはホームページのアドレス（URL）が含まれているときは、その箇所を利用して電話をかけたり、メッセージの送信やホームページへのアクセスができます。
操作については、ウェブの「情報内の電話番号やE-mailアドレスを利用する」（☞P10-8）を参照してください。

サブメニューから各種操作を行う

情報表示中にサブメニューから登録や保存、設定などの各種操作を行えます。

1 情報画面で(サブメニュー) を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>概　要</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td colspan="2">マイリスト登録</td><td>よく利用する情報をマイリストに登録する</td><td>17-9</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存情報保存</td><td>大切な情報を保存情報に保存する</td><td>17-20</td></tr>
<tr><td colspan="2">保存情報消去</td><td>保存情報の情報を消去する</td><td>17-21</td></tr>
<tr><td colspan="2">ライブラリ登録</td><td>表示中の情報内の文字をライブラリに登録する</td><td>6-40</td></tr>
<tr><td colspan="2">文字コピー</td><td>表示中の情報内の文字をコピーする</td><td>6-41</td></tr>
<tr><td rowspan="3">画面スクロール設定</td><td>1 行</td><td>を押すと、1 行ずつ表示が上下に移動するように設定する</td><td rowspan="3">6-39</td></tr>
<tr><td>半ページ</td><td>を押すと、ページの半分ずつ表示が上下に移動するように設定する</td></tr>
<tr><td>1 ページ</td><td>を押すと、ページ単位で表示が上下に移動するように設定する</td></tr>
</table>

2 で項目を選択し、(選択) を押す

マイリストを利用する

マイリストに情報を登録しておくと、更新されるごとに通知され、その情報を簡単に読むことができます。マイリストには情報をジャンルごと、またはタイトルごとに登録することができます。マイリストには最大20件までタイトルを登録することができます（情報のデータ量によって、マイリストに登録できる件数が異なることがあります）。

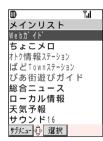
情報をマイリストに登録する

1 「メインリスト」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

② で（ステーション）を選択し、（選択）を押す

③ で（メインリスト）を選択し、（選択）を押す

情報のジャンルが表示されます。

2 でジャンルまたはタイトルを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す

サブメニューが表示されます。

情報画面の表示中も、サブメニューから情報のタイトルを登録することができます（☞P17-8）。

3 で「マイリスト登録」を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

- マイリストにタイトルがすでに20件登録されているときやメモリに空きがないときは、登録できません。「マイリストから情報を消去する」（☞P17-14）
- 購読を申し込んでいない有料情報はマイリストに登録できません。選択したジャンルの一部に購読を申し込んでいない有料情報が含まれている場合は、その情報のみ登録が無効になります。

4 （はい）を押す

登録の完了をお知らせします。

同じ情報を重複してマイリストに登録することはできません。

受信した情報を読む

1 待受中に情報を受信する

マイリストに登録されているタイトルの情報を受信すると着信音が鳴り、情報の受信を知らせる画面が表示されます。

新着情報があるときはディスプレイの上部に「☆」が表示されます。

アニメーション画面が表示されているときは、ボタン操作はできません。

- CLRを押すと待受画面に戻ります。受信した情報を待受画面から確認することもできます。「待受画面から受信メッセージを確認する」（☞P2-11）
- 通話中やサービスセンターとの通信中などに情報を受信したときは、通話や操作が終了したあと、情報の受信を知らせる画面が表示されます。
- 自動配信情報を受信したときの着信音、着信音が鳴る時間、着信音量、バイブレータ、着信イルミネーションは、電話がかかってきたときとは別に設定することができます。「着信音のパターンを変更する」「着信音を鳴らす時間を設定する」「着信音の大きさを調節する」「着信を振動で知らせる」「着信ランプの色を変更する」（☞『基本操作編』）
- 緊急情報を受信したときは、緊急情報の受信を知らせる画面に続いて、ステーション着信音が鳴り、自動的に受信した情報が表示されます。また、緊急情報の中でも特に緊急度が高い情報を受信したときは、専用の着信音でお知らせします。
- ステーション通知を受信したときは、ステーション通知の受信を知らせる画面に続いて、ステーション着信音が鳴ります。ステーション通知は新着情報で確認することができます。
- 情報の受信に失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-15）を参照してください。

新しいステーション情報を受信しました

新着

2 ◎(新着) を押す

新着情報の一覧が表示されます。

3 ◎で情報を選択し、◎(選択) を押す

情報画面が表示されます。
情報がすべて表示されないときは、さらに◎を押します。

- 「情報表示中の各種操作」(☞P17-6)
- 一度読んだ新着情報は、新着情報の一覧から消去されます。
- 新しい情報は、マイリストでも確認できます。「保存されているマイリストの情報を読む」(☞P17-12)

V601N を折り畳んでいるときに情報を受信すると

内容表示設定(☞『基本操作編』)のステーション着信を「ON」に設定しているときは、V601N を折り畳んでいるときに情報を受信すると、イメージウィンドウに右の画面が表示され、受信した情報のジャンル名やタイトル名などをお知らせします。「メッセージを受信したときのイメージウィンドウについて」(☞P2-10)

緊急情報を受信した場合は、「緊急情報を受信しました」と表示されます。

NEWが表示されていないとき(新着情報)

内容を読む前の情報は、NEWを選択して表示される一覧でも確認することができます。

1 「新着情報」を呼び出す

① 待受画面で◎(◎) を押す

② ◎で(ステーション)を選択し、◎(選択) を押す

③ ◎でNEW(新着情報) を選択し、◎(選択) を押す

新着情報の一覧が表示されます。

右の画面で◎(情報) を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー(☞P18-3)を確認することができます。

保存されているマイリストの情報を読む

マイリストに登録された情報は、受信日時の新しいものから合計最大100件まで保存されます。お買い上げ時は、「緊急情報」があらかじめ登録されています。

1 「マイリスト」を呼び出す

① 待受画面で◎(○)を押す

② ◎で(ステーション)を選択し、◎(選択)を押す

③ ◎で(マイリスト)を選択し、◎(選択)を押す

登録されている情報のタイトルが表示されます。

マイリスト
総合ニュース
ロードレース情報
天気予報
音楽情報
緊急情報
--- END ---
サブメニュー 選択

2 ◎でタイトルを選択し、◎(選択)を押す

受信した情報の一覧が表示されます。

新着情報も一覧に表示されます。

3 ◎で読む情報を選択し、◎(選択)を押す

選択した情報が表示されます。

情報がすべて表示されないときは、さらに◎を押します。

03/14 20:00
来年のシーズンに備えて、早くもチーム○△はマシンテストを開始した。場所はオーストラリアの○×サーキット。今年度500ccチャンピオンの阿部孝史は初日から快調にラップを重ね、今年のファス
サブメニュー 情報

- 「情報表示中の各種操作」（☞P17-6）
- 右の画面で◎(情報)を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー（☞P18-3）、情報の種別（書換型のみ表示）、受信した順番を確認することができます。

マイリストで受信した情報を保存するメモリに空きがないときは、受信日時の古い情報から自動的に消去されます。また、「書換型」の情報は、更新されると以前の内容が自動的に書き換えられ、最新の1件のみ保存されます。必要な情報は、保存情報に保存して書き換えられないようにすることができます（☞P17-20）。

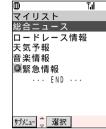
マイリストの表示順を変更する

マイリストに表示されるタイトルの順番を変更することができます。

1 **「マイリスト」を呼び出す**

① 待受画面で（ ）を押す
② で（ステーション）を選択し、（選択）を押す
③ で（マイリスト）を選択し、（選択）を押す
登録されている情報のタイトルが表示されます。

17

ステーション

2 **で表示順を変更するタイトルを選択し、（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す**

マイリストのサブメニューが表示されます。

3 **で「マイリスト移動」を選択し、（選択）を押す**

「緊急情報」の表示順を変更することはできません。

4 **で表示する位置にタイトルを移動し、（決定）を押す**

タイトルの表示順が変更されます。

マイリストから情報を消去する

マイリストから不要になった情報を1件ずつまたはすべて消去することができます(「緊急情報」を除く)。マイリストの情報を消去すると、新着情報に保存されている同じタイトルの情報も消去されます。

例：1件消去する場合

1 「マイリスト」を呼び出す

① 待受画面で◎(◎) を押す

② ◎で (ステーション)を選択し、◎(選択) を押す

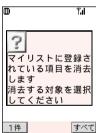
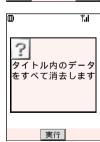
③ ◎で (マイリスト) を選択し、◎(選択) を押す

登録されている情報のタイトルが表示されます。

2 ◎で情報を選択し、◎(サブメニュー) を押す

マイリストのサブメニューが表示されます。

「緊急情報」をマイリストから消去することはできません。

3 ◎で「マイリスト消去」を選択し、◎(選択) を押す

4 ◎(1件) を押す

5 ◎(実行) を押す

消去の完了をお知らせします。

すべての情報を消去する場合は、操作4で◎(すべて) を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」(☞『基本操作編』) すべて消去する場合は、どのタイトルを選択しても行うことができます。

お天気アイコンを利用する

ステーションの天気予報の情報を利用し、現在地周辺の天気を待受画面にアイコンで表示させることができます。
お天気アイコンを利用するには、あらかじめ有料情報の購読のお申し込みが必要です。

待受画面にお天気アイコンを表示させる

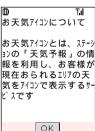
お天気アイコンの表示を設定します。正面待ち受けを「ON」にすると待受画面にお天気アイコンが表示されます。また、背面待ち受けを「ON」にするとイメージウィンドウにも表示させることができます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。

- 正面待ち受け：OFF
- 背面待ち受け：OFF

例：ディスプレイの待受画面にお天気アイコンを表示する場合

1　有料情報の購読を申し込んだあとステーションメニューを表示すると、確認画面が表示される

2　(はい) を押す

補足　お天気アイコンの表示をあとで設定するときは、(いいえ) を押します。「お天気アイコンの表示を切り替える」（☞P17-16）

3 （OK）を押す

正面待ち受けが「ON」に設定され、背面待ち受けの設定が表示されます。

イメージウィンドウにもお天気アイコンを表示させるときは、で「背面待ち受け」を選択して（選択）を押し、（ON）を押します。

お天気アイコンの表示を切り替える

お天気アイコンの表示／非表示は、「待ち受け表示設定」を呼び出して切り替えることができます。

例：ディスプレイのお天気アイコンを表示しない場合

1 「待ち受け表示設定」を呼び出す

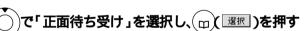
① 待受画面で（）を押す

② で（ステーション）を選択し、（選択）を押す

③ で（お天気アイコン）を選択し、（選択）を押す

④ で「1待ち受け表示設定」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

2 で「正面待ち受け」を選択し、（選択）を押す

イメージウィンドウのお天気アイコンの表示を切り替えるときはで「背面待ち受け」を選択し、（選択）を押します。

3 を押す

設定の完了をお知らせします。
正面待ち受けを「OFF」に設定すると、背面待ち受けの設定も自動的にOFFになります。

お天気アイコンを表示するときは、(ON)を押し、(OK)を押します。

お天気アイコンの表示例

・ディスプレイのお天気アイコン（正面待ち受け）

「お天気アイコン」

・イメージウィンドウのお天気アイコン（背面待ち受け）

「お天気アイコン」
お天気アイコンは曜日の位置に表示されます。
お天気アイコンを表示させると曜日は表示されなくなります。

お天気アイコンの更新

お天気アイコンは、次の条件で更新されます。

- 天気予報が更新される時刻になったとき
- 移動して別のエリアの天気予報を受信できるようになったとき
- メインリストの更新時間設定で設定した時刻になったとき
- 手動で更新したとき

天気情報を入手する

メインリストの天気情報を簡単な操作で呼び出すことができます。この機能をご利用になるには、あらかじめ有料情報の購読のお申し込みが必要です。

1 「天気予報」を呼び出す

① 待受画面で(　)を押す
② で(ステーション)を選択し、(選択)を押す
③ で(お天気アイコン)を選択し、(選択)を押す
④ で「2天気予報」を選択し、(選択)を押す
天気情報が表示されます。

補足
- 「情報表示中の各種操作」(☞P17-6)
- 右の画面で(情報)を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー(☞P18-3)を確認することができます。
- 有料情報の購読のお申し込みが完了していないと天気情報を表示できません。

お天気アイコンの情報ナンバーを変更する

お天気アイコンの情報ナンバーを変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
お天気アイコンの情報ナンバー変更のお知らせがないときは変更しないでください。誤って変更するとお天気アイコンを表示できなくなります。
お買い上げ時は、「57451」に設定されています。

1 「情報ナンバー設定」を呼び出す

① 待受画面で(　)を押す
② で(ステーション)を選択し、(選択)を押す
③ で(お天気アイコン)を選択し、(選択)を押す
④ で「3情報ナンバー設定」を選択し、(選択)を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』）を参照してください。

3 (変更) を押す

お買い上げ時の設定に戻すときは、(初期化) を押します。

4 情報ナンバーを入力する

1～65534以外の数字を入力することはできません。その場合、登録は無効になります。

5 (決定) を押す

設定の完了をお知らせします。

保存情報を利用する

新着情報、お天気アイコン、マイリストやメインリストで入手した情報を保存情報に保存すると、自動的に書き換えられないようにすることができます。保存情報には、メールのメッセージやウェブの情報などをあわせて最大約1.4Mバイトまで情報を保存することができます。

入手した情報を保存する

1 情報画面で◉（サブメニュー）を押す

情報表示中のサブメニューが表示されます。

2 ◎で「保存情報保存」を選択し、🕮（選択）を押す

保存の完了をお知らせします。

- 情報を保存するメモリに空きがないときは、保存情報から不要な情報を消去したあと、操作をやり直してください。「情報を消去する」（☞P17-21）、「保存情報の内容をすべて消去する」（☞P18-8）
- 登録できないように設定されているファイルが添付されているときは、その部分は登録されません。「ファイルのプロパティ（情報）を確認するには」（☞P3-39）

保存されている情報を読み直す

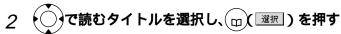
1 「保存情報」を呼び出す

① 待受画面で◉（◯）を押す

② ◎で（ステーション）を選択し、🕮（選択）を押す

③ ◎で（保存情報）を選択し、🕮（選択）を押す

保存情報に保存されている情報のタイトルが表示されます。

2 で読むタイトルを選択し、（選択）を押す

選択したタイトルの情報の一覧が、保存された日時の古いものから順に上から表示されます。

3 で情報を選択し、（選択）を押す

選択した情報が表示されます。

- 「情報表示中の各種操作」（☞P17-6）
- 右の画面で（情報）を押すと、表示中の情報の更新日時、情報ナンバー（☞P18-3）を確認することができます。

情報を消去する

保存情報の情報を１件ずつ、タイトルごと、またはすべて消去することができます。

例：1件消去する場合

1 「保存情報」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

② で（ステーション）を選択し、（選択）を押す

③ で（保存情報）を選択し、（選択）を押す

保存情報に保存されている情報のタイトルが表示されます。

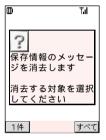
2 で情報を消去するタイトルを選択し、(選択)を押す

選択したタイトルの情報の一覧が、保存された日時の古いものから順に上から表示されます。

タイトルごと消去するときは、で消去したいタイトルを選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ)を押して操作 4 へ進みます。

3 で情報を選択し、(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ)を押す

保存情報のサブメニューが表示されます。

4 「保存情報消去」を選択し、(選択)を押す

5 (1件)を押す

消去の完了をお知らせします。

タイトルごと消去するときは、操作 5 を行うと確認画面が表示されます。
消去するときは(実行)を押します。消去を中止するときはまたはを押します。

すべてのタイトルと情報を消去する場合は、操作５で(すべて)を押し、操作用暗証番号を入力します。「暗証番号について」(☞『基本操作編』)すべて消去する場合は、どのタイトルや情報を選択しても行うことができます。

位置情報を利用する

現在地の位置情報を確認することができます。位置情報は、新しい位置情報を受信するたびに自動的に更新されます。また、手動で現在位置を受信することもできます。

位置情報を表示する

1 「位置情報表示」を呼び出す

① 待受画面で◎（ ）を押す

② ◎で（ステーション）を選択し、◎（選択）を押す

③ ◎で（位置情報）を選択し、◎（選択）を押す

④ ◎で「1位置情報表示」を選択し、◎（選択）を押す

現在の位置情報が表示されます。

2004/03/15 15:30
神奈川県横浜市港南区西

補足

- 位置情報が登録されていないときは、「位置情報なし」と表示されます。
- 位置情報を表示したままで、新たに位置情報を受信しても表示は変わりません。

位置情報の利用方法について

受信した位置情報は次のようなときにも利用することができます。

- 掲示板に位置情報を登録するとき（☞P7-35）
- ウェブで受信した情報に位置情報を送信するとき（☞P12-12）
- メールのメッセージなど文字入力画面に位置情報を挿入するとき
「位置情報を入力する」（☞『基本操作編』）

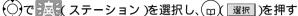
位置情報を手動で更新する

位置情報は、「メインリストの更新」（☞P16-3）と同じ条件で更新されます。電源を切っていたなどの理由で更新できなかった場合は、手動で更新することができます。

1 「更新」を呼び出す

アニメーション画面

① 待受画面で◎（［◎］）を押す

② ◎で（ステーション）を選択し、◎（［選択］）を押す

③ ◎で（位置情報）を選択し、◎（［選択］）を押す

④ ◎で「2更新」を選択し、◎（［選択］）を押す

更新中画面に続いて、受信の完了をお知らせします。

補足

- 位置情報更新中はディスプレイの上部に「」が点滅表示されます。
- 位置情報の更新を中止するときは、「位置情報を更新中です」と表示されているときに、◎（［中止］）を押します。
- 更新に失敗したときの表示については、「こんなときは」（☞P20-15）を参照してください。
- 掲示板を「位置情報」に設定しているとき（☞P7-35）は、一定の距離を移動すると、自動的に位置情報が更新されます。

ステーション設定

ステーション設定の機能一覧

ステーションを利用するときに、さまざまな機能を設定することができます。
設定できる機能の一覧は次のとおりです。

ステーション設定の各機能	内容	参照ページ
情報ナンバー登録	情報ナンバーを入力して、マイリストに登録する	18-3
センター番号設定	センター番号を設定する	18-4
更新時間設定	メインリストが更新される周期を設定する	18-6
ピクチャーセット	壁紙に設定した画像を自動的に更新する	18-7
保存情報全消去	保存情報に保存されている内容をすべて消去する	18-8
設定リセット	お買い上げ時の設定に戻す	18-9

情報ナンバーでマイリストに登録する(情報ナンバー登録)

ステーションの情報には、各タイトルごとに情報ナンバーが付いています。
よく利用するタイトルの情報ナンバーがあらかじめわかっているときは、情報ナンバーを直接入力してマイリストへの登録を行うことができます。

1 「情報ナンバー登録」を呼び出す

① 待受画面で◎(［ ］) を押す
② ◎で(ステーション)を選択し、◎(［選択］)を押す
③ ◎で(ステーション設定)を選択し、◎(［選択］)を押す
④ ◎で「1情報ナンバー登録」を選択し、◎(［選択］) を押す

2 情報ナンバーを入力する

マイリストにタイトルがすでに20件登録されているときやメモリに空きがないときは、登録できません。「マイリストから情報を消去する」(☞P17-14)

3 ◎(［決定］) を押す

登録の完了をお知らせします。

- 同じ情報を重複してマイリストに登録することはできません。
- 1～65534以外の数字を登録することはできません。その場合、登録は無効になります。
- 購読を申し込んでいない有料情報を情報ナンバーで登録しても、その情報を表示させることはできません。

センター番号を変更する(センター番号設定)

サービスセンターに接続するセンター番号を変更することができます。将来、センター番号の変更があったときに設定します。
センター番号変更のお知らせがないときは変更しないでください。センター番号を誤って変更した場合、送信ができなくなります。
お買い上げ時は、「＊7053」に設定されています。

1 「センター番号設定」を呼び出す

① 待受画面で(　)を押す
② で(ステーション)を選択し、(選択)を押す
③ で(ステーション設定)を選択し、(選択)を押す
④ で「2センター番号設定」を選択し、(選択)を押す
暗証番号の入力画面が表示されます。

2 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、現在の設定が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

3 (変更)を押す

お買い上げ時の設定に戻すときは(初期化)を押します。

4 **新しいセンター番号（最大 2 4 桁）を入力する**

5 **(📖)（決定）を押す**

設定の完了をお知らせします。

情報を更新する時間を設定する(更新時間設定)

長時間移動しなかったときなど、「メインリストの更新」(☞P16-3)の条件に該当しないときでも、設定した間隔で自動的にメインリストが更新されるように設定することができます。
お買い上げ時は、「6時間毎」に設定されています。

1 「更新時間設定」を呼び出す

① 待受画面で◎(□)を押す
② ◎で(ステーション)を選択し、□(選択)を押す
③ ◎で(ステーション設定)を選択し、□(選択)を押す
④ ◎で「3更新時間設定」を選択し、□(選択)を押す
現在の設定が表示されます。

2 □(変更)を押す

3 ◎で更新時間を選択し、□(決定)を押す

設定の完了をお知らせします。

「自動更新しない」に設定したときは、「メインリストの更新」(☞P16-3)の条件が発生するまでメインリストが更新されません。

設定した更新時間に達するまでメインリストが更新されなかった場合に、自動更新が行われます。

壁紙に設定した画像を自動的に更新する(ピクチャーセット)

ステーションで入手した情報内の画像をディスプレイの壁紙に設定している場合、同じファイル名の画像が更新されたときに壁紙の画像も自動的に更新するように設定することができます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

例：自動的に更新する場合

1 「ピクチャーセット」を呼び出す

① 待受画面で( ) を押す
② で (ステーション)を選択し、(選択)を押す
③ で (ステーション設定)を選択し、(選択)を押す
④ で「4ピクチャーセット」を選択し、(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

ピクチャーセット
OFF
ON　OFF

2 (ON) を押す

設定の完了をお知らせします。

補足　自動的に更新しない場合は(OFF) を押します。

補足　ピクチャーセットを「ON（更新）」に設定すると、表示された情報内の画像を選択して表示されるファイルメニューから「壁紙設定」を選択できるようになります。「画像を壁紙に設定する」(☞P17-7)

保存情報の内容をすべて消去する（保存情報全消去）

保存情報に保存されているタイトルと情報を一度にすべて消去することができます。

1 「保存情報全消去」を呼び出す

① 待受画面で（　）を押す

② で（ステーション）を選択し、（選択）を押す

③ で（ステーション設定）を選択し、（選択）を押す

④ で「5保存情報全消去」を選択し、（選択）を押す

保存情報全消去

実行

2 （実行）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」（☞『基本操作編』）を参照してください。

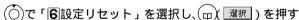
4 （はい）を押す

消去の完了をお知らせします。

ステーション設定の内容をリセットする(設定リセット)

ステーションの各機能の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。設定リセットを行うと、次のようになります。

機能名	初期状態
メインリスト	(データなし)
更新時間設定	6時間毎
センター番号設定	＊7053
ピクチャーセット	OFF
画面スクロール設定	1行
お天気アイコン	正面待ち受け:OFF　背面待ち受け:OFF 情報ナンバー設定:57451

1 「設定リセット」を呼び出す

① 待受画面で◎(　)を押す

② ◎で(ステーション)を選択し、(選択)を押す

③ ◎で(ステーション設定)を選択し、(選択)を押す

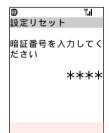
④ ◎で「6設定リセット」を選択し、(選択)を押す

2 (実行)を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、確認画面が表示されます。

操作用暗証番号については「暗証番号について」(☞『基本操作編』)を参照してください。

4 ◎(はい)を押す

設定リセットの完了をお知らせします。

オールリセット(☞『基本操作編』)を行うと、ステーションの各機能の設定や登録内容(マイリストの「緊急情報」を除く)、情報のすべてが消去されますのでご注意ください。

設定リセットを行っても、マイリストや保存情報に保存されている情報は消去されません。
消去するときは、次の操作を行います。
「マイリストから情報を消去する」（☞P17-14）
「情報を消去する」（☞P17-21）
「保存情報の内容をすべて消去する」（☞P18-8）

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please visit the Vodafone Website for the full manual or dial 157 from a Vodafone handset for Vodafone Customer Service.

Contents

Retrieving Network Information

To access the web, first you must retrieve the required network connection information from Vodafone live! Service Center.
In this manual, Vodafone live! Service Center is referred to as "the Service Center" and Vodafone live! compatible handsets as "Vodafone handsets."

1 ***Retrieve Network Information?*** **appears when you first power on Vodafone handset and press**

2 **Press** Yes

Handset connects to the Service Center.

3 **Use** **to select** ***English*** **and press** Select

Transmission of User Information appears.

4 **Use** **to choose** ***Yes*** **and press** Select

Handset connects to the Service Center and the necessary network information is retrieved.

Note: Services and functions requiring network information are not available on the handset until completing the above steps.

Mail

Vodafone text communication services are available throughout Japan. Exchange text/ multimedia messages with e-mail compatible handsets, PCs and other devices via the Internet.

■ Super Mail

Exchange text messages of up to 12 Kbytes (12,000 single-byte characters) with Super Mail compatible handsets, e-mail compatible handsets and other devices via the internet. Attach images, sounds or vSeries files to send multimedia messages. Super Mail requires a separate subscription.

■ Sky Mail

Use this basic service to exchange text messages of up to 128 single-byte characters with Vodafone handsets, e-mail compatible handsets or PCs and other devices via the Internet. A separate contract is required to receive e-mail.

■ Greeting

Designate the date/time to deliver messages to friends or family with Vodafone handsets. Messages are saved on the recipient's handset until the time arrives.

■ Sky Melody

Download melodies from Sky Melody Center to use as ring tones.

The V601N handset is not compatible with Coordinator, Relay Mail or Hotline.

Retry Function

Text messages are stored at the Service Center for up to 72 hours, and delivered when the handset connects to the network.

Mail Menu

Access Mail Menu to use Mail services.

1 **Press (O) [O] from Standby**

2 **Use (navigation key) to select [Mail icon 2] *Mail* and press (📖) [Select]**

Tip: Alternatively, press (2 ABC か) in Step 2.

3 **Use (navigation key) to select an indicator and press (📖) [Select] to access the following items**

Indicator	Item	Description
[icon 1]	Mailbox	Received/sent messages are saved here
[icon 2]	Super Mail	Create Super Mail messages
[icon 3]	Sky Mail	Create Sky Mail messages
[icon 4]	Greeting	Create Greeting messages
[icon 5]	Mail Settings	Configure various settings to send or receive messages
[icon 6]	Access Server	Access mail server to retrieve Mail List, retrieve complete message, delete messages or check server space
[icon 7]	Sky Melody	Download melodies from Sky Melody Center to use as ring tones

Note: If ***Time Unset. Set Clock*** appears, refer to Operations Manual “Setting Clock” (☞P 15-26).

Tip: Alternatively, press (✉) from Standby to open Mail Menu directly.

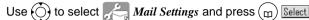
Customizing Handset E-mail Address

Change the address before @ of your initial e-mail address in order to reduce spam.

1 Connect to the Web

① Press [MAIL] from Standby

② Use to select *Mail Settings* and press [Select]

Tip Alternatively, press 5 in Step 1 - ②.

③ Use to select 1 *Original Address* and press [Select]

Tip Alternatively, press 1 in Step 1 - ③.

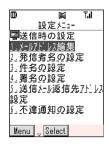
2 Press [Yes]

Handset connects to the Web and ***オリジナルメール設定*** (Original Mail Setting) menu appears.

3 Use to select the input field below the message ***暗証番号を入力してください*** (Enter Center Access Code) and press [Select]

4 Enter Center Access Code

5 Press [Set]

6 Use to select *OK* and press [Select]

7 **Use ⓞ to select *1. メールアドレス編集* (Edit Mail Address) and press Ⓜ Select**

8 **Use ⓞ to select the input field below the message *ご希望のアカウントを入力してください* (Enter an address) and press Ⓜ Select**

9 **Enter an address**

10 **Press Ⓜ Set**

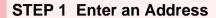
11 **Use ⓞ to select *OK* and press Ⓜ Select**

Tip If the message ***ご希望のEメールアドレスは既に登録されています。他のアドレスを入力してください。*** (The address you entered is in use. Enter another address) appears, use ⓞ to select the input field and press Ⓜ Set again. Repeat Step 9.

Sending Mail

Sending Super Mail

STEP 1 Enter an Address

1 **Press [mail key] [MAIL] from Standby**

2 **Use [navigation key] to select [Super Mail icon] *Super Mail* and press [key] [Select]**

Super Mail window appears.

Tip Alternatively, press [2 ABC か] in Step 2.

3 **Use [navigation key] to select *To*: and press [key] [Select]**

4 **Use [navigation key] to select [1] *Mobile Phone*, [2] *E-mail*, [3] *Redial (Phone)* or [4] *Redial (Mail)* and press [key] [Select]**

Tip Alternatively, press [1 @ あ], [2 ABC か], [3 DEF さ] or [4 GHI た] in Step 4.

5 **Enter or select a phone number or e-mail address**

Tip Press [key] [TEL] after selecting [1] ***Mobile Phone*** or [2] ***E-mail*** in Step 4, to select a phone number or e-mail address from Phone Book. Use [navigation key] to select search method and press [key] [Select]. Use [navigation key] to select [phone icon] for phone number or [mail icon] for e-mail address after selecting a recipient from Phone Book entries.

6 **Press [key] [OK]**

Tip To add another phone number or e-mail address, use [navigation key] to select another field and press [key] [Select] then repeat Steps 4 - 6.

7 **Press [mail key] [OK]**

19 Abridged English Manual

STEP 2 Enter a Subject

1 Use to select *Subject:* and press Select

2 Enter a subject

3 Press Set

STEP 3 Compose a Message

1 Use to select *Message:* and press Select

2 Compose a message

3 Press Set

STEP 4 Attach Files

1 Use to select *Attachment:* and press Select

2 Press Select

3 Use to select 1 *Data Folder* and press Select

Tip: Alternatively, press 1 in Step 3.

4 Use to select a folder and press Select

Note: Only folders that contain attachable files appear.

5 Use to select a file and press OK

Tip: To add another attachment, use to select another field and press Select then repeat Steps 3 - 5.

6 Press OK

STEP 5 Send

Press [key] Send

Sending Sky Mail

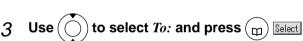
STEP 1 Enter an Address

1 Press [key] [MAIL] from Standby

2 Use [key] to select [Sky Mail icon] *Sky Mail* and press [key] Select

Sky Mail window appears.

Tip Alternatively, press [3 DEF] in Step 2.

3 Use [key] to select *To:* and press [key] Select

4 Use [key] to select [1] *Mobile Phone*, [2] *E-mail*, [3] *Server*, [4] *Redial (Phone)*, [5] *Redial (Mail)* or [6] *Redial (Server)* and press [key] Select

Tip Alternatively, press [1], [2 ABC], [3 DEF], [4 GHI], [5 JKL] or [6 MNO] in Step 4.

5 Enter a phone number or e-mail address

Tip Press [key] [TEL] after selecting [1] *Mobile Phone*, [2] *E-mail* or [3] *Server* in Step 4, to select a phone number or e-mail address from Phone Book. Use [key] to select search method and press [key] Select. Use [key] to select [phone icon] for phone number or [mail icon] for e-mail address after selecting a recipient from Phone Book entries.

6 Press [key] OK

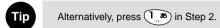
Tip To add another phone number or e-mail address, use [key] to select another field and press [key] Select then repeat Steps 4 - 6.

7 Press [key] OK

STEP 2 Compose a Message

1 **Use ◯ to select *Message:* and press 📖** Select

2 **Use ◯ to select 1 *Free Message* and press 📖** Select

Tip Alternatively, press 1 in Step 2.

3 **Compose a message**

4 **Press 📖** Set

STEP 3 Send

Press Send

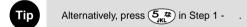
Sending Greetings

Set User Name to display your name on the recipient's handset.

1 **Open *User Name***

① Press MAIL from Standby

② Use ◯ to select *Mail Settings* and press 📖 Select

Tip Alternatively, press 5 in Step 1 - ②.

③ Use ◯ to select 2 *User Name* and press 📖 OK

Tip Alternatively, press 2 in Step 1 - ③.

2 **Press 📖** Change

3 **Enter User Name**

Enter up to 12 single-byte characters.

4 **Press 📖** Set

STEP 1 Enter an Address

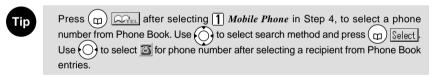
1 **Press [mail key] [MAIL] from Standby**

2 **Use [navigation key] to select [Greeting icon 4] *Greeting* and press [book key] [Select]**

Greeting window appears.

Tip Alternatively, press [4 GHI] in Step 2.

3 **Use [navigation key] to select *To:* and press [book key] [Select]**

4 **Use [navigation key] to select [1] *Mobile Phone* or [2] *Redial (Phone)* and press [book key] [Select]**

Tip Alternatively, press [1 @] or [2 ABC] in Step 4.

5 **Enter a phone number**

Tip Press [book key] [TEL] after selecting [1] ***Mobile Phone*** in Step 4, to select a phone number from Phone Book. Use [navigation key] to select search method and press [book key] [Select]. Use [navigation key] to select [phone icon] for phone number after selecting a recipient from Phone Book entries.

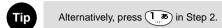
6 **Press [book key] [OK]**

7 **Press [mail key] [OK]**

STEP 2 Compose a Message

1 Use [Navigation key] to select ***Message:*** and press [Mail key] [Select]

2 Use [Navigation key] to select [1]***Free Message*** and press [Mail key] [Select]

Tip Alternatively, press [1] in Step 2.

3 Compose a message

4 Press [Mail key] [Set]

STEP 3 Specify Display Date

1 Use [Navigation key] to select ***Display Date:*** and press [Mail key] [Select]

2 Enter year, month, day and time in the 24-hour system

3 Press [Mail key] [OK]

STEP 4 Send

Press [Send key] [Send]

Receiving Mail

Opening Mail

1 Receive messages in Standby

The handset rings/vibrates to notify of a new message.

appears for Super Mail and appears for Sky Mail.

2 Press New

3 Press Select

4 Use to select a message and press View

Use to scroll through the message.

If ***more*** appears at the top of a Super Mail message, the complete message remains on the server. Press Continue , use to select ***More*** and press Select to retrieve the complete message.

Replying & Forwarding

1 **Access a message list in Inbox**

① Press [MAIL] from Standby

② Use to select *Mailbox* and press [Select]

Tip: Alternatively, press 1 in Step 1 - ②.

③ Use to select 1 *Inbox* and press [Select]

Tip: Alternatively, press 1 in Step 1 - ③.

④ Use to select a folder and press [Select]

2 **Use to select a message and press [Menu]**

3 **Use to select *Reply* or *Forward* and press [Select]**

4 **Use to select 1 *Quote Sky Mail*, 2 *Unquoted Sky Mail*, 3 *Quote Super Mail* or 4 *Unquoted Super Mail* for Reply, or 1 *Sky Mail* or 2 *Super Mail* for Forward and press [Select]**

5 **Compose a reply message or enter a forwarding address**

6 **Press [Send]**

Web

Use Web to access the Mobile Internet directly from the handset. Browse for image or sound files, as well as information and download up to 12,000 single-byte characters.

■ Web Information (Mostly Japanese)

Access Web from Web Menu.

■ Auto Delivery Service

Auto Delivery Service automatically sends update notifications to the handset. After a notification arrives, access the Web to download the information.

■ Java™ Applications

Download and enjoy Java™ Applications.

Web Menu

1 **Press (O) [O] from Standby**

2 **Use (◇) to select [icon] *Web* and press (📖) [Select]**

Tip Alternatively, press (1 @ あ) in Step 2.

3 **Use (◇) to select an indicator and press (📖) [Select] to access the following items**

Indicator	Item	Description
1	Vodafone Web	Access the Mobile Internet to obtain information. Select ***Global Net*** for information in languages other than Japanese.
2	Home	Save a Website as Home for direct access.
3	Favorites	Save your favorite Web pages.
4	Bookmarks	Save your favorite Website URLs.
5	URL Entry	Enter URL to access Websites.
6	New Web Info	Check unread information received by Auto Delivery Service.
7	Web Data	Save Web information here.
8	Web Settings	Configure Web settings.

Note If ***Time Unset. Set Clock*** appears, refer to Operations Manual "Setting Clock" (☞P 15-26).

Java™

- Download Java™ Applications from the Web.
- Enjoy Network games or real time information with Network Java™ Applications.
- Use Java™ Applications for Standby Display, or activate at specified times.

Java™ Menu

1 **Press (Vodafone key) [Vodafone key] from Standby**

2 **Use (navigation key) to select (icon) *Java™* and press (key) [Select]**

Tip: Alternatively, press (4 GHI) in Step 2.

3 **Use (navigation key) to select an indicator and press (key) [Select] to access the following items**

Indicator	Item	Description
1	Java™ Applications	Save Java™ Applications downloaded from Web. Two Java™ Applications are pre-installed by default.
2	Java™ Timer	Set Java™ Application to launch at specified date and time.
3	Standby Java™	Set Java™ Application to run on Standby Display.
4	Java™ Settings	Configure Java™ settings.
5	Java™ Information	View Java™ and JBlend™ licenses.
6	Vodafone Web	Download Java™ Applications from the Web.

Note: If ***Time Unset. Set Clock*** appears, refer to Operations Manual “Setting Clock” (☞P 15-26).

Station (Japanese Only)

Use Station to access a variety of area-specific local information, periodically updated automatically.

Station Menu

1 **Press [Vodafone key] [ ] from Standby**

2 **Use [navigation key] to select [Station icon] *Station* and press [key] Select**

Tip: Alternatively, press [3 DEF] in Step 2.

3 **Use [navigation key] to select an indicator and press [key] Select to access the following items**

Indicator	Item	Description
NEW 1	New Information	Check unread updates of information saved in My List.
2	Main List	View automatically updated area information, etc.
3	My List	Save frequently viewed information in My List. View updates of saved information in New Information.
4	Update List	Manually update Main List.
5	Weather Indicator	Display Weather Indicator or weather information.
6	Saved Info	Save information here.
7	Location Info	Obtain and view the current location.
8	Confirm Status	Check current subscription status of fee-based information.
9	Station Settings	Configure various Station settings.

Note If ***Time Unset. Set Clock*** appears, refer to Operations Manual “Setting Clock” (☞P 15-26).

Customer Service

If you have any questions about a Vodafone handset or service, please call General Information. For service or repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or toll free at 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones:

Subscription Areas

Area	Service	Number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	Free Call 0088-240-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	Free Call 0088-241-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	Free Call 0088-242-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	Free Call 0088-259-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	Free Call 0088-247-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	Free Call 0088-250-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-250-113

付録

定型文一覧

定型文には、一般編、お祝い編、ビジネス編、遊び編、問い合わせ編、応答編、ユーザ作成の 7 種類があります。

1：一般編

定型文の番号	定型文の内容
001	おはようございます。
002	おやすみなさい。
003	おはよー！今日も一日がんばりましょう。
004	昨日は、とっても楽しかったです。どうもありがとう。
005	連絡下さい。【1】
006	今から、【1】てもいいですか？
007	今日は【1】のため、遅くなります。
008	今日は【1】の日です。早く帰ってきてね。
009	【1】に迎えに来てね！
010	【1】について知っている人は【2】までに【3】に教えて下さい。
011	【1】は、【2】に、【3】集合です。時間厳守！
012	ただいま。
013	おかえりなさい。
014	もう少し待ってて！
015	いってきます。
016	いってらっしゃい。
017	留守電にメッセージをお願いします。
018	【1】で待ってます。
019	がんばって！！
020	ありがとうございました。

2：お祝い編

定型文の番号	定型文の内容
021	新年明けましておめでとうございます。【1】
022	A HAPPY NEW YEAR! 【1】
023	結婚おめでとう。【1】
024	誕生日おめでとう。【1】
025	【1】おめでとう。【2】
026	Merry Christmas! 【1】

3：ビジネス編

定型文の番号	定型文の内容
031	本日の【1】会議は、【2】となりました。
032	本日の【1】訪問は、【2】となりました。
033	【1】へ直行します。【2】
034	【1】へ直帰します。【2】
035	電車遅延のため、【1】遅れます。
036	至急ＴＥＬください。【1】
037	予定変更！ＴＥＬください。【1】
038	待ち合わせ変更！場所：【1】，時間：【2】
039	【1】頃まで、携帯電話の電源を切ります。
040	【1】までは、メールで連絡して下さい。
041	振込口座：銀行・支店：【1】、口座番号：【2】、名義人名：【3】です。
042	【1】の件、よろしくお願い致します。【2】
043	今日、一杯どうですか？連絡下さい。【1】
044	ＦＡＸ確認願います。【1】
045	次の指示を待て。【1】
046	【1】変更します。
047	【1】延期します。
048	【1】中止します。

4：遊び編

定型文の番号	定型文の内容
051	はぁーい！今、何してるの？
052	どこか、遊びに行こーよ！【1】
053	電話ちょうだい！【1】
054	おくれちゃう、ゴメン！【1】
055	どこにいるの？【1】
056	集合！【1】
057	時間だよーん！！【1】
058	トラブル発生！！【1】
059	会いたい！
060	愛してる！

5：問い合わせ編

定型文の番号	定型文の内容
061	【1】みんなで飲みませんか？【2】に【3】。
062	今日【1】に、【2】へ行きませんか？
063	【1】の待ち合わせ時間と場所、決めようよ。
064	【1】に行かない？
065	【1】のメンバー募集！【2】にて。詳しくは【3】まで連絡下さい。
066	今度みんなで【1】へ行きましょう。【2】までで、都合の良い日を教えて下さい。
067	今度みんなで【1】へ行きましょう。いいところがありましたら、お知らせ下さい。
068	【1】しませんか？日時：【2】、場所：【3】。出欠をご連絡下さい。
069	メッセージ下さい！！
070	元気？

6：応答編

定型文の番号	定型文の内容
076	Thank you!
077	Good!
078	◯
079	OK!
080	いいよ
081	行きます
082	YES
083	了解
084	×
085	NG!
086	ダメ！
087	NO
088	ゴメン
089	スミマセン、無理です。
090	△
091	保留
092	今わかりません。
093	あとで連絡します。
094	本当？
095	ウッソー！
096	ワンダフル！

定型文の番号	定型文の内容
097	ブラボー！
098	ゲゲ・・・！
099	ギャー！
100	ワオー！
101	ウヒョー！
102	おまかせっ！！
103	関係ないね！
104	うらやましー。
105	ご苦労さま。
106	反対。
107	賛成。
108	待ってました！
109	それは残念。
110	責任もてません。
111	まかせなさい！！
112	お金がない！
113	時間がない！
114	詳しく教えて！
115	よくやるよ！
116	どれでもOK!
117	キャンセル。

7：ユーザ作成（ユーザ作成定型文）

定型文118～127には、自分で作成したメッセージを登録しておくことができます。（☞P7-22）

絵文字・顔文字一覧

絵文字を入力するときは、サブメニューから「絵文字入力」を選択し、(選択) を押します。

で絵文字を選択し、(選択) を押して入力します。

補足

- □部分の絵文字は動く絵文字です。
- 一部の絵文字および動く絵文字は、相手のボーダフォン携帯電話の機種により表示されない場合があります。
- 絵文字にはそれぞれ3種類の大きさ（小さい、標準、大きい）がありますが、ここでは標準の絵文字を記載しています。「文字の大きさを変更する」（☞P6-38）
- は、絵文字一覧ではのみ表示されます。を選択するとと入力できます。

顔文字を入力するときは、サブメニューから「顔文字入力」を選択し、(選択)を押します。
で顔文字を選択し、(選択)を押して入力します。

意　味	表　示	意　味	表　示
ありがとう／ありがと	m(_ _)m	いたた	(>_<)
ばんざい	＼(^0^)／	えーん	(;_;)
わーい	(^0^)	なぜ	(?_?)
おーい	(^0^)／	がーん	(￣□￣;)!!
ぶい	(^^)v	えへん	(￣^￣)
ぎゃはは	(^Q^)/^	む	(―__―メ)
あは	(o^o^o)	いかり	(｀´)
にこ	(^-^)	むか	(;-_-+
にこ	(*^_^*)	こそこそ	(・_・｜
ちゅ	(^3^)/	じーっ	(　-_-)
ちゅ	(^ ε ^)-☆Chu!!	きこえない	｜(-_-)｜
わくわく	o(^-^)o	こまったもんだ	(￣～￣)ξ
ういんく	(^_-)	ぶたー	)^o^(
さよなら	(^_^)/~	こあら	(―Q―)
がんば	p(^^)q	いっぷく	(^!^)y~
ね	(^.^)b	いっぷく	(^ .^)y-~~~
ぽりぽり	(^^ゞ	ほし	☆彡
ひやあせ	(^o^;	ねてる	(-_-)zz
あせあせ	(;^_^A	ねむい	＼(~o~)／
びくっ	(*_*)	めも	φ(..)
どき	(◎-◎;)	うん	(゜_゜)(。_。)
え	(@_@;)	かんぱい	(^^)／▽☆▽＼(^^)
めがてん	(・・;)	ども	＼(^_^)(^_^)／
はてな	(・・?)	いっぷく	(^!^)y-
きらーん	(☆。☆)	ちゅ	(^3^)Chu
しくしく	(T_T)	へんしん	＼(0\0)ゝ
さよなら	(T_T)/~	おんなのこ	§^。^§

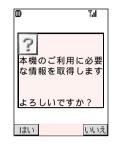
- 顔文字は全角・半角文字が組み合わされているので、文字数がそれぞれ異なります。入力できる文字数をご確認のうえ、ご使用ください。また、表の「意味」は一般的な例です。
- 文字入力時にひらがな／漢字入力モードで「かお」「かおもじ」と入力するか、または表の「意味」を入力して(変換)を押しても入力できます。

こんなときは

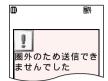
メール／ウェブ／ Java™ ／ステーション共通

- ネットワーク自動調整を行っていない場合に表示されます。
  →お買い上げ後、初めてV601Nの電源をONにして、Ⓥ、Ⓜ、Ⓛ、Ⓢ、CLRまたは◎を押すと、「ネットワーク自動調整」の画面が表示されるので、Ⓥ（はい）を押してネットワーク自動調整を行ってから操作してください（☞P1-2、1-6）。ネットワーク自動調整を行わないと、ボーダフォンライブ！のご利用が一部制限されます。

- 「圏外」と表示されているときなど、サービスセンターに接続できなかった場合に表示されます。
  →電波状態を確認して、再度操作してください。
  それでも接続できないときは、しばらく待ったあと、再度操作してください。

- オフラインモード（☞『基本操作編』）を設定しているときに、電波を送信する操作を行った場合に表示されます。
  →オフラインモードを解除して、再度操作してください。

補足　ここに表記されている以外のメッセージがサービスセンターから送られ、表示される場合があります。

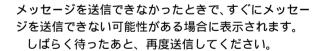
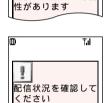
メール編

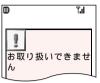
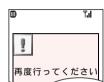
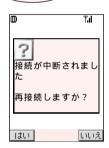
■「圏外」と表示されているときに、メッセージを送信できなかった場合に表示されます。
→電波状態表示を確認して、再度送信してください。

■発信禁止（☞『基本操作編』）を設定しているために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度送信してください。

■スーパーメールのメッセージが正常に送信されたかどうか確認できないときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■スカイメールまたはグリーティングのメッセージが正常に送信されたかどうか確認できないときに表示されます。
→配信状況を確認してください（☞P4-17）。

■電波の弱い所などでメッセージを送信できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、電波状態表示を確認して、再度送信してください。

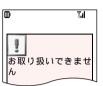
■メッセージを送信できなかったときで、すぐにメッセージを送信できない可能性がある場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■ 誤った電話番号を入力したために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→宛先の電話番号を確認して、再度送信してください。

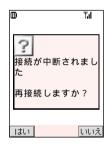
■ サービスセンターがメンテナンス中のために、メッセージを送信できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■ 配信確認／配信キャンセル／配信変更が行われなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度送信してください。

■ メッセージの送信中に電波が弱くなったときなどに表示されます。
→再度送信するときは◎（はい）を、中止するときは✎（いいえ）を押します。

■ メッセージが送信されない。
→宛先に「184」「186」を付けるとメッセージは送信されません。宛先の電話番号を確認してください。

■ メッセージが相手に届かない。
→メッセージの送信先の相手がPINコードを設定しているときは、同じPINコードを設定してメッセージを送信しなければ、相手に受信されません。「送信するメッセージにPINコードを設定する」（☞P4-13）
→スーパーメール以外のメッセージの送信先の相手がアドレスフィルターを設定してメッセージの受信を拒否しているときは、メッセージが相手に受信されません。相手にご確認ください。

ウェブ編

■ 発信禁止（☞『基本操作編』）を設定しているために、サービスセンターに接続できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度操作してください。

■ サービスセンターがメンテナンス中のために、接続できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■ 何らかの理由によりサービスセンターから通信が切断されたときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■ サービスセンターとの接続中に電波が弱くなったときなどに表示されます。
→再度接続するときは◎（はい）を、中止するときは（いいえ）を押します。

■ インターネットアクセス規制が設定されているときに表示されます。

Java™編

■ 発信禁止（☞『基本操作編』）を設定しているために、サービスセンターに接続できなかったときに表示されます。
→発信禁止の設定を解除して、再度操作してください。

発信禁止設定中のため送信できません

■ Java™ アプリをダウンロードしようとしたときに、ボーダフォンライブ！ ON ／ OFF 設定で Java™ を「OFF」に設定している場合に表示されます。
→Java™ を「ON」に設定（☞P1-4）してください。

■ Java™ アプリをダウンロードするとき、一定時間以上かかったり、サービスセンターの応答がなかったりして、通信が切断された場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

応答がないため接続が中断されました

■ サービスセンターがメンテナンス中のために、接続できなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

お取り扱いできません

■ 何らかの理由によりサービスセンターから通信が切断されたときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

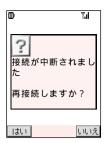
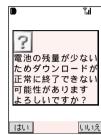
■ サービスセンターとの接続中に電波が弱くなったとき、「圏外」と表示されたときなど Java™ アプリをダウンロード中に接続が中断された場合に表示されます。

→電波状態表示を確認して、再度操作してください。それでも接続できないときは、しばらく待ったあと、再度接続してください。再度接続するときは◉(はい)を、中止するときは✉(いいえ) を押します。

■ Java™ アプリをダウンロードしようとしたときに、電池残量が不足している場合に表示されます。

→◉(はい)を押してダウンロードを開始できますが、✉(いいえ) を押して、充電してから再度ダウンロードすることをおすすめします。

■ Java™アプリをダウンロードしようとしたときに、すでに100件登録されているかメモリに空きがない場合に表示されます。

→メモリ残容量（☞P15-15）を確認してください。

ステーション編

■「圏外」と表示されているときなどに、申し込み内容確認を行った場合に表示されます。
→しばらく待ったあと、電波状態表示を確認して、再度操作してください。

■ステーションを利用できない地域で情報を受信しようとしたときなどに表示されます。
→ステーションを利用できる地域へ移動してから、操作してください。

■何らかの理由によりリスト更新が行えなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■何らかの理由により位置情報更新が行えなかったときに表示されます。
→しばらく待ったあと、再度操作してください。

■メインリストやマイリストの情報を正常に受信できなかったときに表示されます。
→必要に応じて、リスト更新（☞P17-4）を行ってください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内	**ボーダフォン携帯電話から157（無料）**
紛失・故障受付	**ボーダフォン携帯電話から113（無料）**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

ご契約地域		
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

メモリ容量一覧

メール	
受信メールボックス	約1.4Mバイト※1
送信メールボックス	約360Kバイト※2
送信トレイ	約360Kバイト※2

ウェブ	
メッセージフォルダ	約 1.4M バイト※1
お気に入り	最大 50 件※1
ブックマーク	50 件

Java™	
Java™ ライブラリ	最大 100 件／約 7M バイト※3

ステーション	
マイリスト	最大 20 タイトル／ 100 件
保存情報	約 1.4M バイト※1

データフォルダ	
メモリ容量	約 7M バイト※3

※ 1　受信メールボックス、ウェブのメッセージフォルダ／お気に入り、ステーションの保存情報はメモリを共有しています。
※ 2　送信メールボックス、送信トレイはメモリを共有しています。
※ 3　データフォルダと Java™ ライブラリはメモリを共有しています。

索引

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ